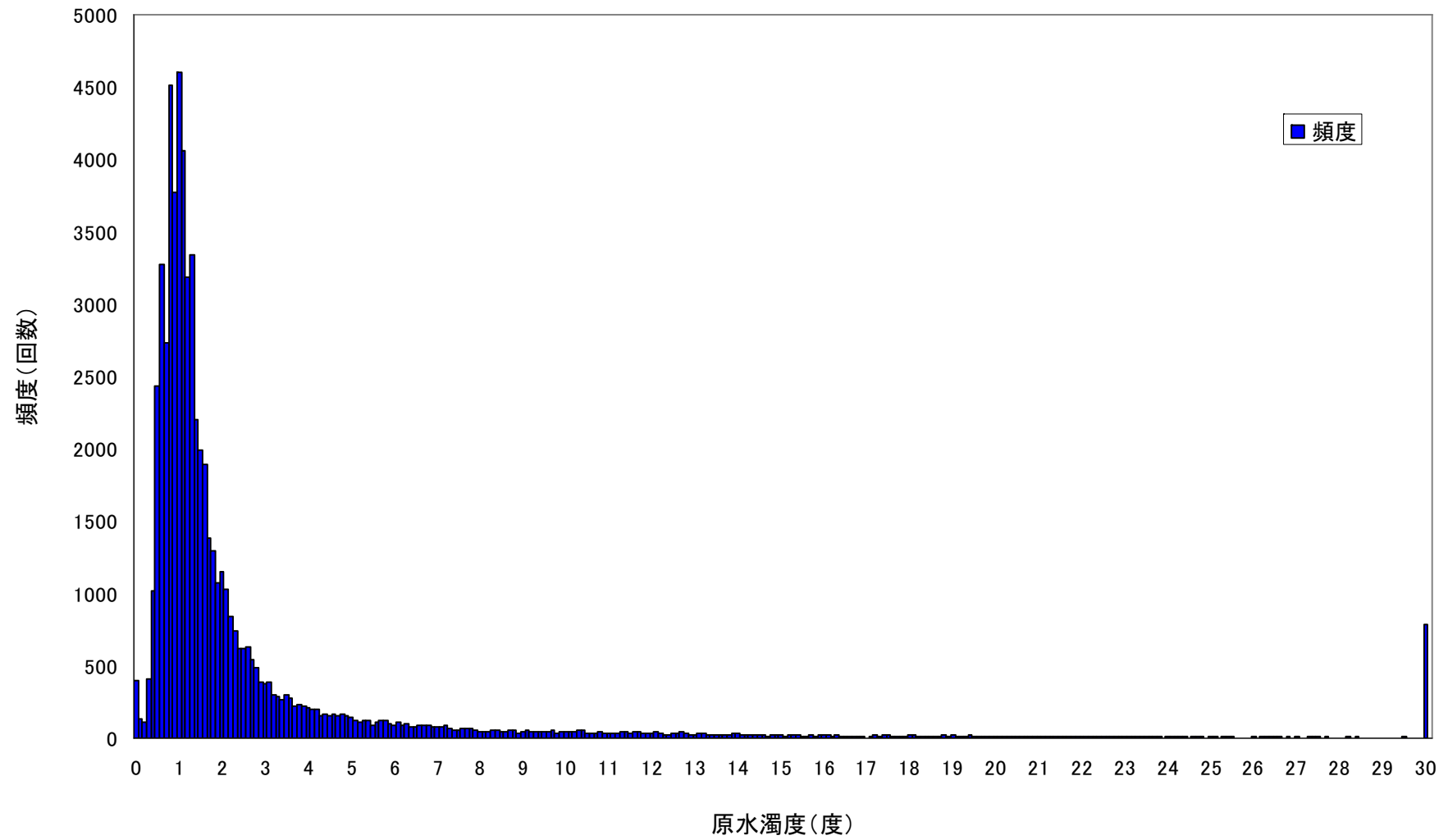


別紙1 過去8年間における原水濁度データ



別紙2 浄水水質要求水準値

新水質基準項目								
項目 No.	水質項目	管理目標値	要求水準値	測定限界	最低測定 数(回/ 年)	試験方法	測定箇所	
							膜ろ 過水	配水池 出口
1	一般細菌	1個/ml以下	1個/ml以下	1	52	検査方法告示の別表第11に定める方法 標準寒天培地法	○	○
2	大腸菌	不検出	不検出		52	検査方法告示の別表第2に定める方法 特定酵素基質培地法	○	○
3	カドミウム及びその化合物	0.001mg/L以下	0.001mg/L以下	0.00007	4	検査方法告示の別表第6に定める方法 ICP-MS		○
4	水銀及びその化合物	0.0001mg/L以下	0.0001mg/L以下	0.00005	4	検査方法告示の別表第7に定める方法 還元酸化-AA		○
5	セレン及びその化合物	0.001mg/L以下	0.001mg/L以下	0.0004	4	検査方法告示の別表第6に定める方法 ICP-MS		○
6	鉛及びその化合物	0.001mg/L以下	0.001mg/L以下	0.0002	4	検査方法告示の別表第6に定める方法 ICP-MS		○
7	ヒ素及びその化合物	0.001mg/L以下	0.001mg/L以下	0.00006	4	検査方法告示の別表第6に定める方法 ICP-MS		○
8	六価クロム化合物	0.005mg/L以下	0.005mg/L以下	0.0002	4	検査方法告示の別表第6に定める方法 ICP-MS		○
9	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001mg/L以下	0.001mg/L以下	0.001	4	検査方法告示の別表第12に定める方法 IC-PC		○
10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	2mg/L以下	2mg/L以下	0.01	12	検査方法告示の別表第13に定める方法 IC	○	○
11	フッ素及びその化合物	0.08mg/L以下	0.08mg/L以下	0.01	12	検査方法告示の別表第13に定める方法 IC	○	○
12	ホウ素及びその化合物	0.1mg/L以下	0.1mg/L以下	0.002	4	検査方法告示の別表第6に定める方法 ICP-MS		○
13	四塩化炭素	0.0004mg/L以下	0.0004mg/L以下	0.0002	4	検査方法告示の別表第14に定める方法 PT-GC-MS		○
14	1,4-ジオキサン	0.005mg/L以下	0.005mg/L以下	0.0001	4	検査方法告示の別表第16に定める方法 SPE-GC-MS		○
15	1,1-ジクロロエチレン	0.002mg/L以下	0.002mg/L以下	0.0003	4	検査方法告示の別表第14に定める方法 PT-GC-MS		○
16	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.004mg/L以下	0.004mg/L以下	0.0001	4	検査方法告示の別表第14に定める方法 PT-GC-MS		○
17	ジクロロメタン	0.002mg/L以下	0.002mg/L以下	0.0002	4	検査方法告示の別表第14に定める方法 PT-GC-MS		○
18	テトラクロロエチレン	0.001mg/L以下	0.001mg/L以下	0.0003	4	検査方法告示の別表第14に定める方法 PT-GC-MS		○
19	トリクロロエチレン	0.003mg/L以下	0.003mg/L以下	0.0003	4	検査方法告示の別表第14に定める方法 PT-GC-MS		○
20	ベンゼン	0.001mg/L以下	0.001mg/L以下	0.0002	4	検査方法告示の別表第14に定める方法 PT-GC-MS		○
21	塩素酸	0.06mg/L以下	0.06mg/L以下	0.01	4	水質管理目標設定項目の検査方法 IC		○
22	クロロ酢酸	0.002mg/L以下	0.002mg/L以下	0.003	4	検査方法告示の別表第17に定める方法 SE-GC-MS		○
23	クロロホルム	0.006mg/L以下	0.006mg/L以下	0.0001	4	検査方法告示の別表第14に定める方法 PT-GC-MS		○
24	ジクロロ酢酸	0.004mg/L以下	0.004mg/L以下	0.001	4	検査方法告示の別表第17に定める方法 SE-GC-MS		○
25	ジブロモクロロメタン	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.0001	4	検査方法告示の別表第14に定める方法 PT-GC-MS		○
26	臭素酸	0.001mg/L以下	0.001mg/L以下	0.001	4	検査方法告示の別表第18に定める方法 IC-PC		○
27	総トリハロメタン	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.0002	4	検査方法告示の別表第14に定める方法 PT-GC-MS		○
28	トリクロロ酢酸	0.02mg/L以下	0.02mg/L以下	0.002	4	検査方法告示の別表第17に定める方法 SE-GC-MS		○
29	ブロモジクロロメタン	0.003mg/L以下	0.003mg/L以下	0.0001	4	検査方法告示の別表第14に定める方法 PT-GC-MS		○
30	ブロモホルム	0.009mg/L以下	0.009mg/L以下	0.0002	4	検査方法告示の別表第14に定める方法 PT-GC-MS		○
31	ホルムアルデヒド	0.008mg/L以下	0.008mg/L以下	0.001	4	検査方法告示の別表第19に定める方法 SE-誘導体化-GC-MS		○
32	亜鉛及びその化合物	0.1mg/L以下	0.1mg/L以下	0.0002	4	検査方法告示の別表第6に定める方法 ICP-MS		○
33	アルミニウム及びその化合物	0.05mg/L以下	0.05mg/L以下	0.0004	12	検査方法告示の別表第6に定める方法 ICP-MS	○	○
34	鉄及びその化合物	0.03mg/L以下	0.03mg/L以下	0.01	12	検査方法告示の別表第6に定める方法 ICP-MS	○	○
35	銅及びその化合物	0.1mg/L以下	0.1mg/L以下	0.0002	4	検査方法告示の別表第6に定める方法 ICP-MS		○
36	ナトリウム及びその化合物	20mg/L以下	20mg/L以下	0.1	4	検査方法告示の別表第5に定める方法 ICP-AES		○
37	マンガン及びその化合物	0.005mg/L以下	0.005mg/L以下	0.00008	12	検査方法告示の別表第6に定める方法 ICP-MS	○	○
38	塩化物イオン	20mg/L以下	20mg/L以下	0.1	12	検査方法告示の別表第13に定める方法 IC	○	○
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	90mg/L以下	90mg/L以下	1	12	検査方法告示の別表第5に定める方法 ICP-AES	○	○
40	蒸発残留物	150mg/L以下	150mg/L以下	1	4	検査方法告示の別表第23に定める方法 重量法		○
41	陰イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	0.02mg/L以下	0.002	4	検査方法告示の別表第24に定める方法 SPE-HPLC		○
42	ジェオスミン	0ng/L	0ng/L	0.000002	12	検査方法告示の別表第27に定める方法 SPE-GC-MS	○	○
43	2-メチルイソボルネオール	0ng/L	0ng/L	0.000005	12	検査方法告示の別表第27に定める方法 SPE-GC-MS	○	○
44	非イオン界面活性剤	0.002mg/L以下	0.002mg/L以下	0.008	4	検査方法告示の別表第28に定める方法 SPE-吸光度法		○
45	フェノール類	0.0005mg/L以下	0.0005mg/L以下	0.0001	4	検査方法告示の別表第29に定める方法 SPE-誘導体化-GC-MS		○
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.5mg/L以下	1.0mg/L以下	0.1	52	検査方法告示の別表第30に定める方法 全有機炭素計測定法	○	○
47	pH値	7.0~7.5	7.0~7.5		連続(52)	検査方法告示の別表第31に定める方法 ガラス電極法	○	○
48	味	異常でないこと	異常でないこと		365	検査方法告示の別表第33に定める方法 官能法	○	○
49	臭気	異常なし	異常なし		365	検査方法告示の別表第34に定める方法 官能法	○	○
50	色度	1度以下	1度以下	0.5	52	検査方法告示の別表第36に定める方法 透過光測定法(100mm,390nm)	○	○
51-1	濁度(膜ろ過水)	0.01度以下	0.01度以下	0.1	連続(52)	検査方法告示の別表第41に定める方法 積分球式光電光度法	○	○
51-2	濁度(配水池出口)	0.1度以下	0.1度以下	0.1	連続(52)	検査方法告示の別表第41に定める方法 積分球式光電光度法		○

別紙3 原水水質引渡し条件 (1/2)

新水質基準項目					
項目 No.	水質項目	原水水質参考値(H14,15,16,17,18)			引渡し水質条件
		最小	平均	最大	
1	一般細菌	39	907	5600	
2	大腸菌	1.0未満	87	370	
3	カドミウム及びその化合物	0.00007未満	0.00007未満	0.00007未満	原水水質は0.01mg/L以下
4	水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	原水水質は0.0005mg/L以下
5	セレン及びその化合物	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	原水水質は0.01mg/L以下
6	鉛及びその化合物	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	原水水質は0.01mg/L
7	ヒ素及びその化合物	0	0.0002	0.001	原水水質は0.01mg/L以下
8	六価クロム化合物	0.0002未満	0.0002未満	0.0005	原水水質は0.05mg/L以下
9	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	原水水質は0.01mg/L以下
10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.49	0.75	1.18	原水水質は10mg/L以下
11	フッ素及びその化合物	0.02	0.03	0.1	原水水質は0.8mg/L以下
12	ホウ素及びその化合物	0	0.005	0.016	原水水質は1.0mg/L以下
13	四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	原水水質は0.002mg/L以下
14	1,4-ジオキサン	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	原水水質は0.05mg/L以下
15	1,1-ジクロロエチレン	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	原水水質は0.02mg/L以下
16	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	原水水質は0.04mg/L以下
17	ジクロロメタン	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	原水水質は0.02mg/L以下
18	テトラクロロエチレン	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	原水水質は0.01mg/L以下
19	トリクロロエチレン	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	原水水質は0.03mg/L以下
20	ベンゼン	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	原水水質は0.01mg/L以下
21	クロロ酢酸	0.003未満	0.003未満	0.003未満	原水水質は0.02mg/L以下
22	クロロホルム	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	原水水質は0.06mg/L以下
23	ジクロロ酢酸	0.001未満	0.001未満	0.001未満	原水水質は0.04mg/L以下
24	ジブロモクロロメタン	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	原水水質は0.1mg/L以下
25	臭素酸	0	0	0	原水水質は0.01mg/L以下
26	総トリハロメタン	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	原水水質は0.1mg/L
27	トリクロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	原水水質は0.2mg/L以下
28	ブロモジクロロメタン	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	原水水質は0.03mg/L以下
29	ブロモホルム	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	原水水質は0.09mg/L以下
30	ホルムアルデヒド	0.001未満	0.001未満	0.001未満	原水水質は0.08mg/L以下
31	亜鉛及びその化合物	0	0.00056	0.002	原水水質は1.0mg/L以下
32	アルミニウム及びその化合物	0.01	0.21	1.9	原水水質は2.0mg/L以下
33	鉄及びその化合物	0.01	0.16	1.5	原水水質は2.0mg/L以下
34	銅及びその化合物	0	0.0005	0.0031	原水水質は1.0mg/L以下
35	ナトリウム及びその化合物	1.8	3.8	5.2	原水水質は200mg/L以下
36	マンガン及びその化合物	0.00034	0.005	0.041	原水水質は0.05mg/L以下
37	塩化物イオン	1.2	1.9	3.1	原水水質は200mg/L以下
38	カルシウム, マグネシウム等(硬度)	25	41.1	47	原水水質は300mg/L以下
39	蒸発残留物	62	79.3125	97	原水水質は500mg/L以下
40	陰イオン界面活性剤	0.002未満	0.002未満	0.01	原水水質は0.2mg/L以下
41	ゼオスミン	0.000002未満	0.000002未満	0.000003	原水水質は0.000002mg/L未満
42	2-メチルイソボルネオール	0.000005未満	0.000005未満	0.000007	原水水質は0.000005mg/L未満
43	非イオン界面活性剤	0.008未満	0.008未満	0.008未満	原水水質は0.02mg/L以下
44	フェノール類	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	原水水質は0.005mg/L以下
45	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3	0.80	2	原水水質は5mg/L以下
46	pH値	7.11	8.01	8.86	
47	臭気	なし	なし	藻臭	
48	色度	1	2.2	14	
49	濁度	0.4	3.3	33	原水濁度は30度以下

原水水質引渡し条件 (2/2)

水質管理目標設定項目					
項目 No.	水質項目	原水水質参考値(H14,15,16,17,18)			引渡し水質条件
		最小	平均	最大	
1	アンチモン及びその化合物	0.00003未満	0.00003未満	0.0004	原水水質は0.015mg/L以下
2	ウラン及びその化合物	0.00001未満	0.00001未満	0.00001	原水水質は0.002mg/L以下
3	ニッケル及びその化合物	0.0004未満	0.0004未満	0.01	原水水質は0.01mg/L以下
4	亜硝酸態窒素	0.005未満	0.005未満	0.008	原水水質は0.05mg/L以下
5	1,2-ジクロロエタン	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	原水水質は0.004mg/L以下
6	トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	原水水質は0.04mg/L以下
7	1,1,2-トリクロロエタン	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	原水水質は0.006mg/L以下
8	トルエン	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	原水水質は0.2mg/L以下
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	原水水質は0.1mg/L以下
10	ジクロロアセトニトリル	0.001未満	0.001未満	0.001未満	原水水質は0.04mg/L以下
11	抱水クロラール	0.001未満	0.001未満	0.001未満	原水水質は0.03mg/L以下
12	農薬類	0.001未満	0.001未満	0.008	原水水質は1以下
13	1,1,1-トリクロロエタン	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	原水水質は0.3mg/L以下
14	メチルセブチルエーテル	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	原水水質は0.02mg/L以下
15	臭気強度(TON)	0	1.8	4	

要検討項目					
項目 No.	水質項目	原水水質参考値(H14,15,16,17,18)			引渡し水質条件
		最小	平均	最大	
1	銀	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	
2	バリウム	0.001未満	0.001未満	0.02	原水水質は0.7mg/L以下
3	ビスマス	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	
4	モリブデン	0	0.000229	0.00058	原水水質は0.07mg/L以下
5	アクリルアミド	0.00001未満	0.00001未満	0.00001未満	原水水質は0.0005mg/L以下
6	17-β-エストラジオール	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	原水水質は0.00008mg/L以下
7	エチニル-エストラジオール	-	-	-	原水水質は0.00002mg/L以下
8	エチレンジアミン四酢酸(EDTA)	-	-	-	原水水質は0.5mg/L以下
9	ダイオキシン類	0.004	0.03	0.17	原水水質は1pg-TEQ/L
10	ノニルフェノール	0.01未満	0.01未満	0.01未満	原水水質は0.3mg/L以下
11	ビスフェノールA	0.01未満	0.01未満	0.01未満	原水水質は0.1mg/L以下
12	フタル酸ジ(n-ブチル)	0.002未満	0.002未満	0.002未満	原水水質は0.5mg/L以下
13	フタル酸ブチルベンジル	0.002未満	0.002未満	0.002未満	原水水質は0.0008mg/L以下
14	キシレン	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	原水水質は0.4mg/L以下

その他自主項目					
項目 No.	水質項目	原水水質参考値(H14,15,16,17,18)			引渡し水質条件
		最小	平均	最大	
1	水温	-	-	-	
2	アンモニア態窒素	0	0.02	0.2	
3	総トリハロメタン生成能	0.008	0.02	0.042	
4	生物	9	259	1565	
5	従属栄養細菌	400	57661	400000	
6	クリプトスポリジウム	0	0.05	1	
7	ジアルジア	0	0.15	3	
8	総アルカリ度	21	35	43	
9	電気伝導率	6.8	10	12.7	
10	塩素要求量	-	-	-	
11	硫酸イオン	4.4	7	10	
12	溶存鉄	0	0.004	0.02	
13	溶存マンガン	0	0.0005	0.003	

別紙4 見学者対応について

【現状の説明内容】

現在、小学生4年生を中心として、40名～120名程度までの見学者対応を浄水場では行っている。

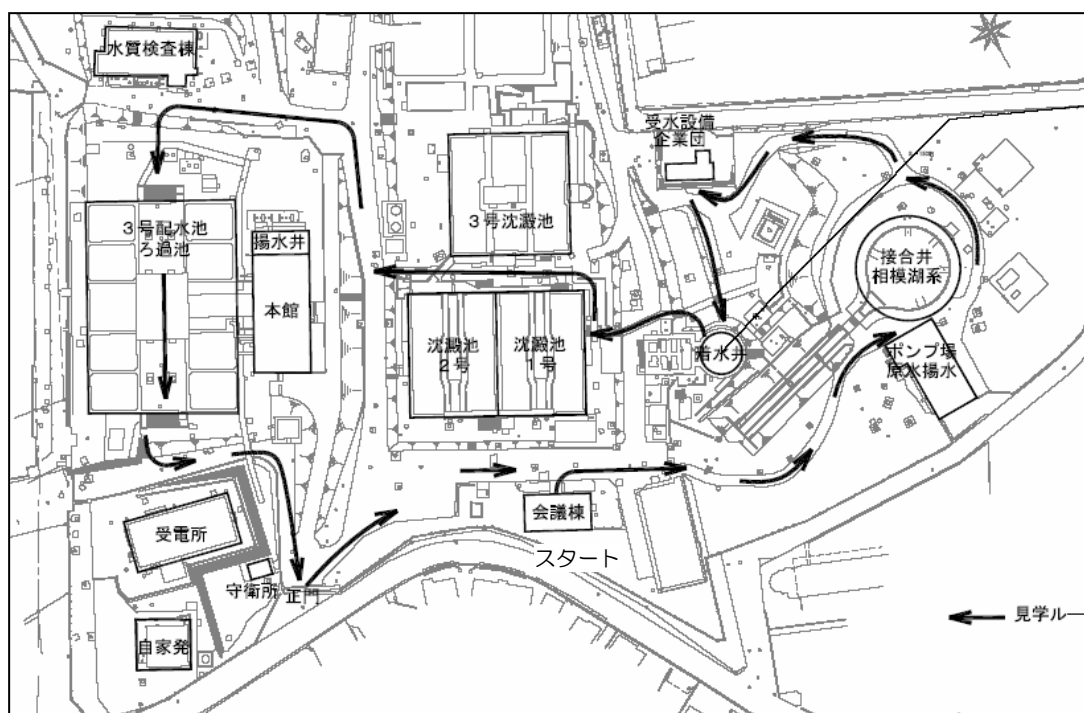
このとき浄水場での業務内容を中心に、1グループ40名程度のグループ毎に説明を行っている。

説明方法としては浄水場職員が対応を行い、バスで来場した見学者を会議室へ集めた後、浄水場内の施設と役割を掲示板等を用いながら説明をする。

次に下図に示すルートに沿って、現地見学を行う。現地では要所施設毎に説明を行い、先に会議室で伝えた事項の補足やスケール等を伝えている。

その後会議室に戻り、現地見学の質疑を行って終了に至る。

必要時間としては1グループ2時間程度で行っている。



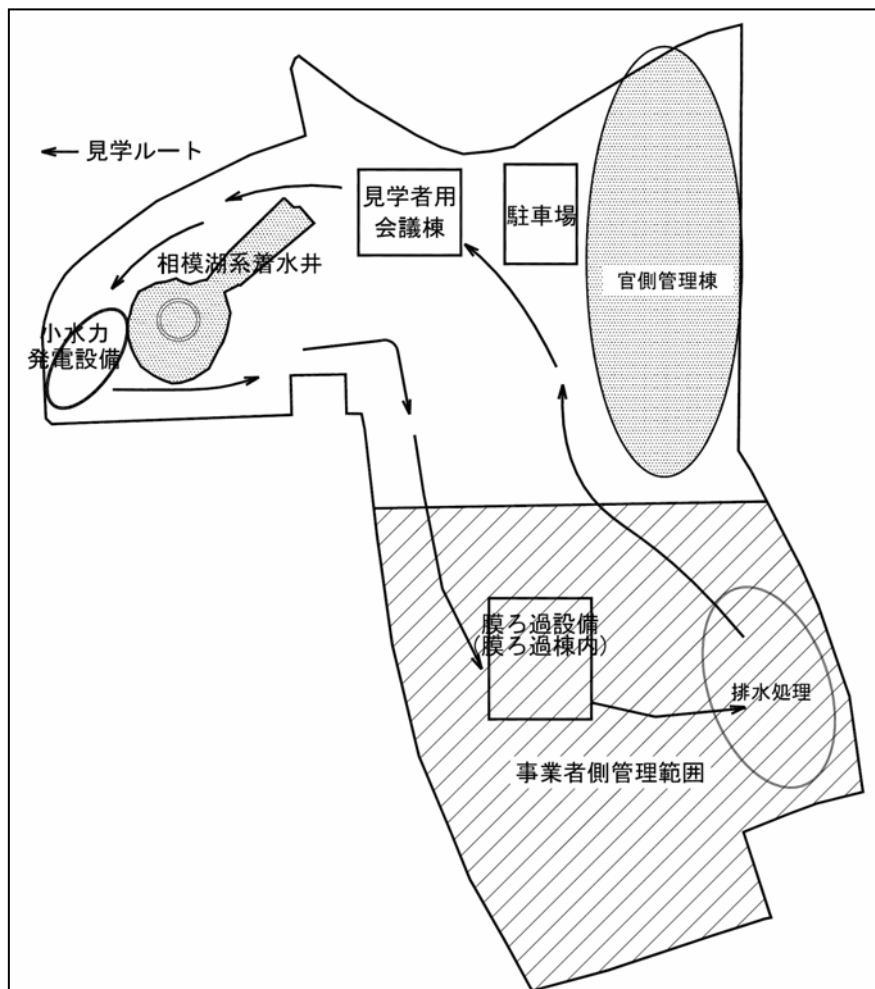
現状見学ルート図

【PFI事業後の見学者対応】

PFI事業の導入後については、水道局側で現在と同様に見学者対応を行う。そのうち事業者側管理用地内施設の対応について協力をする。

本事業では膜処理施設となることから、膜ろ過工程の現地見学が可能になる様に考慮して頂き、特に膜ろ過ユニット内部の通水工程が解るように努めて頂きたい。

そのため膜ろ過棟内には、見学者が入れる通路やスペースを設置し、一部見学者用の見学窓等の配置にも配慮していただきたい。



見学ルートイメージ図

別紙5 配水池関連監視項目一覧表

No.	制御・監視項目	測定※1	制御		異常時※4	監視	備考
			平常時※2	切替時※3			
1	道志川系導水量	既設	川井計算機自動	川井計算機手動	川井電機	事業者	川井計算機にて制御
2	連絡坑放流量	既設	川井計算機自動	川井計算機手動	川井電機	事業者	監視は事業者が行い、異常時は川井電機係に連絡
3	上大島接合井水位	既設	無し	無し	川井電機	事業者	監視は事業者が行い、異常時は川井電機係に連絡 流入バルブ制御時上大島の堰の監視のため現場へ出
4	谷ヶ原取水量	既設	川井計算機自動	川井計算機手動	川井電機	事業者	川井計算機にて制御 監視は事業者が行い、異常時は川井電機係に連絡
5	下九沢取水量	既設	川井計算機自動	川井計算機手動	川井電機	事業者	
6	相模原沈殿池流入量	既設	川井計算機自動	川井計算機手動	川井電機	事業者	川井計算機にて制御 監視は事業者が行い、異常時は川井電機係に連絡
7	相模湖系流入量	既設	川井計算機自動	川井計算機手動	川井電機	事業者	
8	道志川系着水量	新設	事業者	事業者	事業者	事業者	全て事業者が行う。(第3者委託)
9	膜ろ過流量	新設	事業者	事業者	事業者	事業者	
10	新設配水池水位	新設	事業者	事業者	事業者	事業者	
11	排水処理量	新設	事業者	事業者	事業者	事業者	
	新設配水池流出量	新設	事業者	事業者	川井電機	事業者	
12	小雀系流入量	既設	川井計算機自動	川井計算機手動	川井電機	事業者	環状幹線から都岡幹線經由で4号に流入 川井計算機にて制御 監視は事業者が行い、異常時は川井電機係に連絡
13	企業団流入量	既設	企業団	企業団	企業団	企業団	全て企業団が行う
14	配水池水位	既設	川井現場自動	川井計算機手動	川井電機	事業者	監視は事業者が行い、異常時は川井電機係に連絡 流入量の制御は局目標値に従った現場自動制御。 配水池水位の変動は、当局の流入量制御で対応。恩田、三保は企業団流入、矢指、中尾、4号配水池は小雀流入で対応。
15	配水圧力	既設	川井現場自動	川井計算機手動	川井電機	事業者	監視は事業者が行い、異常時は川井電機係に連絡
16	配水池水位	既設	西谷現場自動	西谷計算機手動	西谷電機	西谷	西谷計算機にて制御 監視は西谷が行う。

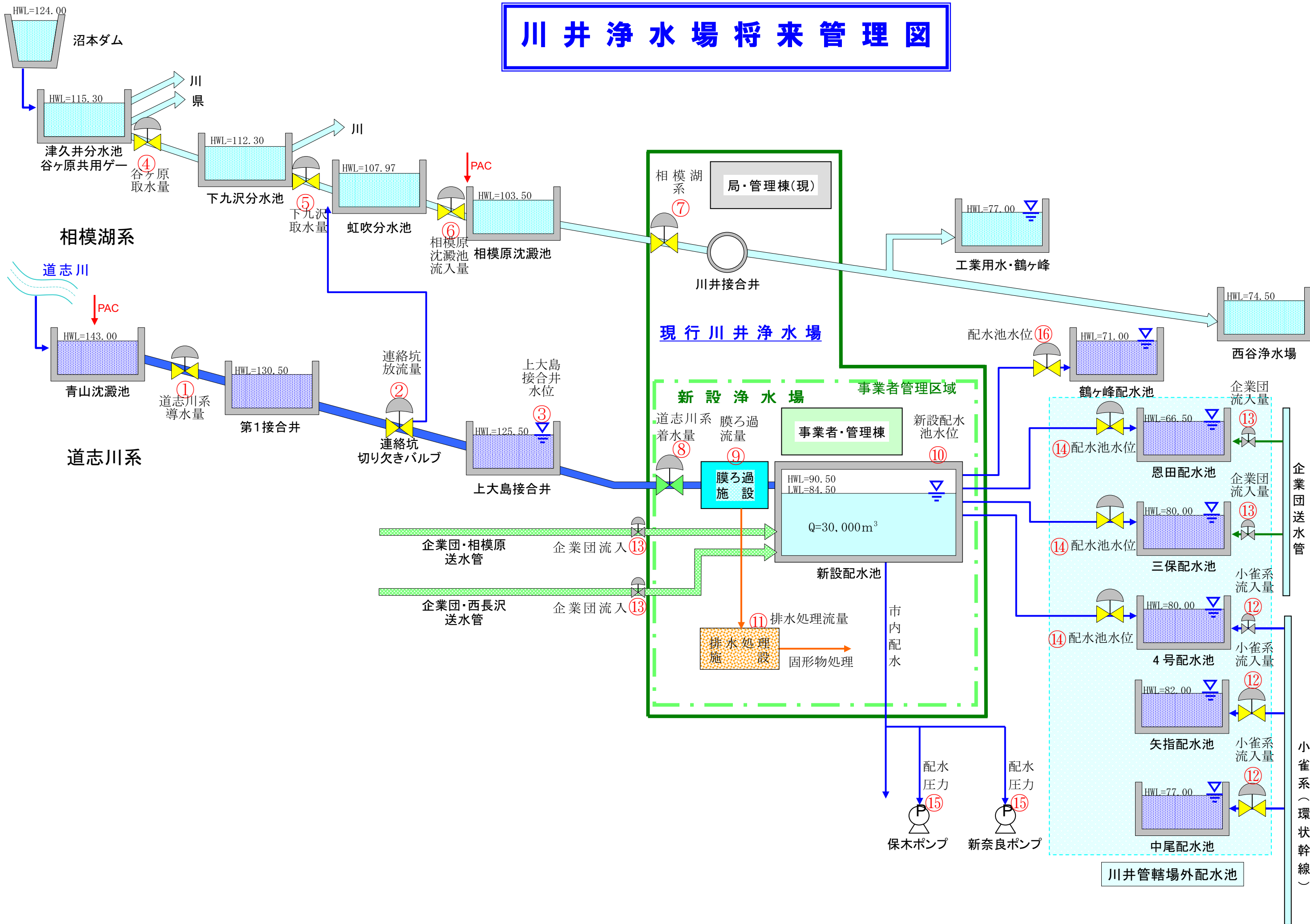
※1測定において既設とは水道局が設置・管理するもの、また新設とは本事業において事業者が設置・管理するものを言う。

※2平常時とは、自動制御で施設を運用する状態を言う。

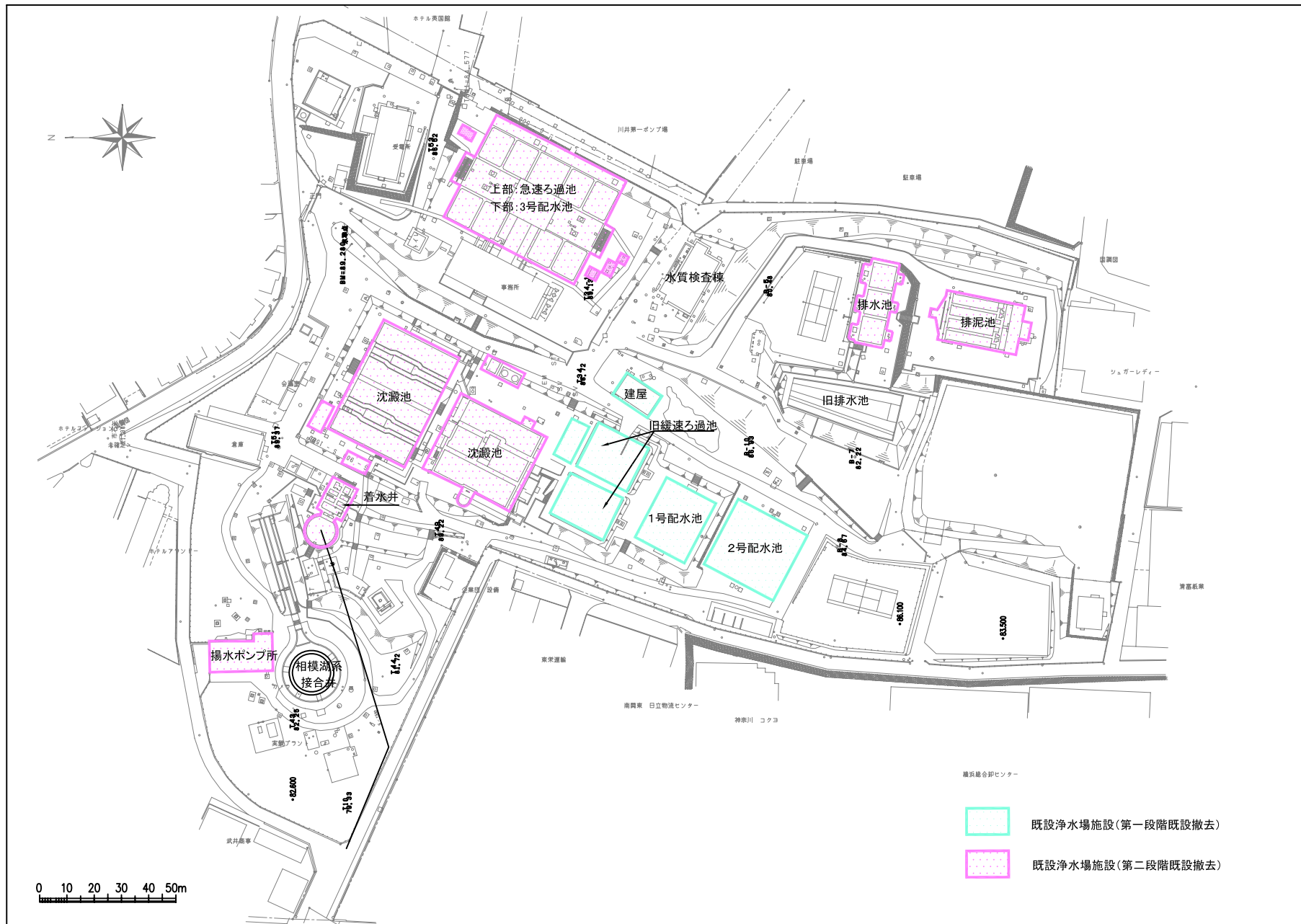
※3切替時とは、点検作業等で自動制御を手動制御に切替えて施設を運用する状態を言う。

※4異常時とは、設備故障、工事、停電等で設備の対応を現場で行う状態を言う。

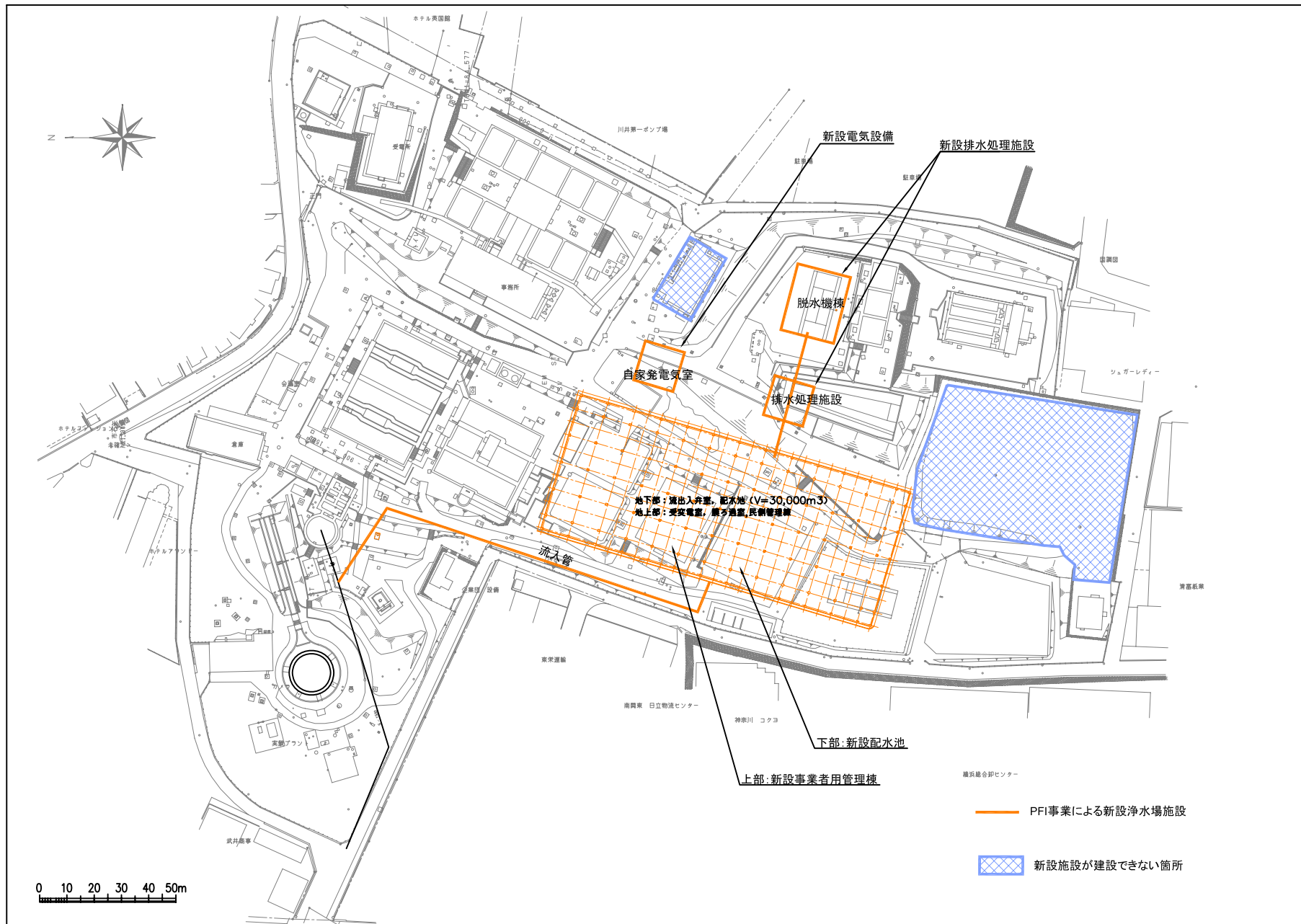
川井浄水場将来管理図



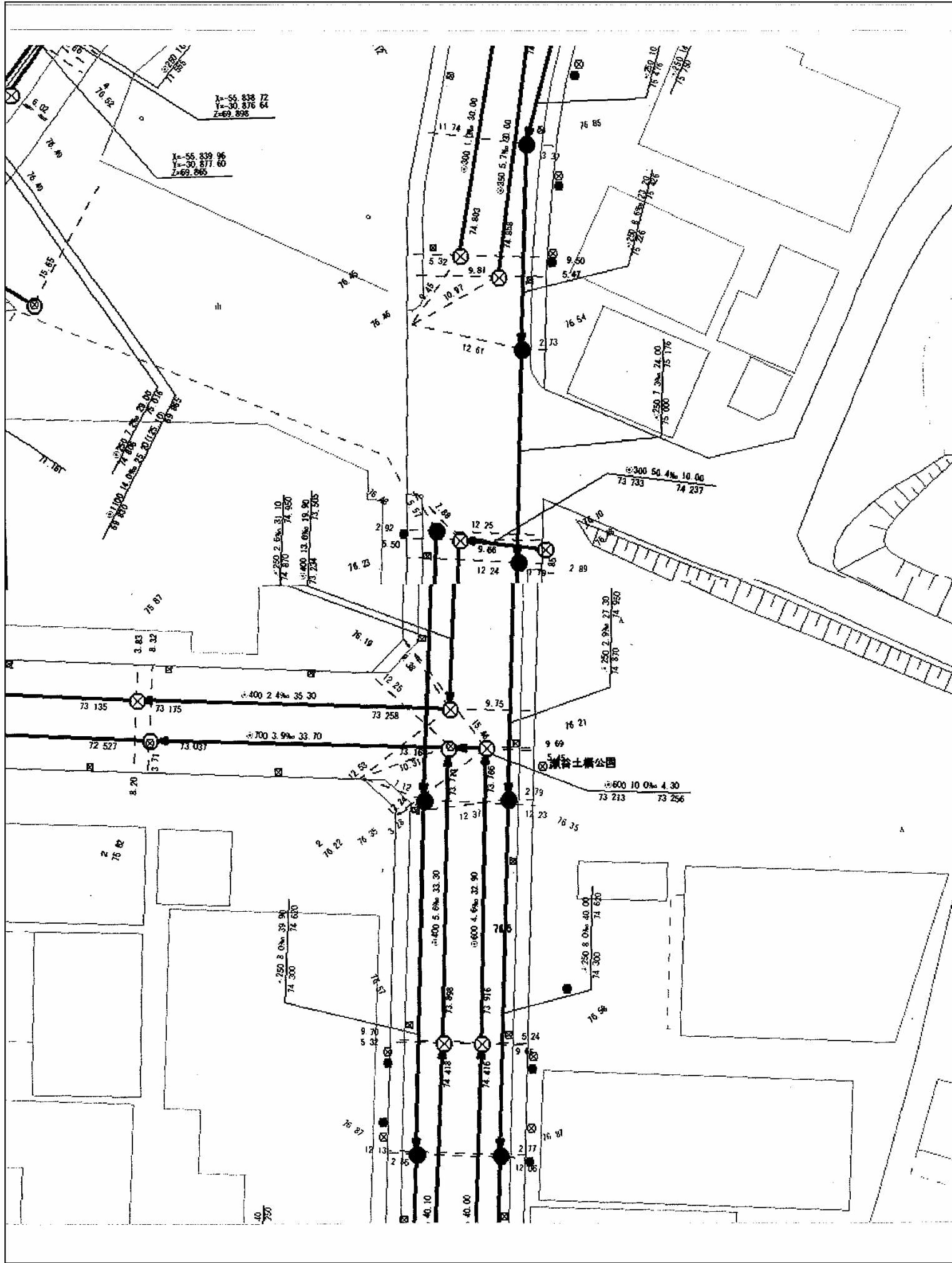
別紙7 撤去対象施設位置図



別紙8 新設対象施設位置図(参考)

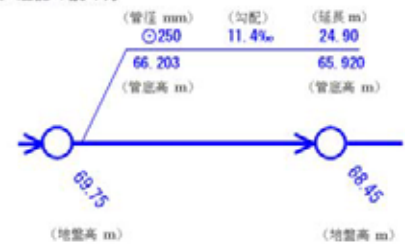


[1]

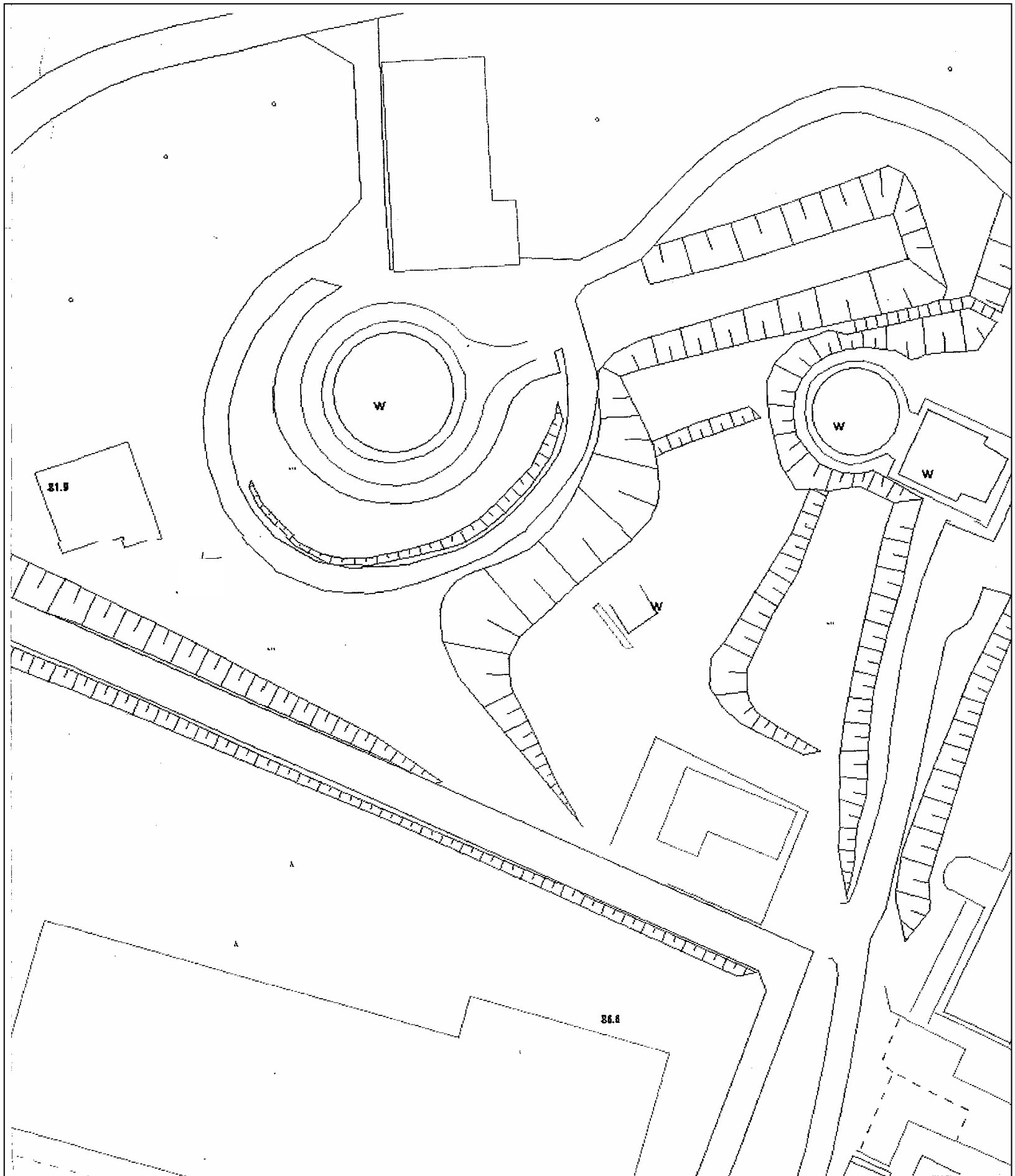


	分設汚水管		分設雨水管		合流管
	マンホール(分設・汚水)		マンホール(分設・雨水)		マンホール(合流)
	汚濁雨水井		電線溝		街路溝

下水道平面図 注記の読み方

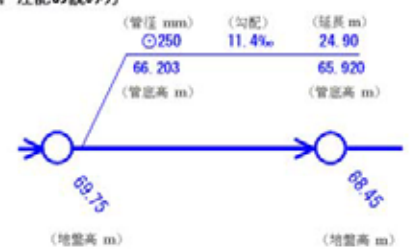


【2】

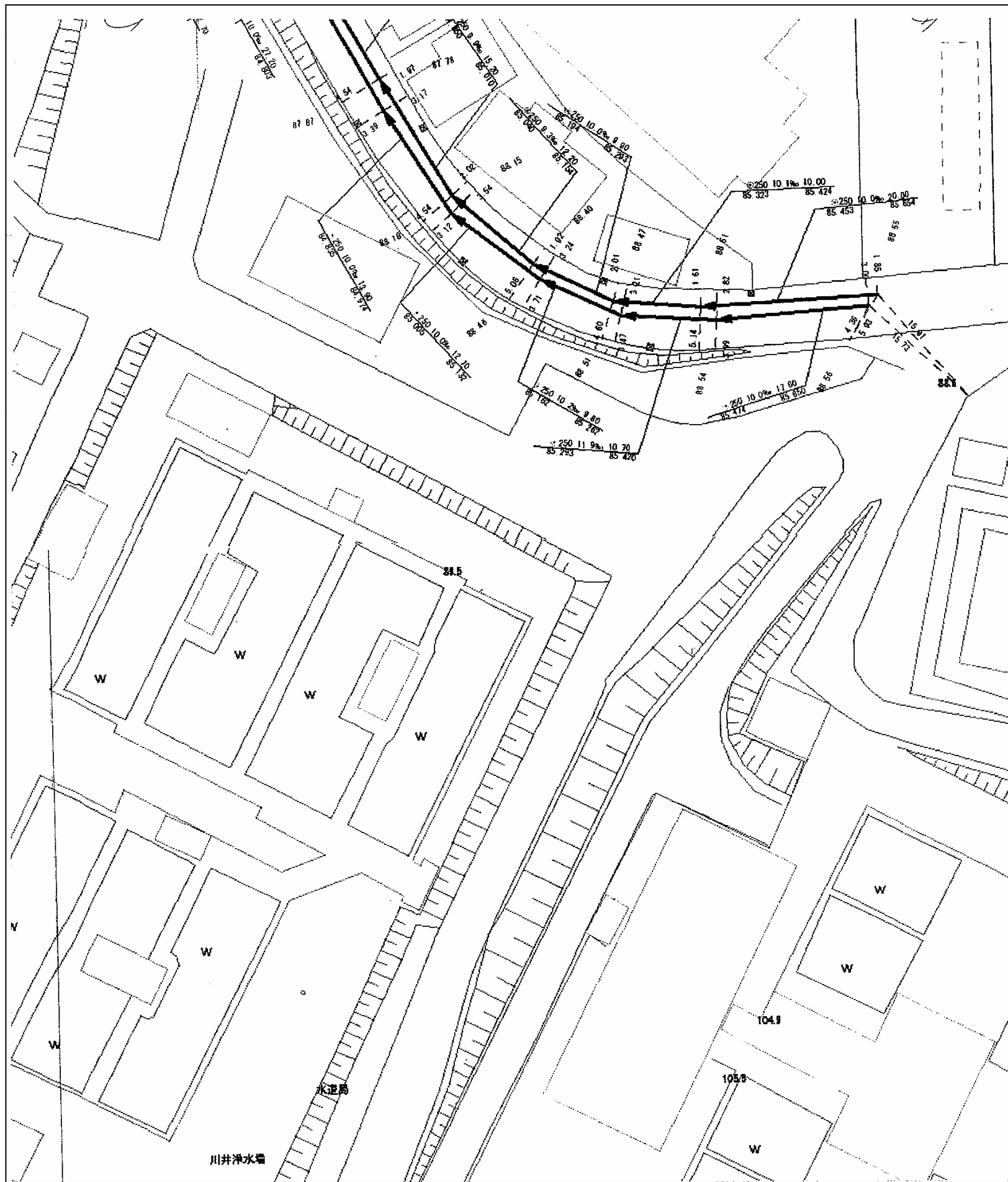


	分設汚水管		分設雨水管		合流管
	マンホール(分設・汚水)		マンホール(分設・雨水)		マンホール(合流)
	側(分設・汚水)		側(分設・雨水)		側(合流)
	街路雨水幹		宅地集積幹		街路集積幹

下水道平面図 注記の読み方

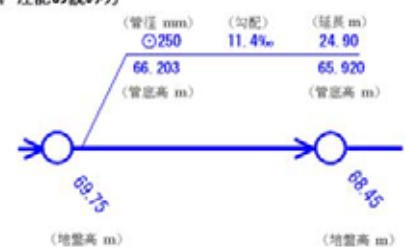


【3】

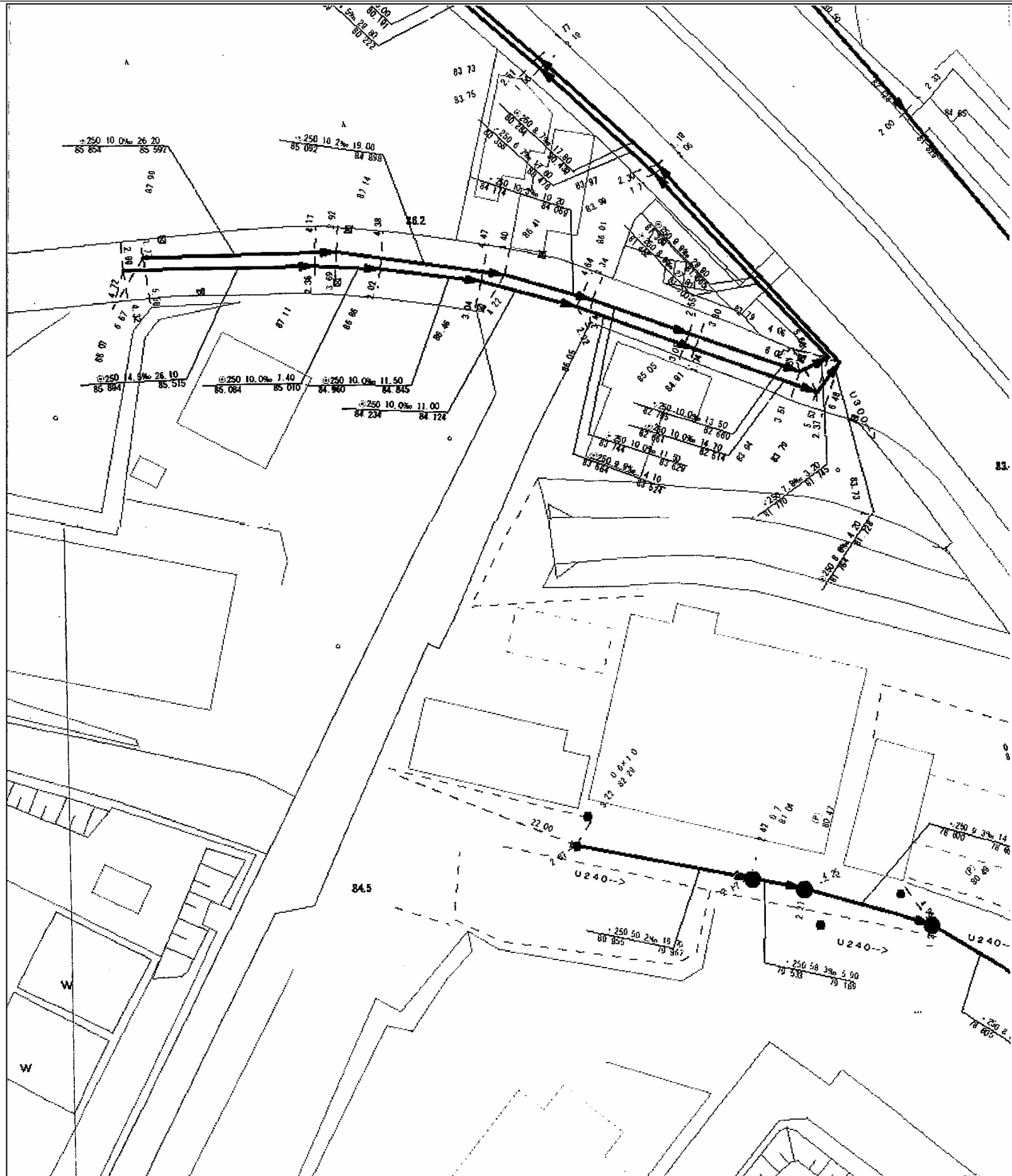


	分設汚水管		分設雨水管		合流管
	マンホール(分設・汚水)		マンホール(分設・雨水)		マンホール(合流)
	側分設・汚水		側分設・雨水		側合流
	側雨水幹		宅地浸透網		側雨水幹

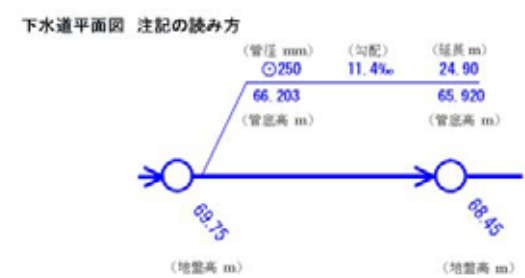
下水道平面図 注記の読み方



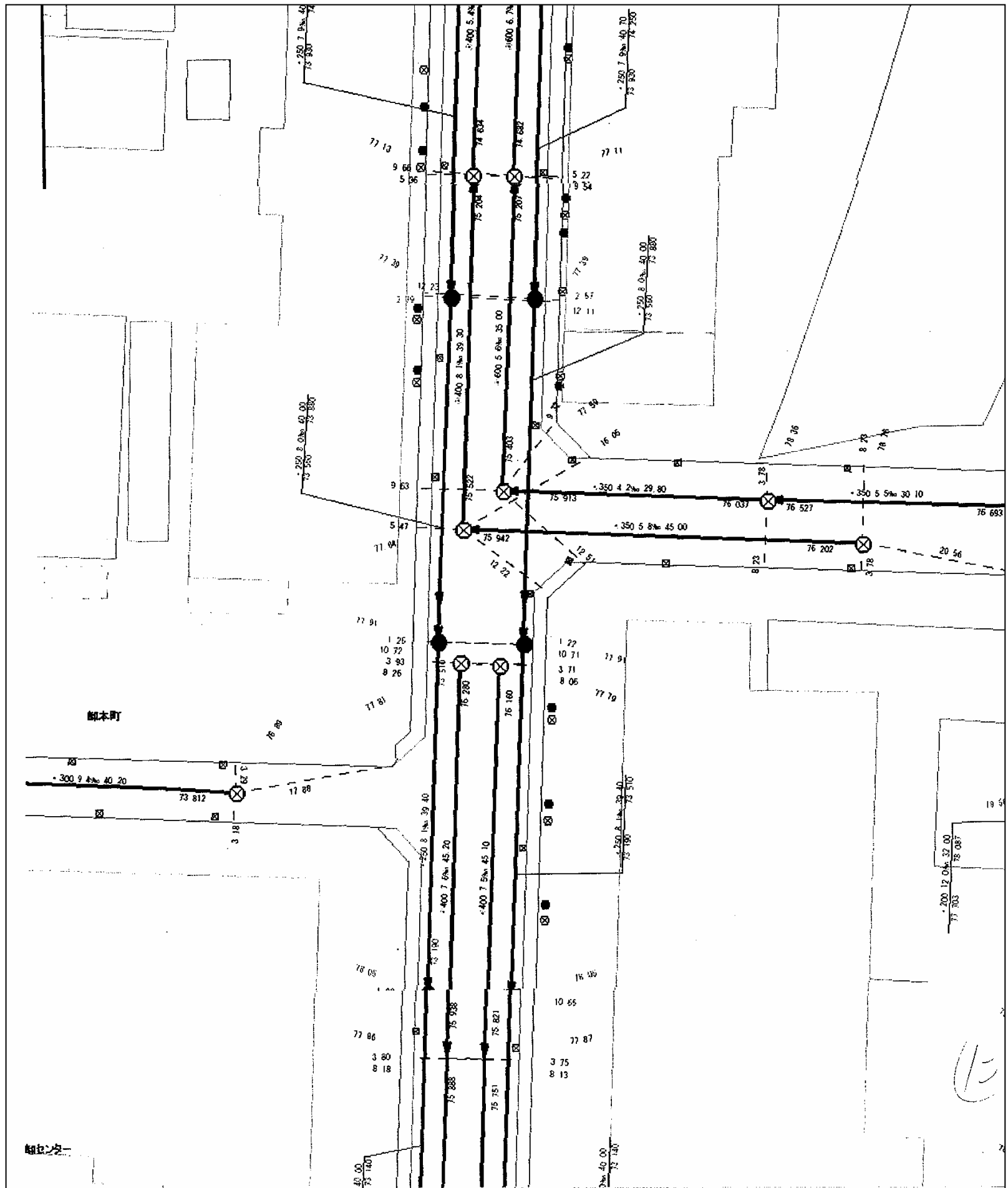
【4】



	分流汚水管		分流雨水管		合流管
	マンホール(分流・汚水)		マンホール(分流・雨水)		マンホール(合流)
	側分流・汚水		側分流・雨水		側合流
	変換雨水井		宅地集水井		街路集水井

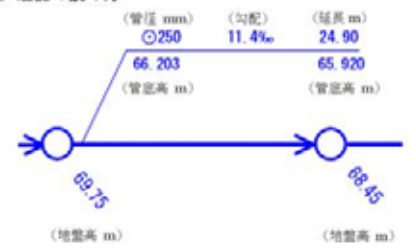


[5]

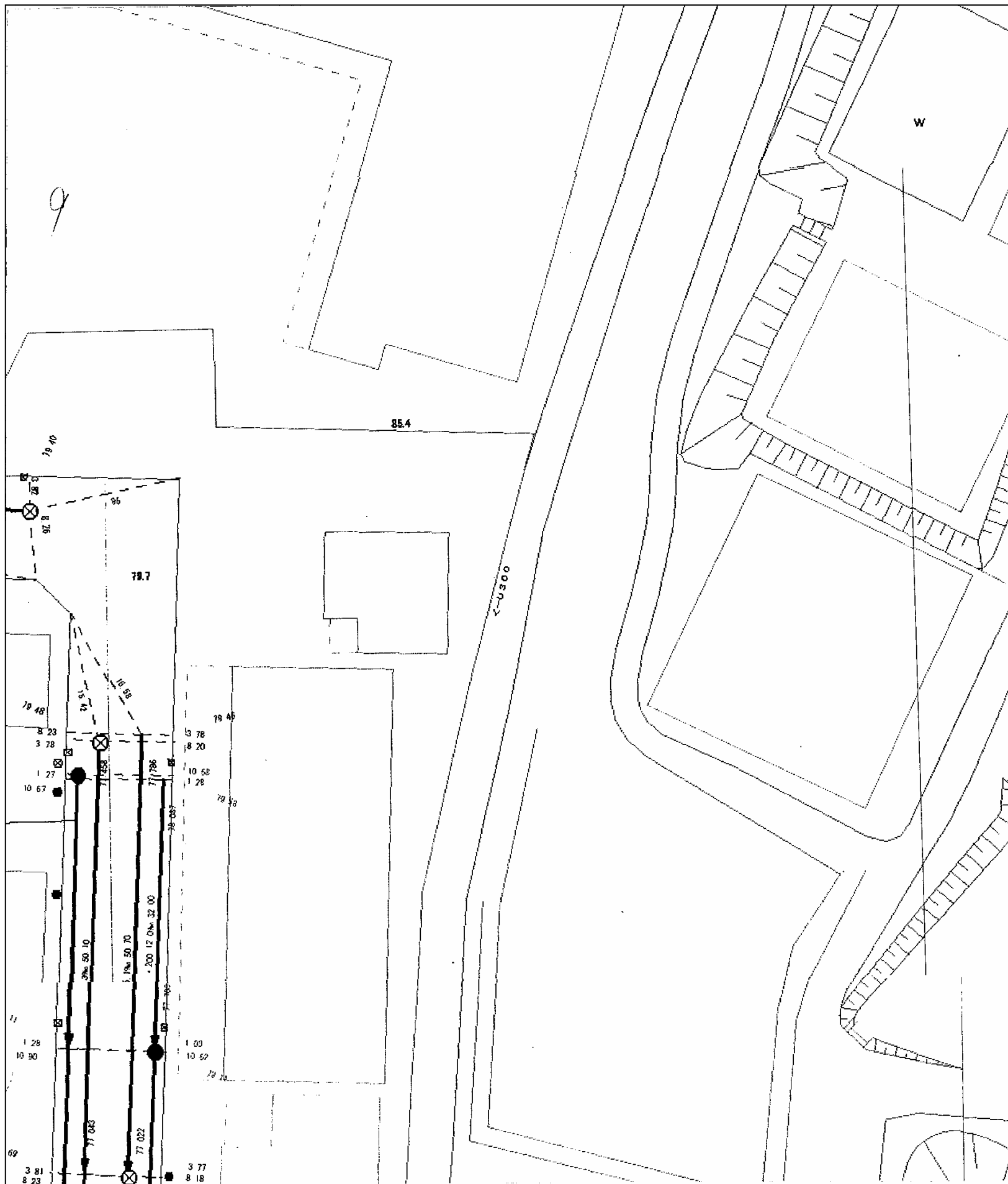


	分設汚水管		分設雨水管		合流管
	マンホール(分設・汚水)		マンホール(分設・雨水)		マンホール(合流)
	側分設・汚水		側分設・雨水		側合流
	街路雨水井		宅地溝蓋井		街路溝蓋井

下水道平面図 注記の読み方

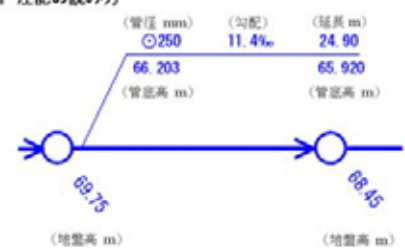


【6】

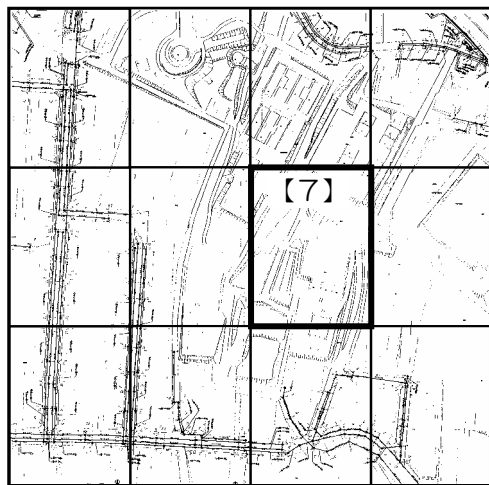
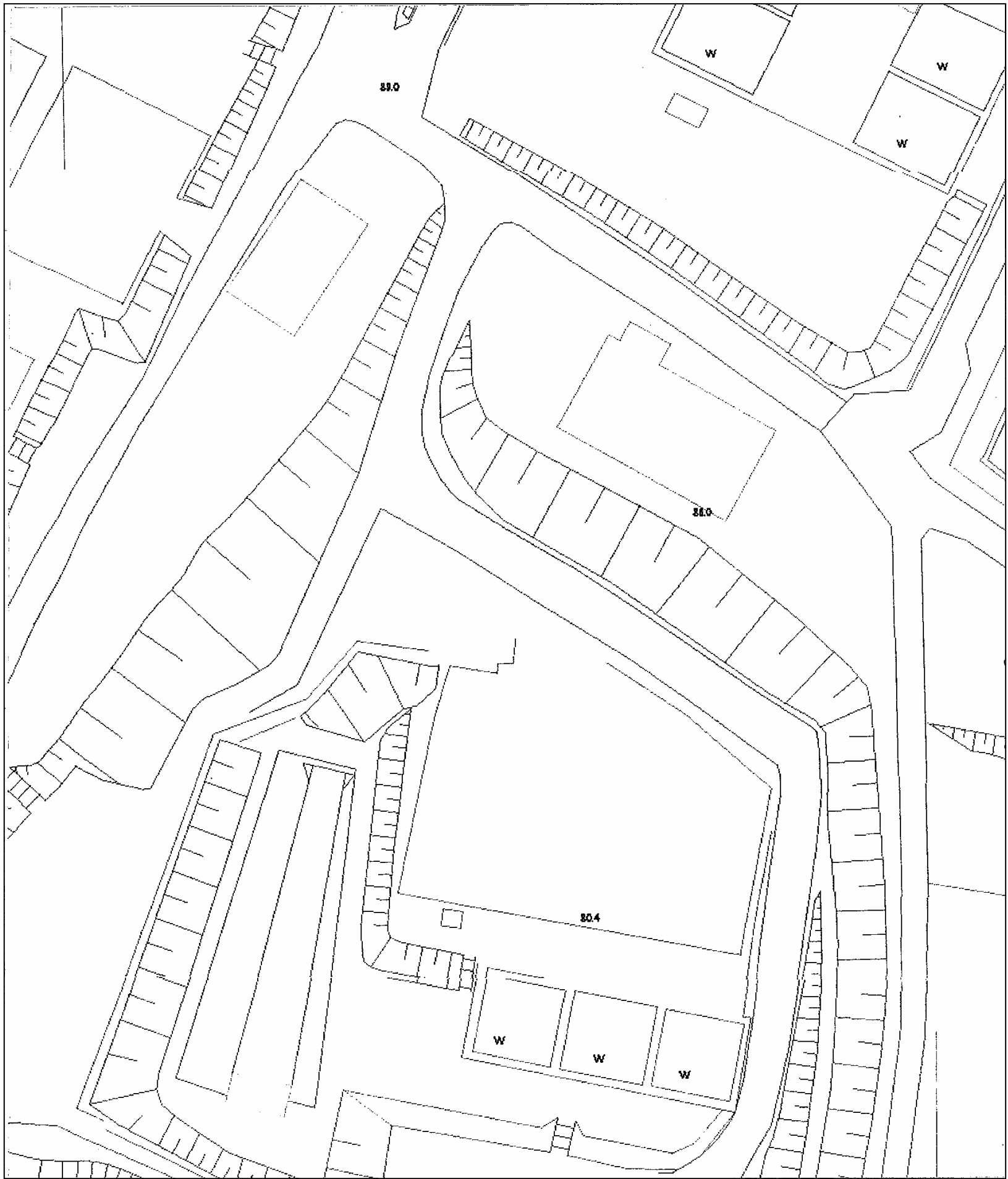


	分設汚水管		分設雨水管		合流管
	マンホール(分設・汚水)		マンホール(分設・雨水)		マンホール(合流)
	側(分設・汚水)		側(分設・雨水)		側(合流)
	街路雨水側		宅地溝道側		街路溝道側

下水道平面図 注記の読み方

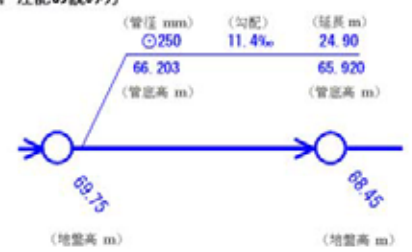


【7】

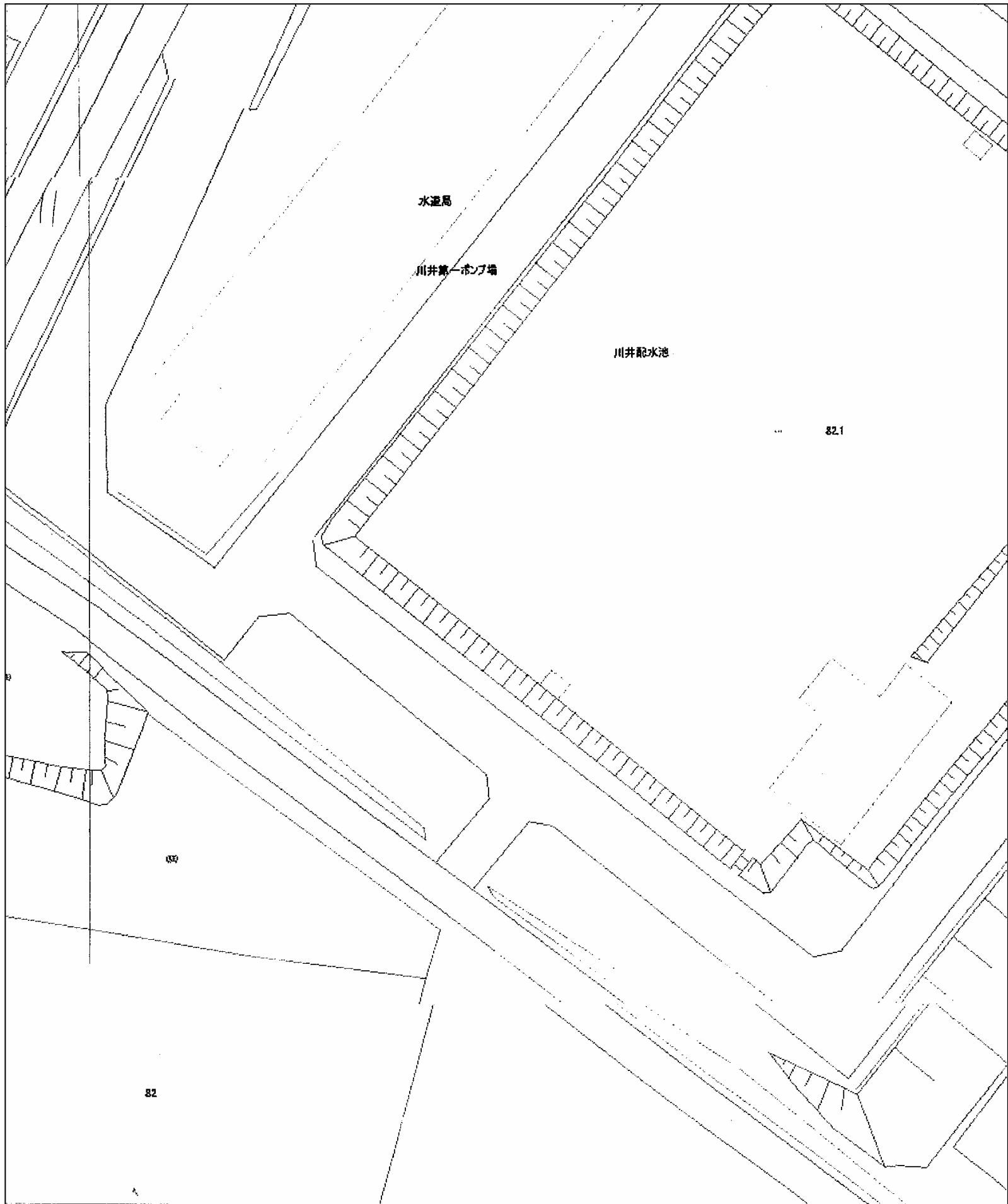


	分設汚水管		分設雨水管		合流管
	マンホール(分設・汚水)		マンホール(分設・雨水)		マンホール(合流)
	側分設・汚水		側分設・雨水		側合流
	街路雨水幹		宅地透通幹		街路透通幹

下水道平面図 注記の読み方

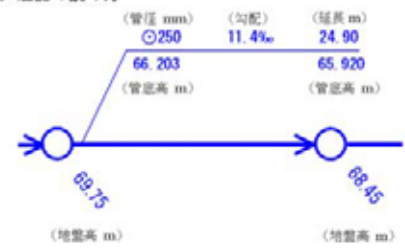


【8】

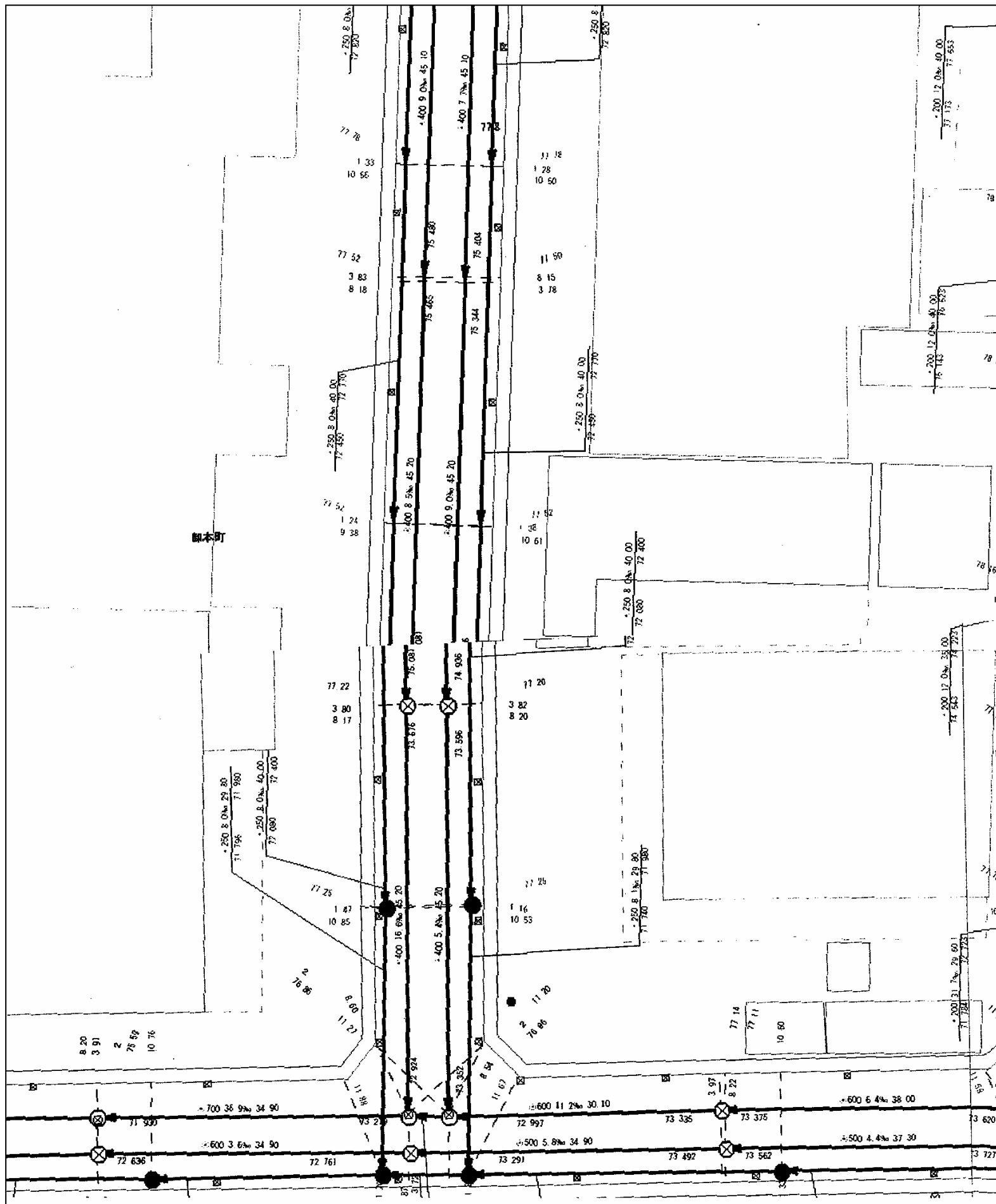


	分設汚水管		分設雨水管		合流管
	マンホール(分設・汚水)		マンホール(分設・雨水)		マンホール(合流)
	側(分設・汚水)		側(分設・雨水)		側(合流)
	街路雨水幹		宅地浸透幹		街路浸透幹

下水道平面図 注記の読み方

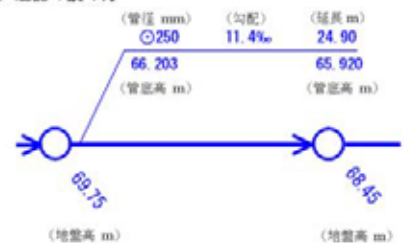


【9】

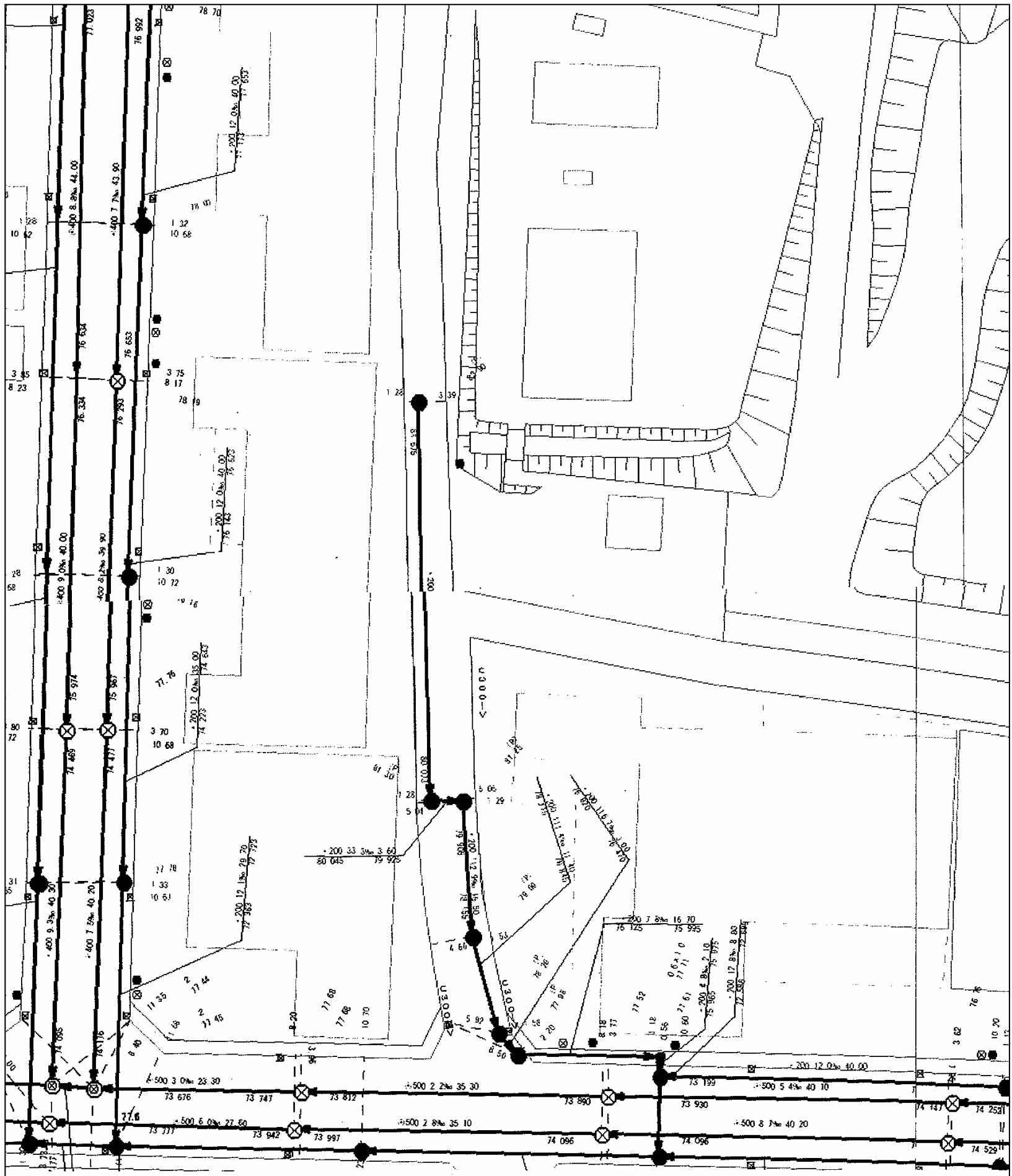


	分設汚水管		分設雨水管		合流管
	マンホール(分設・汚水)		マンホール(分設・雨水)		マンホール(合流)
	側(分設・汚水)		側(分設・雨水)		側(合流)
	街路雨水側		宅地排水側		街路排水側

下水道平面図 注記の読み方

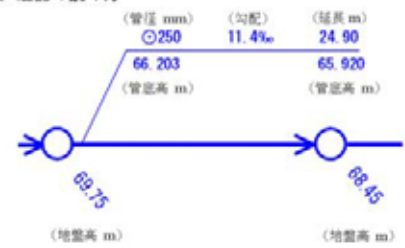


【10】

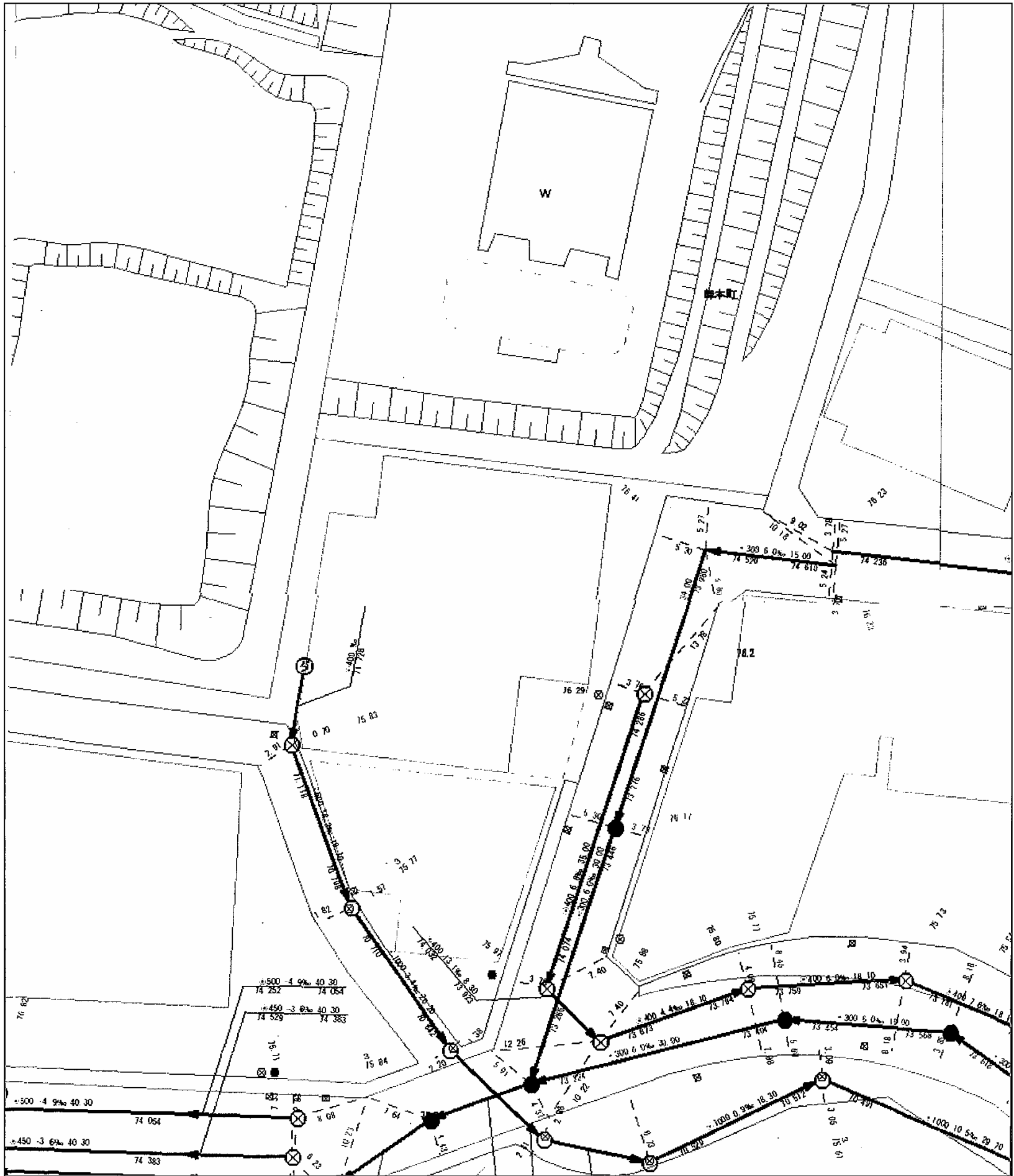


	分設汚水管		分設雨水管		合流管
	マンホール(分設・汚水)		マンホール(分設・雨水)		マンホール(合流)
	側分設・汚水		側分設・雨水		側合流
	街路雨水井		宅地排水井		街路排水井

下水道平面図 注記の読み方

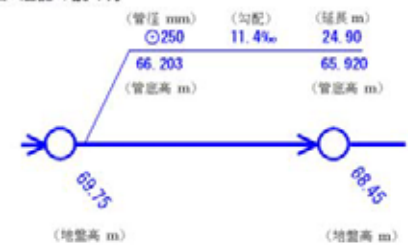


【11】



	分岐汚水管		分岐雨水管		合流管
	マンホール(分岐・汚水)		マンホール(分岐・雨水)		マンホール(合流)
	側分岐・汚水		側分岐・雨水		側合流
	街路雨水井		宅地汚水井		街路合流井

下水道平面図 注記の読み方

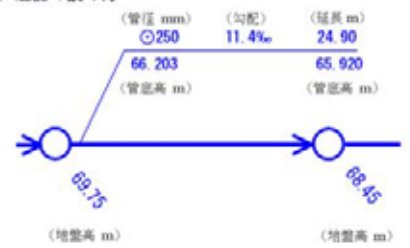


【12】



分岐汚水管	分岐雨水管	合流管
マンホール(分岐・汚水)	マンホール(分岐・雨水)	マンホール(合流)
側(分岐・汚水)	側(分岐・雨水)	側(合流)
街渠雨水側	宅地渠邊側	街渠渠邊側

下水道平面図 注記の読み方



別紙10-1 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

項目 対象		巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
断路器		2ヶ月	1 損傷、過熱、変色、汚損及び発錆の有無	1年	1 各部の清掃及び注油 2 締付部の増締め 3 接触子の損耗状態及び接触機構の状態 4 操作機構の点検 5 鎖錠装置の点検 6 補助接触子の点検 7 開閉動作試験 8 絶縁抵抗測定		
	真空遮断器 (開閉器含む)	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無	1年	1 各部の清掃及び注油 2 締付部の増締め 3 真空バルブの取付状態 4 操作機構の点検 5 引出し機構の点検 6 補助接触子の点検 7 開閉動作試験 8 絶縁抵抗測定	6年	1 真空バルブの真空度確認(漏れ電流測定) 2 開閉特性試験
磁気遮断器	(開閉器含む)	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無	1年	1 各部の清掃及び注油 2 締付部の増締め 3 接触子の損耗状態 4 消弧装置の点検 5 操作機構の点検 6 引出し機構の点検 7 補助接触子の点検 8 開閉動作試験 9 絶縁抵抗測定		
気中遮断器	開閉器含む (LBS)	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無 2 露出充電部変色の有無	1年	1 各部の清掃及び注油 2 締付部の増締め 3 接触子の損耗状態 4 操作機構の点検 5 補助接触子の点検 6 開閉動作試験		
変圧器	高低圧・油入	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、過熱、汚損、発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 油量及び油もれの有無	1年	1 本体各部(ブッシング・計器類を含む)の清掃 2 締付部の増締め 3 絶縁抵抗測定 4 絶縁油酸価値測定	6年	1 絶縁油耐電圧試験
	高低圧・乾式	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、過熱、汚損、発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 巻線、絶縁物の外観点検	1年	1 本体各部(巻線、絶縁物、ブッシング、計器等)の清掃 2 締付部の増締め 3 絶縁抵抗測定		

別紙10-2 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

項目 対象		巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
電力用 リアコンデンサ・		2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、過熱、汚損、発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 ケース膨張及び油もれの有無	1年	1 本体各部の清掃 2 締付部の増締め 3 絶縁抵抗測定	6年	1 コンデンサ容量測定
	充電判定	2ヶ月	1 異音、異臭、破損、損傷、発熱、発錆の有無 2 表示灯の確認	1年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 端子の増締め 4 設定値の確認及び調整		
受配電盤		2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 計器、表示灯の良否 4 保護継電器の表示器確認	1年	1 盤内外各部の清掃 2 締付部の増締め 3 母線、配線、補助リレー、パワーヒューズ、開閉器、操作スイッチ等盤取付器具の異常の有無 4 接地線接続部の点検 5 扉の施錠具合の点検 6 絶縁抵抗測定 7 保護継電器の各種特性試験	12年	1 パワーヒューズの交換 2 PTヒューズの交換
電線路	ケーブル	2ヶ月	1 ヘッドの状態 2 過熱、汚損、損傷の有無	1年	1 絶縁抵抗測定 2 漏洩電流の測定(高圧)		
	ケーブル支持物			1年	1 マンホール、ハンドホール等の排水状態 2 ラック類の損傷、発錆の有無 3 標識、他物との離隔距離		
遮断器用	低圧用	2ヶ月	1 損傷、過熱、汚損、変色及び発錆の有無	1年	1 締付部の増締め 2 動作試験		
遮断器	漏電 低圧用	2ヶ月	1 損傷、過熱、変色及び発錆の有無	1年	1 清掃 2 端子締付部の増締め 3 動作試験		

別紙10-3 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
コントローラセンタ		2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 計器、表示灯の良否	1年	1 盤内各部の清掃 2 母線、配線、配線用遮断器、電磁接触器、保護リレー等盤取付器具の異常の有無 3 接地線接続部の点検 4 扉の施錠具合の点検 5 漏電リレー動作試験 6 絶縁抵抗測定		
現場盤		2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 計器、表示灯の良否	1年	1 盤内外各部の清掃 2 端子締付部の増締め 3 配線、ヒューズ、抵抗器、操作スイッチ等盤取付器具の異常の有無 4 R・I/O取り付け状態 5 各スイッチ動作点検 6 表示器点灯点検 7 各部電源電圧測定及びリップル測定 8 テストプログラム動作試験 9 オンライン動作確認 10 プリント板の清掃		
制御盤・監視盤・計装盤		2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無 2 計器、表示灯の良否	1年	1 盤内外各部の清掃 2 端子締付部の増締め 3 配線、操作スイッチ、リレー類、プリント板等盤取付器具の異常の有無		
継電器盤・中継器盤		2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無	1年	1 盤内外各部の清掃 2 端子締付部の増締め 3 配線、リレー類等盤取付器具の異常の有無		

別紙10-4 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
保護継電器	過電流タイプ	2ヶ月	1 表示器の状態確認	1年	1 各部の清掃 2 端子部の増締め 3 最小動作電流試験 4 限時特性試験 5 瞬時動作試験(受電部) 6 シーケンス試験		
	電圧タイプ	2ヶ月	1 表示器の状態確認	1年	1 各部の清掃 2 端子部の増締め 3 動作電圧、復帰電圧の測定 4 限時特性試験 5 シーケンス試験		
	差動タイプ	2ヶ月	1 表示器の状態確認	1年	1 各部の清掃 2 端子部の増締め 3 最小動作電流試験 4 限時特性試験 5 比率作動試験 6 シーケンス試験		
	方向タイプ	2ヶ月	1 表示器の状態確認	1年	1 各部の清掃 2 端子部の増締め 3 最小動作値試験 4 位相特性試験 5 電圧・電流特性試験 6 限時特性試験 7 シーケンス試験		
	2E・3Eタイプ	2ヶ月	1 表示器の状態確認	1年	1 各部の清掃 2 端子部の増締め 3 最小動作電流試験 4 動作時間特性試験 5 シーケンス試験		

別紙10-5 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
無停電電源装置	充電器（整流器）	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 計器、表示灯の良否	設置後 7年までは1回/2年 7年以上は1回/年	1 各部の清掃 2 締付部の増締め 3 設定電圧、出力電圧調整範囲、垂下特性の確認及び出力電圧波形の観測 4 自動、手動切替試験及び浮動、均等切替試験 5 警報回路の動作試験 6 負荷補償装置の動作確認 7 絶縁抵抗測定		
	インバータ装置	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 計器、表示灯の良否		1 各部の清掃 2 端子部の増締め 3 サイリスタターンオフタイム、出力電圧特性の測定及び出力電圧波形の観測 4 起動試験及び切替試験 5 警報回路の動作試験 6 絶縁抵抗測定		
	アルカリ蓄電池	2ヶ月	1 異臭、損傷、過熱、腐食、発錆の有無 2 液面及び液もれの有無		1 各セル及び架台の清掃 2 端子部の増締め 3 陰、陽極板及びセパレータの点検 4 電池電圧、電解液比重の測定 5 均等充電の実施 6 液温の測定		
		1年	1 電池電圧の測定				
	シール型鉛蓄電池 陰極吸収式	2ヶ月	1 異臭、損傷、過熱、腐食、発錆の有無 2 液もれの有無		1 各セル及び架台の清掃 2 端子部の増締め 3 電池電圧の測定		
		1年	1 電池電圧の測定				

別紙10-6 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
1次周波数制御装置	制御装置	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 計器、表示灯の良否 4 冷却ファンの点検			3年	1 盤内外各部の清掃 2 締付部の増締め 3 シリコン整流素子及びサイリスタ素子の外観点検及び漏れ電流測定 4 母線、配線、リレー類、操作スイッチ等盤取付器具の異常の有無 5 速度制御特性試験 6 保護装置の動作試験 7 各種電源電圧の測定及び波形測定
	D C 変 圧 器 及 び リ ア ク ト ル	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 巻線、絶縁物の外観点検			6年	1 本体各部の清掃 2 端子部の増締め 3 絶縁抵抗の測定
照明設備				1年	1 照明効果 2 非常灯バッテリー動作確認 3 絶縁抵抗測定		

別紙10-7 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
非常用発電装置	ディーゼル	1ヶ月	1 外観点検 2 燃料貯油槽 3 燃料油系統 4 潤滑油系統 5 冷却水系統 6 始動空気系統 7 吸排気系統 8 試運転	1年	1 作動点検 燃料系、潤滑油系、冷却水系、始動停止用空気系、保護装置、運転時の諸元計測 2 機関内部点検 3 燃料噴射弁分解及び圧力テスト 4 燃料系潤滑油系フィルタ分解 5 パッキン交換 6 締付部の増締め	2年	1 空気圧縮機分解
	ガスタービン	3ヶ月	1 外観点検 2 燃料油系統 3 潤滑油系統 4 吸排気系統 5 実負荷試運転 6 燃料貯油槽	1年	1 作動点検 減速機、燃料系、潤滑油系、セルモータ、点火系統、エンジン保護装置及び制御装置、運転時の諸元計測 2 燃料系、潤滑油系フィルタ交換 3 締付部の増締め	3年 6年	1 燃料フィルタ交換 2 温度センサー交換 1 燃料系ポンプ噴射弁及びOリング交換 2 ガバナー分解 3 潤滑油交換 4 潤滑油系ポンプ及びフィルタ交換 5 潤滑油系ストレーナ分解 6 制御機器交換 7 点火プラグ及びエキサイティング交換
	地下タンク設備	1ヶ月	(消防法による点検) 1 漏液検知	1年			
常用発電装置	太陽電池モジュール	2ヶ月		1年	1 損傷、汚損、変色及び発錆の有無		
	パワーコンディショナ	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無 2 露出充電部変色の有無 3 計器、表示灯の良否 4 冷却ファンの点検	1年	1 端子部の増締め 2 盤取付けの確認 3 動作試験 4 絶縁抵抗試験 5 各部電圧測定		

別紙10-8 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
電磁流量計	検出器及び変換器	2ヶ月	1 異音、異臭、破損、損傷、 発熱、発錆の有無 2 データ照合	1年	1 検出部取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 変換器各部電圧電流測定 (供給電圧、DC電圧、比較電 圧等) 5 励磁コイル絶縁抵抗測定 6 電極間抵抗測定 7 模擬入力による入出力変 換特性試験 8 再現性確認 9 90° ノイズ調整及び波形 観測 10 零点確認及び調整 11 監視機能の確認 12 パラメータの確認(機能の あるもの) 13 電極とケース間の絶縁抵 抗測定		
超音波流量計	検出器及び変換器	2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、 発熱、発錆の有無 2 データ照合	1年	1 検出部取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 振動子取付位置の確認及 び取付ワイヤーのゆるみ点 検 5 振動子、同軸ケーブルの 絶縁抵抗測定 6 送・受信波形観測及び基 本回路部動作確認 7 模擬入力による入出力変 換特性試験 8 零点確認及び調整 9 監視機能の確認 10 変換器各部電圧測定 11 パラメータの確認(機能の あるもの)		
差圧式流量計		2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発熱、 発錆の有無 2 圧力導入部のもれ確認	1年	1 検出部取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 電気回路各部電圧測定及 び絶縁抵抗測定 5 実加圧による入出力変換 特性試験 6 零点確認及び調整 7 実レベルとの比較調整 8 ダイヤフラム等の感圧部の 状態確認 9 パラメータの確認(機能の あるもの) 10 導圧配管等のドレーンフ ラッシング及びエア抜き		

別紙10-9 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目		巡視・点検		定期点検		精密点検	
	対象	項目	周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
圧力式レベル計			2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発熱、発錆の有無 2 圧力導入部のもれ確認	1年	1 検出部取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 電気回路各部電圧測定及び絶縁抵抗測定 5 実加圧による入出力変換特性試験 6 零点確認及び調整 7 実レベルとの比較調整 8 ダイヤフラム等の感圧部の状態確認 9 パラメータの確認(機能のあるもの)		
超音波レベル計	検出器及び変換器		2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発熱、発錆の有無 2 波防管の取付確認	1年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 電気回路各部電圧測定 5 検出器、同軸ケーブル絶縁抵抗測定 6 送・受信波形観測及び基本回路部動作確認 7 模擬入力による入出力変換特性試験 8 実レベルでの零点調整(零レベルが作れる場合)及び実測比較調整 9 監視機能の確認		
フロート式レベル計	工業用水		2ヶ月	1 異音、異臭、破損、損傷、発熱、発錆の有無 2 取付状態の確認 3 フロートと重りの波防管接触、引掛りの有無	1年	1 計器内外部の清掃 2 締付部の増締め 3 検出器及び信号ケーブルの絶縁抵抗測定 4 機構部の注油 5 入出力変換特性試験 6 実レベルでの実測比較及び調整 7 機械式指示計と出力電流の確認 8 テープ、ワイヤー、フロート、重り等の不具合点検		
静電容量式レベル計			2ヶ月	1 外観の確認 2 指示計、表示灯の確認	1年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 プローブ検出部の絶縁抵抗測定 5 等価入力による入出力変換特性試験 6 再現性確認 7 実レベルでの実測比較及び調整		

別紙10-10 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
汚泥界面計		2ヶ月	1 送受波器の清掃	1年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 プローブ検出部の絶縁抵抗測定 5 等価入力による入出力変換特性試験 6 再現性確認 7 実レベルでの実測比較及び調整 8 接続箱の開放点検		
测温抵抗体（温度計）		2ヶ月		1年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 直流抵抗測定 5 絶縁抵抗測定（4、5はJISの測定方法による）		
残留塩素計（無試薬）		1ヶ月	1 異音、異臭、破損、損傷、発熱、発錆の有無 2 ゼロ、スパン調整 3 実測値と指示値の比較 4 測定水流量調節	1年	1 指示計と出力電流の比較調整 2 締付部の増締め 3 回転電極と電極リード線間の接触抵抗測定 4 回転電極と温度補償部の絶縁抵抗測定 5 ビーズの劣化判定及び補充 6 回転電極水銀溜の清掃 7 パラメータの確認（機能があるもの） 8 脱泡槽及び水廻り部の清掃 9 ビーズの清掃		
残留塩素計（有試薬）		1ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発熱、発錆の有無 2 ゼロ、スパン調整 3 実測値と指示値の比較 4 薬液注入ポンプ及び採水ポンプ点検 5 試薬タンクの点検及び補充	1年	1 指示計と出力電流の比較調整 2 締付部の増締め 3 回転電極と電極リード線間の接触抵抗測定 4 回転電極と温度補償部の絶縁抵抗測定 5 ビーズの劣化判定及び補充 6 砂濾過器の点検及び砂補充（機能があるもの） 7 パラメータの確認（機能があるもの）		

別紙10-11 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
アルカリ度計		1ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発熱、発錆の有無 2 取付状態の確認 3 計器内外部の清掃 4 ゼロ、スパン調整 5 実測値と指示値の比較 6 試薬タンクの点検及び補充	1年	1 指示計と出力電流の比較調整 2 締付部の増締め 3 空気圧測定 4 砂濾過器点検及び砂補充 5 サンプル採取量及び試薬注入量の点検 6 リレー、電磁弁等の動作確認		
pH計		1ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発熱、発錆の有無 2 清掃 3 実測値と指示値の比較調整 4 試薬の点検補充	1年	1 pH標準液による入出力変換特性試験 2 実測値と指示値の比較調整 3 締付部の増締め 4 電極点検 5 起電力測定 6 応答性測定 7 再現性測定 8 超音波洗浄装置の周波数測定 9 液絡部の劣化の判定 10 パラメータの確認(機能があるもの)		
濁度計		1ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発熱、発錆の有無 2 取付状態の確認 3 データ照合 4 測定水流量調節	1年 小雀場内の制御用は 2ヶ月、監視用は 4ヶ月	1 指示計と出力電流の比較調整 2 締付部の増締め 3 電気回路の絶縁抵抗測定 4 光学系の確認、調整(ランプ・光電池の劣化状態判定、光軸調整) 5 ゼロ、スパン調整 6 超音波洗浄装置の周波数測定(機能のあるもの) 7 脱泡槽及び水廻り各部清掃、乾燥剤の点検、再生 8 計器内部清掃		
		2ヶ月	1 実測値と指示値の比較調整				
電気電導度計		2ヶ月	1 異音、異臭、破損、損傷、発熱、発錆の有無 2 取付状態の確認	1年	1 計器内外部の清掃 2 締付部の増締め 3 電極間及びケーブル絶縁抵抗測定 4 温度補償部抵抗測定 5 模擬抵抗入力による入出力変換特性試験 6 再現性確認		

別紙10-12 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
有機汚濁計（UV計）		2ヶ月	1 異音、異臭、破損、損傷、 発熱、発錆の有無 2 取付状態の確認	2ヶ月	1 締付部の増締め 2 光学系の点検 3 ゼロ、スパン調整 4 自動ゼロ調整及びバランス調整 5 自動洗浄プログラムの点検		
				1年	1 信号変換器の入出力特性確認 2 記録計の点検 3 総合ループ試験 4 絶縁抵抗測定		
アンモニア分析計				1ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発熱、 発錆の有無 2 取付状態の確認 3 校正試験及び出力測定 4 応答速度及び超電力の点検 5 pH及び温度の調節機能点検 6 自動洗浄機能点検 7 駆動部（定量ポンプ、攪拌モータ）点検		
粒子計	原水・処理水	2ヶ月	1 外観点検 2 セル洗浄			2年	（工場持込） 1 レーザー光源交換 2 粒径別校正(9通り) 3 セル洗浄 4 各プリント基板点検 5 セルユニット分解、組立て 6 点検調整、総合試験
	ろ過水	2ヶ月	1 外観点検 2 セル洗浄			2年	（工場持込） 1 レーザー光源交換 2 2点校正 3 セル洗浄 4 各プリント基板点検 5 セルユニット分解、組立て 6 点検調整、総合試験

別紙10-13 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
レーザー濁度計		2ヶ月	1 外観点検 2 セル洗浄			2年	(工場持込) 1 レーザー光源交換 2 2点校正 3 セル洗浄 4 各プリント基板点検 5 セルユニット分解、組立て 6 点検調整、総合試験
水質自動監視装置	原水	1週	1 外観点検 2 魚数の確認及び死んだ魚の除去・補充 3 データ回収	1年	1 活動量のデータ及び警報の確認 2 流量及び水温の確認 3 魚数の確認及び死んだ魚の除去 4 水槽の清掃 5 ブランク値の測定 6 信号処理装置の点検 7 付属機器の確認 8 設定環境の確認		
		2~4週	1 水槽の清掃				
	浄水	1週	1 外観点検 2 魚数の確認及び死んだ魚の除去・補充 3 データ回収	1年	1 活動量のデータ及び警報の確認 2 流量及び水温の確認 3 魚数の確認及び死んだ魚の除去 4 水槽の清掃 5 ブランク値の測定 6 信号処理装置の点検 7 付属機器の確認(中和滴定装置含む) 8 設定環境の確認		
		1ヶ月	1 中和液(ハイポ)補充				
		2ヶ月	1 水槽の清掃				
	全リン・全窒素・UV計		日常(日に1度)	1 ストレーナ式試料前処理器の点検・清掃 2 警報・エラーの点検	1週		
1ヶ月				1 廃液の処理 2 試薬の交換 3 UV計測定セル清掃			
6ヶ月				1 8ポートバルブのロータ交換(P,N) 2 プランジャチップの交換(P,N) 3 チューブポンプのポンプヘッド交換(P,N) 4 純水カートリッジ、DI-PACの交換(P,N) 5 プリンタ用紙の交換			
1年				1 UVランプの交換(UV) 2 リアクタ容器の交換(P,N,UV) 3 活性炭フィルタの交換(UV)			

別紙10-14 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
アルミニウム計				1ヶ月	1 廃液の処理 2 試薬の交換		
警報設定器				1年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 プリント板の清掃 4 締付部の増締め 5 警報設定値における警報動作確認 6 リレー接点状態の確認		
調節計（アナログ）		2ヶ月	1 外観の確認 2 調節計の切替	1年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 プリント板の清掃 4 締付部の増締め 5 コネクタ装着状態の点検 6 設定部擺動抵抗の点検清掃及びギヤ機構部の注油 7 偏差指示計較正試験及びゼロ・スパン調整 8 手動・自動及びリモート・ローカル切換スイッチの動作試験 9 手動操作機構及び指示計の点検 10 調節部（P・I・D）の動作特性試験		
変換器	（I/V V/I R/I等）			1年	1 基準入力による入出力変換特性試験（ループ試験による）		

別紙10-15 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
演算器	シーケンサ等			1年	1 筐体内外の各部清掃 2 プリント板の点検清掃 3 プリント板、ヒューズ、コネクタ、端子台等の各接続部のゆるみ点検 4 各スイッチ動作点検 5 各表示器点灯点検 6 アナログ入出力精度試験 7 各部電源電圧測定及びリップル測定 8 テストプログラム動作試験 9 オンライン動作確認		
投込圧力式レベル計	検出器及び変換器	2ヶ月	1 外観の確認(変換器) 2 指示計、表示灯の確認	1年	1 計器内外部の清掃 2 端子の弛み点検及び増締め 3 中空ケーブル、吊下チェーン、本体ベローズ等の損傷及び腐食の有無 4 検出部の膨張又は収縮の有無 5 プリント板(避雷、変換器)の異常の有無 6 大気補正用パイプの詰まり、折損の有無 7 実加圧による入出力変換特性試験 8 実レベルの実測比較及び調整 9 信号ケーブルと対アース間の絶縁測定 10 電源及び信号ケーブルと対アース間の電圧測定 11 異音、異臭、破損、損傷、発熱、発錆の有無(変換器)		
電源装置				1年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 端子の増締め 4 入力電圧の測定 5 出力電圧の測定及びリップル値の測定		

別紙10-16 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
調節計 (デジタル)		2ヶ月	1 外観の確認 2 調節計の切替	1年	1 計器内外部の清掃 2 端子の増締め 3 コネクタの装着状態の点検 4 調節動作(PID)の特性試験 5 モード切換機能の確認 6 電源電圧の測定 7 アナログ、デジタル、パルス等の入出力機能の確認 8 プログラム、パラメータ、メモリ内容の確認 9 警報機能の確認 10 バックアップ電池の確認		
ITVシステム		2ヶ月	1 外観の確認		1 各部清掃 2 ケーブル、接栓、ネジゆるみ点検 3 回転動作、回転範囲確認 4 動作中の異音確認 5 フォーカス、映像レベル確認 6 レンズの取付状態確認 7 レンズ部動作確認(ズーム、EE) 8 カメラケース動作確認(ワイパー、デフロスター、ヒーター) 9 リモート操作確認		
侵入防止装置		1ヶ月	1 センサーチェック 2 各部動作確認				

別紙10-17 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
中央処理装置		2ヶ月	1 異音、異臭、発熱、損傷、発錆の有無 2 各表示器、ヒューズの良否 3 冷却ファンの動作点検 4 ディスク回転異音の有無の点検	1年	1 筐体内外の各部清掃 2 エアフィルタの清掃 3 冷却ファンの清掃動作点検 4 プリント板の清掃 5 バックボードピンの目視点検 6 プリント板、ヒューズ、コネクタ、端子台等の各接続部のゆるみ点検 7 各スイッチ動作点検 8 表示器点灯点検 9 各部電源電圧測定及びリップル測定 10 テストプログラム動作試験 11 オンライン動作確認		
入出力制御装置		2ヶ月	1 異音、異臭、発熱、損傷、発錆の有無 2 各表示器、ヒューズの良否 3 冷却ファンの動作点検	1年	1 筐体内外の各部清掃 2 エアフィルタの清掃 3 冷却ファンの清掃動作点検 4 I/O取り付け状態 5 筐体内ケーブル状態の目視点検 6 ヒューズ、コネクタ、端子台等の各接続部のゆるみ点検 7 各スイッチ動作点検 8 表示器点灯点検 9 各部電源電圧測定及びリップル測定 10 テストプログラム動作試験 11 オンライン動作確認 12 プリント板の清掃		
プロセス入出力装置		2ヶ月	1 異音、異臭、発熱、損傷、発錆の有無 2 各表示器、ヒューズの良否 3 冷却ファンの動作点検	1年	1 筐体内外の各部清掃 2 エアフィルタの清掃 3 冷却ファンの清掃動作点検 4 I/O取り付け状態 5 筐体内ケーブル状態の目視点検 6 ヒューズ、コネクタ、端子台等の各接続部のゆるみ点検 7 各スイッチ動作点検 8 表示器点灯点検 9 各部電源電圧測定及びリップル測定 10 テストプログラム動作試験 11 オンライン動作確認 12 プリント板の清掃		

別紙10-18 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目		巡視・点検		定期点検		精密点検	
	対象	周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容	
CRTディスプレイ装置				1年	1 筐体内外の各部清掃 2 CRT、キーボードの清掃点検 3 エアフィルタの清掃 4 冷却ファンの清掃動作点検 5 プリント板の清掃 6 プリント板、ヒューズ、コネクタ、端子台等の各接続部のゆるみ点検 7 各スイッチ、キーボードキーの動作点検 8 各部電源電圧測定及びリップル測定 9 CRT画面の色ずれ、位置ずれ、白バランス、濃度等表示状態の点検 10 ライトペン動作点検 11 テストプログラム動作試験 12 オンライン動作確認 13 タッチパネル動作点検			
操作卓				1年	1 筐体内外の各部清掃 2 エアフィルタの清掃 3 冷却ファンの清掃動作点検 4 I/O取り付け状態 5 筐体内ケーブル状態の目視点検 6 ヒューズ、コネクタ、端子台等の各接続部のゆるみ点検 7 各スイッチ動作点検 8 表示器点灯点検 9 各部電源電圧測定及びリップル測定			
グラフィックパネル				1年	1 筐体内外の各部清掃 2 ヒューズ、コネクタ、端子台等の各接続部のゆるみ点検 3 各部電源電圧測定及びリップル測定 4 テストプログラム動作試験 5 オンライン動作確認			
ラインプリンタ（ロギングタイプライタ）				6ヶ月	1 筐体内外の各部清掃 2 印字機構部、紙送り機構部等の動作点検、部品摩耗の点検及び注油 3 エアフィルタの清掃 4 冷却ファンの清掃動作点検 5 各スイッチ動作点検 6 各表示器点灯点検 7 各部の基本波形測定 8 プリント板、ヒューズ、コネクタ、端子台等の各接続部のゆるみ点検 9 各部電源電圧測定及びリップル測定 10 テストプログラム動作試験 11 オンライン動作確認 12 誤印字、印字位置、印字濃度等印字品質の点検			

別紙10-19 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
カラーハードコピー装置				6ヶ月	1 筐体内外の各部清掃 2 印刷部、紙送り機構部等の動作点検、部品摩耗点検及び注油 3 各スイッチ動作点検 4 ヒューズ、コネクタ、端子台等の各接続部のゆるみ点検 5 表示エリア、コピー品質の点検 6 サーマルヘッドの清掃点検 7 テストプログラムによる動作試験 8 オンライン動作確認		
P C S 盤		2ヶ月	1 異音、異臭、発熱、損傷、発錆の有無 2 各表示器、ヒューズの良否 3 冷却ファンの動作点検 4 エアフィルタの点検	1年	1 筐体内外の各部清掃 2 エアフィルタの清掃 3 冷却ファンの清掃動作点検 4 I/O取り付け状態 5 筐体内ケーブル状態の目視点検 6 ヒューズ、コネクタ、端子台等の各接続部のゆるみ点検 7 各スイッチ動作点検 8 表示器点灯点検 9 各部電源電圧測定及びリップル測定 10 テストプログラム動作試験 11 オンライン動作確認		
継電器盤・中継変換器盤		2ヶ月	1 異音、異臭、発熱、損傷、発錆の有無の確認 2 各表示器、ヒューズの良否 3 冷却ファンの動作点検 4 エアフィルタの点検	1年	1 外観、構造点検 (1)筐体内外の各部清掃 (2)プリント板、ヒューズ、コネクタ、端子台等の各接続部のゆるみ点検 (3)エアフィルタの清掃 (4)冷却ファンの清掃動作点検 (5)リレー、ヒューズ、抵抗器及びその他筐体内取付器具の異常の有無の確認 (6)リレー接点の接触状態の確認 (7)絶縁抵抗の測定 2 電源部の点検調整 (1)各部電源電圧測定及びリップル測定 (2)保護装置の動作確認 3 シミュレーションパネルの点検 (1)パネルスイッチ操作により機能確認 (2)出力信号を受けランプ点灯確認 (3)リレーの正常動作の確認		

別紙10-20 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

項目		巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
漢字プリンタ (ページプリンタ)	LBP含む			6ヶ月	1 筐体内外の各部清掃 2 印字機構部、紙送り機構部等の動作点検、部品摩耗点検及び注油 3 各スイッチ動作点検 4 プリント板、ヒューズ、コネクタ、端子台等の各接続部のゆるみ点検 5 各部電源電圧測定及びリップル測定 6 誤印字、印字位置、印字濃度等の印字品質点検 7 テストプログラムによる動作試験 8 オンライン動作確認		

別紙10-21 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
汚泥ポンプ		2ヶ月	1 外観、異音、振動、温度、異臭の有無 2 粉塵付着の状態 3 軸受けの発熱 4 オイル漏れの有無 5 オイルの給油、補充 6 軸封装置の封水漏れ 7 Vベルトのずれ、張りの状態 8 圧力計の確認 9 逆止弁動作確認	1年	1 各部の清掃 2 絶縁抵抗測定	10年	分解点検清掃 1 各部の清掃 2 各部品点検(発錆、損傷、磨耗) 3 磨耗劣化部品の交換 4 塗装
空気圧縮機		2ヶ月	1 外観点検 2 異音、異臭、過熱の有無 3 ベルト点検 4 冷却水の点検 5 オイルの点検			2年	分解点検清掃 1 各部品点検(発錆、損傷、磨耗) 2 磨耗劣化部品の交換 3 磨耗部品の寸法測定 4 潤滑油交換
脱湿装置		2ヶ月	1 外観点検 2 異音、異臭、過熱の有無 3 計器、表示灯の良否 4 ドレン点検			2年	分解点検清掃 1 各部品点検(発錆、損傷、磨耗) 2 磨耗劣化部品の交換 3 吸着剤交換 4 動作試験
減速機		2ヶ月	1 異音、異臭、過熱、振動の有無 2 グリース、オイル等の点検			4年	分解点検清掃
汚泥掻寄機		2ヶ月	1 外観点検 2 異常検出装置動作試験			ロープ式は2年 ベルト式は5年	分解点検清掃

別紙10-22 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
弁類	電動弁	2ヶ月	1 異音、振動、発錆、漏れの有無 2 オイル点検	1年	1 異音、振動、発錆、漏れの有無 2 オイルの点検 3 動作試験	10年	1 電動操作機の分解点検清掃 2 摩耗劣化部品の交換
	調節電動弁	2ヶ月	1 異音、振動、発錆、漏れの有無 2 オイル点検			5年	1 電動操作機の分解点検清掃 2 摩耗劣化部品の交換
	緊急遮断弁			2ヶ月	1 異音、振動、発錆、漏れの有無 2 オイルの点検 3 機能点検	10年	1 電動操作機の分解点検清掃 2 油圧装置の点検 3 摩耗劣化部品の交換
	排泥弁		1 異音、振動、発錆、漏れの有無 2 外観点検 3 動作確認 4 作動用空気配管の点検			10年	1 空気操作機の分解点検清掃 2 摩耗劣化部品の交換
採水ポンプ		2ヶ月	1 異音・振動・過熱・発錆の有無 2 グランドパッキン・配管の状態 3 吐出圧力確認			不定期	1 故障時は更新
ストレーナ		2ヶ月	1 目視点検 2 1次、2次圧確認 3 動作確認 4 電動機、ポンプの動作確認	1年	1 分解点検清掃		

別紙10-23 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

項目 対象		巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
送・排風機		2ヶ月	1 異音・異臭・振動・騒音・過熱・発錆・汚れの有無 2 Vベルトのずれ、張りの状態 3 動作確認				
空調機	冷房・送風のみ	2ヶ月	1 異音・異臭・振動・騒音・過熱・発錆・汚れ・水漏れの有無 2 動作確認				
電動門扉				3ヶ月	1 外観点検 2 センサーチェック 3 異音・異臭・振動・騒音・過熱・発錆・汚れの有無 4 駆動部の点検調整 5 摺動部の摩耗劣化測定 6 動作確認		

別紙10-24 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目		巡視・点検		定期点検		精密点検	
	対象	項目	周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
真空式給湯暖房温水器（ガス焚）					3ヶ月	1 本体外観点検清掃異音・異臭、水高計、安全弁外観、ダンパー機能他 2 バーナー各部点検 3 安全装置の機能点検 4 煙突・煙道点検 5 操作盤外観点検 6 給湯装置の点検 7 ガス供給装置点検 8 熱交換器点検		
水槽類（膨張タンク）					3ヶ月	1 外観点検 汚損・損傷・発錆 2 給水系統の点検		
排煙濃度計					3ヶ月	1 計器盤の点検 2 投光器、受光器の点検清掃		
配管・弁類					1年	1 外観点検 破損・水漏れ、発錆、ラッキング 2 取付支持部の点検		
加温設備	軟水・純水発生装置				2回/年	1 外観点検清掃 2 破損・漏水点検 3 据付、ラッキングの状況点検 4 装置の動作確認 5 水質分析		
除湿・乾燥機					3ヶ月	1 外観点検 2 フィルタ点検 3 ヒータ動作確認 4 制御盤点検		

別紙10-25 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
空調機	エアハン・ファンコイル・パッケージ (マルチ含む)・外気処理ユニット			3ヶ月	1 本体点検 フィルタ清掃点検他 2 圧縮機点検 3 凝縮器点検 4 室外機点検 5 蒸発器点検 6 送風機点検 7 制御装置点検 8 保護装置点検		
				暖房期	1 加湿装置(器)点検 2 暖房装置(器)点検		
	水熱源ヒート ポンプユニット			3ヶ月	1 パネル・ドレンパン点検 2 取付状態の点検 3 異音・振動・水漏れ点検 4 警報装置の動作確認 5 フィルタ点検		
冷却塔				2回/年	1 外観点検清掃 2 ルーバー・充填材の点検 3 ファン・モータの点検 4 散水装置の点検 5 給水系統の点検 6 絶縁抵抗の測定		
ポンプ・モータ				3ヶ月	1 外観点検清掃 2 回転部の点検調整 3 制御盤の点検清掃 4 絶縁抵抗の測定		
薬注装置				3ヶ月	(軟水器保護用防錆剤注入装置) 1 外観点検清掃 2 液量の確認 3 設置状況の確認		

別紙10-26 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目		巡視・点検		定期点検		精密点検	
	対象	項目	周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
送排風機 (エアカーテン)					3ヶ月	1 外観点検清掃 2 ファン及びモータの点検 3 軸受部の点検及びVベルトの点検 4 異音・振動の有無 5 制御盤の点検清掃 6 絶縁抵抗の測定	5年	1 現場分解点検清掃
全熱交換機					3ヶ月	1 外観点検清掃 2 フィルタ点検清掃 3 回転部の点検 4 制御盤の点検 5 ロールフィルタ点検 6 絶縁抵抗の測定		
加湿器					2回/年	1 外観点検清掃 2 各部動作及び吐出部の点検 3 制御盤の点検 4 絶縁抵抗の測定		
ダクト設備					3ヶ月	1 吸出口、吸込口、ダンパー類の点検調整 2 FD、SFDのヒューズ確認 3 外観点検		
冷温水発生機 (ガス焚)					3ヶ月	1 本体外観点検清掃 異音・振動、異温、各部の温度設定他 2 機器設置確認 3 燃焼管理 4 各部の温度測定 5 溶液管理 6 真空管理		

別紙10-27 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

消防設備の点検は、消防法第17条の3の3の規定に基づいて行われ、点検内容及び方法等は消防庁告示に基づいて行うものとする。

対象消防設備	点検内容及び方法	点検周期
消火器具 消防機関へ通報する火災報知設備 誘導灯 誘導標識 消防用水 非常用コンセント設備 無線通信補助設備	機器点検	6ヶ月
屋内消火栓設備 スプリンクラー設備 水噴霧消火設備 泡消火設備 不活性ガス消火設備 ハロゲン化物消火設備 粉末消火設備 屋外消火栓設備 動力消防ポンプ設備 自動火災報知設備 ガス漏れ火災警報設備 漏電火災警報器 非常警報器具及び設備 避難器具 排煙設備 連結散水設備 連結送水管 非常電源(配線の部分を除く) 操作盤	総合点検	1年
配線	総合点検	1年

別紙10-28 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

項目 対象		巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
次亜塩素素注入設備 (場内)	注入設備・架台	受入時 又は 2ヶ月	1 漏液、発錆の有無 2 注入ポンプの点検調整 3 小出し槽の点検 4 背圧弁の動作確認 5 安全弁の点検 6 圧力計の点検 7 アク्यूムレータの点検 8 防液堤内状況確認 9 移送ポンプの異音、漏液、発錆の有無	5年	1 注入ポンプの交換 2 背圧弁の交換 3 安全弁の交換 4 圧力計の交換 5 移送ポンプのオーバーホール		
	貯留槽	受入時 又は 2ヶ月	1 漏液の有無 2 液位計の点検	不定期	1 貯留槽の交換		
	配管類	受入時 又は 2ヶ月	1 漏液の有無 2 出口弁の動作確認	不定期	1 配管、弁類の交換		

別紙10-29 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
P A C 注 入 設 備	注入架台	受入時 又は 2ヶ月	1 移送ポンプの異音、漏液、発錆の有無 2 小出し槽の点検 3 排水ピット状況確認 4 防液堤内状況確認	5年	1 移送ポンプのオーバーホール	不定期	1 排水ポンプの交換
	貯留槽	受入時 又は 2ヶ月	1 漏液の有無 2 液位計の点検 3 電極の点検	不定期	1 貯留槽の交換 2 液位計の交換 3 電極の交換	不定期	(鋼製貯留槽) 1 内面ライニング部のピンホール試験 2 外面塗装
	配管類	受入時 又は 2ヶ月	1 漏液の有無 2 出口弁、仕切弁の動作確認 3 ストレーナの目視点検	不定期	1 配管、弁類の交換		
	制御盤	受入時 又は 2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無 2 計器、表示灯の良否	1年	1 盤内外各部の清掃 2 端子締付部の増締め 3 配線、操作スイッチ、リレー類、プリント板等盤取付器具の異常の有無		
	電磁流量計	受入時 又は 2ヶ月	1 異音、異臭、破損、損傷、発熱、発錆の有無 2 データ照合	1年	1 検出部取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 変換器各部電圧電流測定(供給電圧、DC電圧、比較電圧等) 5 励磁コイル絶縁抵抗測定 6 電極間抵抗測定 7 模擬入力による入出力変換特性試験 8 再現性確認 9 90°ノイズ調整及び波形観測 10 零点確認及び調整 11 監視機能の確認 12 パラメータの確認(機能のあるもの) 13 電極とケース間の絶縁抵抗測定		
	超音波レベル計	受入時 又は 2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発熱、発錆の有無 2 波防管の取付確認	1年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 電気回路各部電圧測定 5 検出器、同軸ケーブル絶縁抵抗測定 6 送・受信波形観測及び基本回路部動作確認 7 模擬入力による入出力変換特性試験 8 実レベルでの零点調整(零レベルが作れる場合)及び実測比較調整 9 監視機能の確認		
	調節弁	受入時 又は 2ヶ月	1 電動調節弁の動作確認 2 異音、異臭、破損、損傷、発熱、発錆の有無	5年	1 電動操作機の分解点検清掃 2 摩耗劣化部品の交換		

別紙10-30 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
硫酸注入設備	注入設備・架台	受入時 又は 2ヶ月	1 移送、注入ポンプの漏液、発錆の有無 2 小出し槽の点検 3 保護具の確認 4 消火設備の保管状況 5 防液堤内ビット等腐食状況確認 6 取扱注意事項等掲示板の状況確認	5年	1 移送、注入ポンプの分解点検 2 摩耗劣化部品の交換		
	貯留槽	受入時 又は 2ヶ月	1 漏液の有無 2 液位計の点検 3 上部ミスト漏洩の有無	不定期	1 貯留槽の交換		
	配管類	受入時 又は 2ヶ月	1 漏液の有無 2 出口弁の動作確認 3 排気管、除湿器等の確認 4 受入口の摩耗、腐食状況確認 5 注入点の配管状況確認	不定期	1 配管、弁類の交換		
	制御盤	受入時 又は 2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無 2 計器、表示灯の良否	1年	1 盤内外各部の清掃 2 端子締付部の増締め 3 配線、操作スイッチ、リレー類、プリント板等盤取付器具の異常の有無		
	電磁流量計	受入時 又は 2ヶ月	1 異音、異臭、破損、損傷、発熱、発錆の有無 2 データ照合	1年	1 検出部取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 変換器各部電圧電流測定(供給電圧、DC電圧、比較電圧等) 5 励磁コイル絶縁抵抗測定 6 電極間抵抗測定 7 模擬入力による入出力変換特性試験 8 再現性確認 9 90° ノイズ調整及び波形観測 10 零点確認及び調整 11 監視機能の確認 12 パラメータの確認(機能のあるもの) 13 電極とケース間の絶縁抵抗測定		
	超音波レベル計	受入時 又は 2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発熱、発錆の有無 2 波防管の取付確認	1年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 電気回路各部電圧測定 5 検出器、同軸ケーブル絶縁抵抗測定 6 送・受信波形観測及び基本回路部動作確認 7 模擬入力による入出力変換特性試験 8 実レベルでの零点調整(零レベルが作れる場合)及び実測比較調整 9 監視機能の確認		
	pH計	受入時 又は 2ヶ月	1 異音、異臭、損傷、発熱、発錆の有無 2 清掃 3 実測値と指示値の比較調整 4 試薬の点検補充	1年	1 pH標準液による入出力変換特性試験 2 実測値と指示値の比較調整 3 締付部の増締め 4 電極点検 5 起電力測定 6 応答性測定 7 再現性測定 8 超音波洗浄装置の周波数測定 9 液絡部の劣化の判定 10 パラメータの確認(機能があるもの)		

別紙10-31 電気機械設備保守点検基準：薬品注入設備

対象	項目	巡視・点検		定期点検		精密点検	
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容
高分子凝集剤（ポリマー）注入設備	注入設備・架台	日常（日に1度）	1 注入ポンプ・モータの異音、漏液、発錆の有無 2 駆動用Vベルトの摩耗状況確認 3 投入ホッパーの点検	5年	1 注入ポンプ・モータの分解点検 2 摩耗劣化部品の交換		
	貯留槽・溶解槽	日常（日に1度）	1 漏液の有無 2 液位計の点検 3 溶解槽攪拌機の異音、異臭、振動の有無 4 溶解槽攪拌機のVベルトの摩耗状況確認 5 ドライブユニットのオイルレベル、漏洩の点検	不定期	1 貯留槽の交換 2 摩耗劣化部品の交換 3 ドライブユニットオーバーホール		
	配管類	日常（日に1度）	1 漏液の有無 2 出口弁の動作確認 3 溶解水配管、弁類の摩耗状況確認 4 注入点の配管状況確認 5 空気配管状況確認	不定期	1 配管、弁類の交換		
	制御盤	日常（日に1度）	1 異音、異臭、損傷、汚損、発錆の有無 2 計器、表示灯の良否	1年	1 盤内外各部の清掃 2 端子締付部の増締め 3 配線、操作スイッチ、リレー類、プリント板等盤取付器具の異常の有無		
	電磁流量計	日常（日に1度）	1 異音、異臭、破損、損傷、発熱、発錆の有無 2 データ照合	1年	1 検出部取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 変換器各部電圧電流測定（供給電圧、DC電圧、比較電圧等） 5 励磁コイル絶縁抵抗測定 6 電極間抵抗測定 7 模擬入力による入出力変換特性試験 8 再現性確認 9 90°ノイズ調整及び波形観測 10 零点確認及び調整 11 監視機能の確認 12 パラメータの確認（機能のあるもの） 13 電極とケース間の絶縁抵抗測定		
	超音波レベル計	日常（日に1度）	1 異音、異臭、損傷、発熱、発錆の有無 2 波防管の取付確認	1年	1 取付状態の確認 2 計器内外部の清掃 3 締付部の増締め 4 電気回路各部電圧測定 5 検出器、同軸ケーブル絶縁抵抗測定 6 送・受信波形観測及び基本回路部動作確認 7 模擬入力による入出力変換特性試験 8 実レベルでの零点調整（零レベルが作れる場合）及び実測比較調整 9 監視機能の確認		

別紙 11 相模湖系導水路への排出基準

(単位：mg/L、ダイオキシン類については pg-TEQ/L)

項 目		水質汚濁防止法許容限度	
		神奈川県上乗せ条例	
		乙水域	
有 害 項 目	カドミウム及びその化合物	0.1	
	シアン化合物	1	
	有機燐化合物	0.2	
	鉛及びその化合物	0.1	
	六価クロム化合物	0.5	
	砒素及びその化合物	0.1	
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005	
	アルキル水銀化合物	※1	
	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	0.003	
	トリクロロエチレン	0.3	
	テトラクロロエチレン	0.1	
	ジクロロメタン	0.2	
	四塩化炭素	0.02	
	1, 2-ジクロロエタン	0.04	
	1, 1-ジクロロエチレン	0.2	
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.4	
	1, 1, 1-トリクロロエタン	3	
	1, 1, 2-トリクロロエタン	0.06	
	1, 3-ジクロロプロペン	0.02	
	チラウム	0.06	
	シマジン	0.03	
	チオベンカルブ	0.2	
	ベンゼン	0.1	
	セレン及びその化合物	0.1	
	ほう素及びその化合物	10	
	ふっ素及びその化合物	8	
	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 ※2	100	
ダイオキシン類	10	※3	

項 目		水質汚濁防止法許容限度
		神奈川県上乗せ条例
		河川乙水域
一 般 項 目	水素イオン濃度 (pH)	5.8 以上 8.6 以下
	生物学的酸素要求量	60 (50)
	化学的酸素要求量	60 (50)
	浮遊物質	90 (70)
	ノルマルヘキサン抽出物質 (鉱油類含有量)	5
	ノルマルヘキサン抽出物質 (動植物油類含有量)	10
	大腸菌群数 (個/cm ³)	3000
	窒素含有量	30 (20)
	リン含有量	8 (4)
	外 観	※ 4
	臭 気	※ 5
	フェノール類	0.5
	銅及びその化合物	1
	亜鉛及びその化合物	3
	鉄及びその化合物 ※ 6	10
	マンガン及びその化合物 ※ 6	1
	ニッケル及びその化合物	1
	クロム及びその化合物	1

※ 1 検出されないこと。

※ 2 アンモニア性窒素に 0.4 を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量として。

※ 3 横浜市生活環境の保全等に関する条例/河川/既設の排水規制基準を適用する。

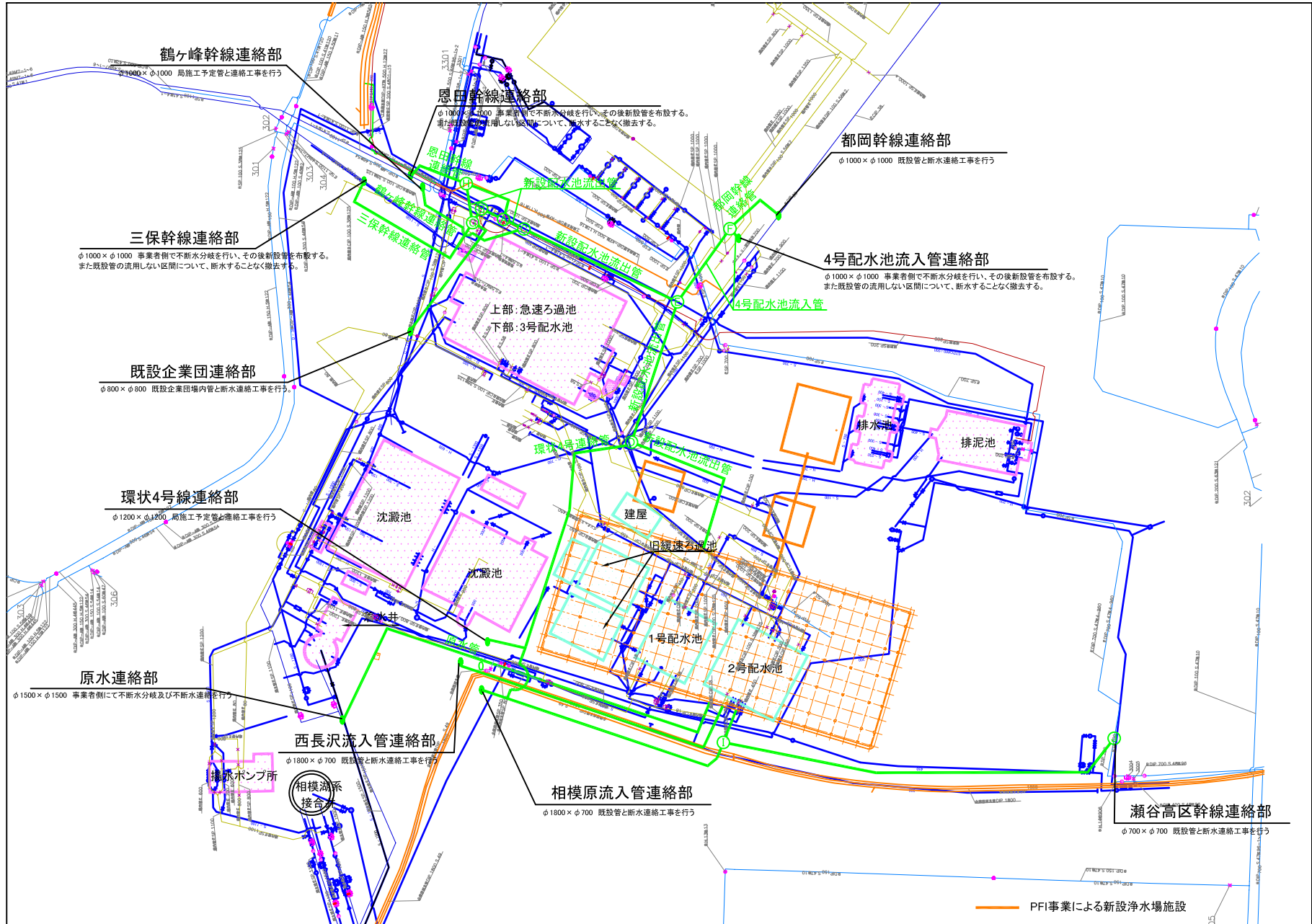
※ 4 受け入れる水を著しく変化させるような色又は濁度を増加させるような色又は濁りが無いこと。

※ 5 受け入れる水に臭気を帯びさせるようなものを含んでいないこと。

※ 6 溶解性の物に限る。

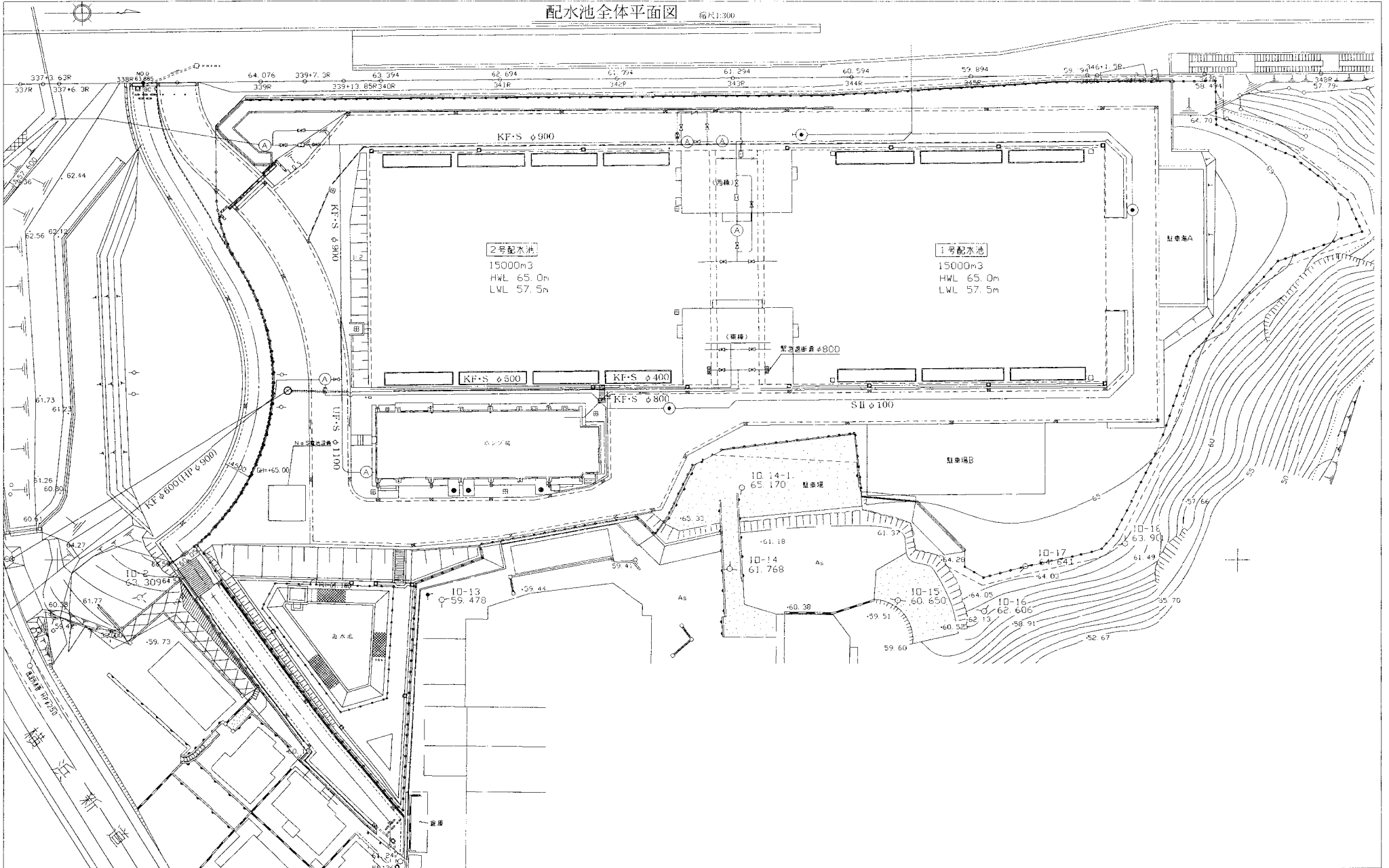
() 内は日間平均値

別紙12 場内配管計画図



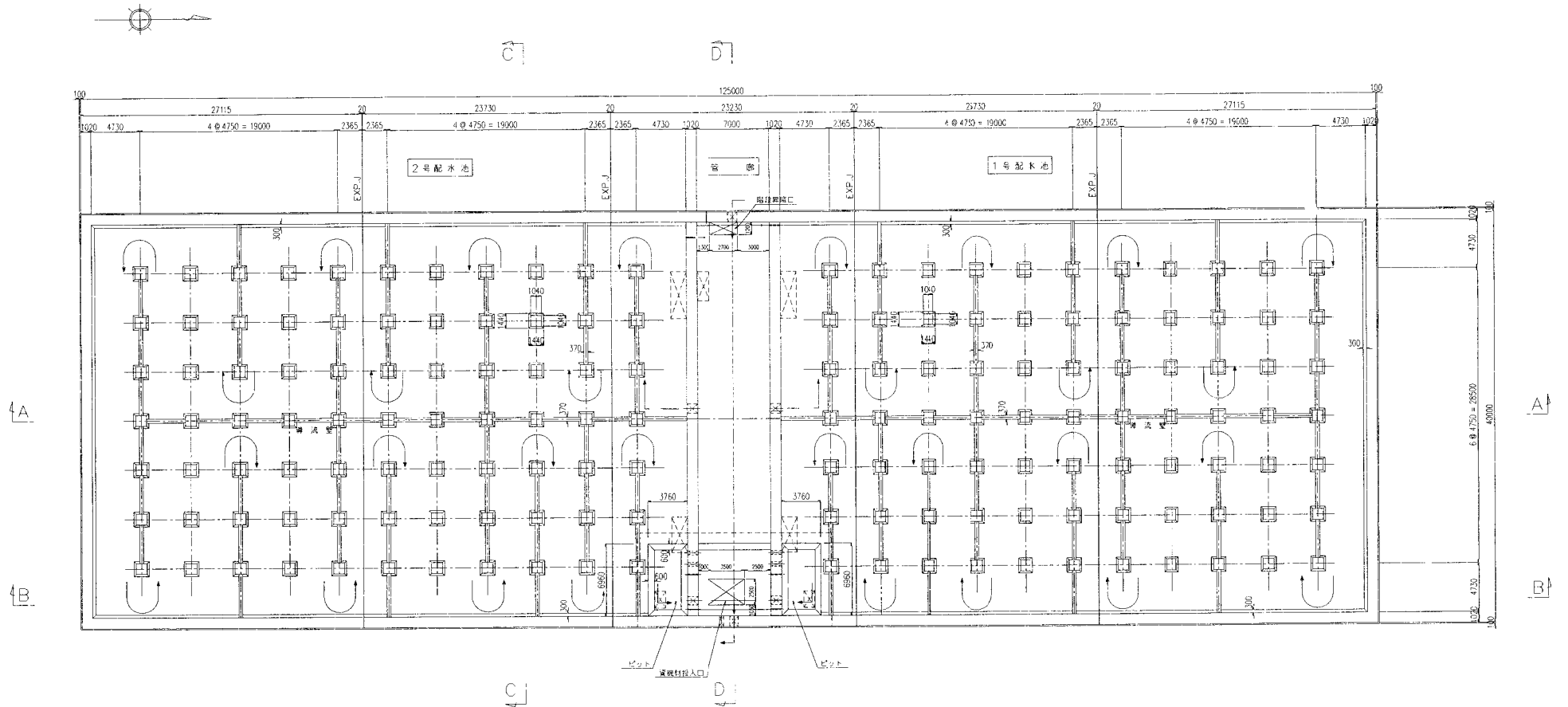
別紙13 配水池参考図 No. 1

配水池全体平面図 縮尺1:300



図面 配水池全体平面図
縮尺 S=1/300

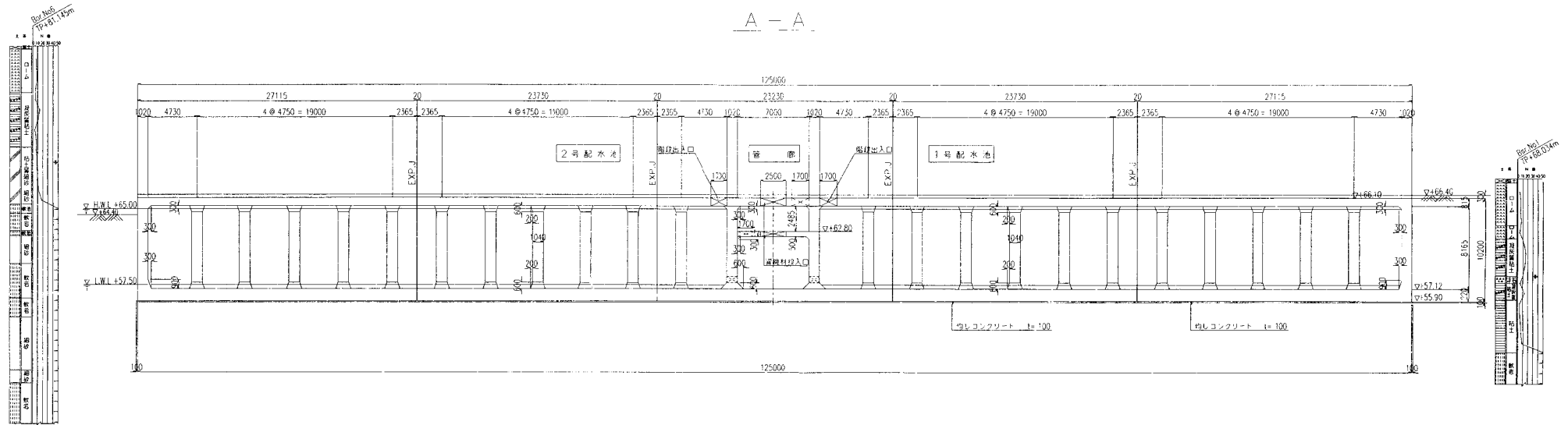
配水池平面図 S=1/200



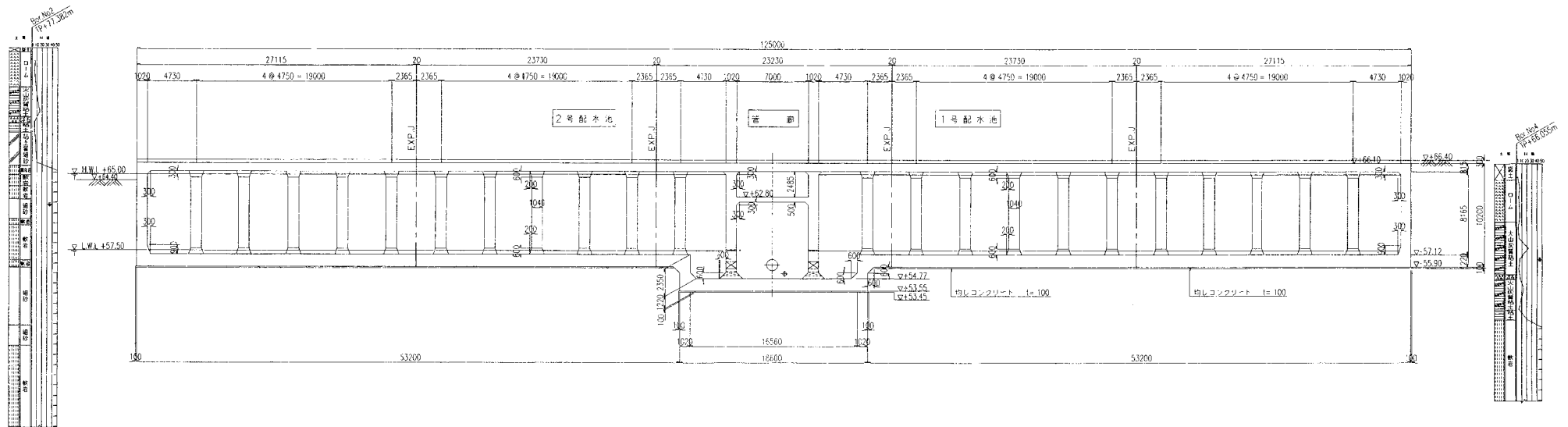
図面 配水池平面図
縮尺 S=1/200

配水池断面図(その1) S = 1/200

A - A

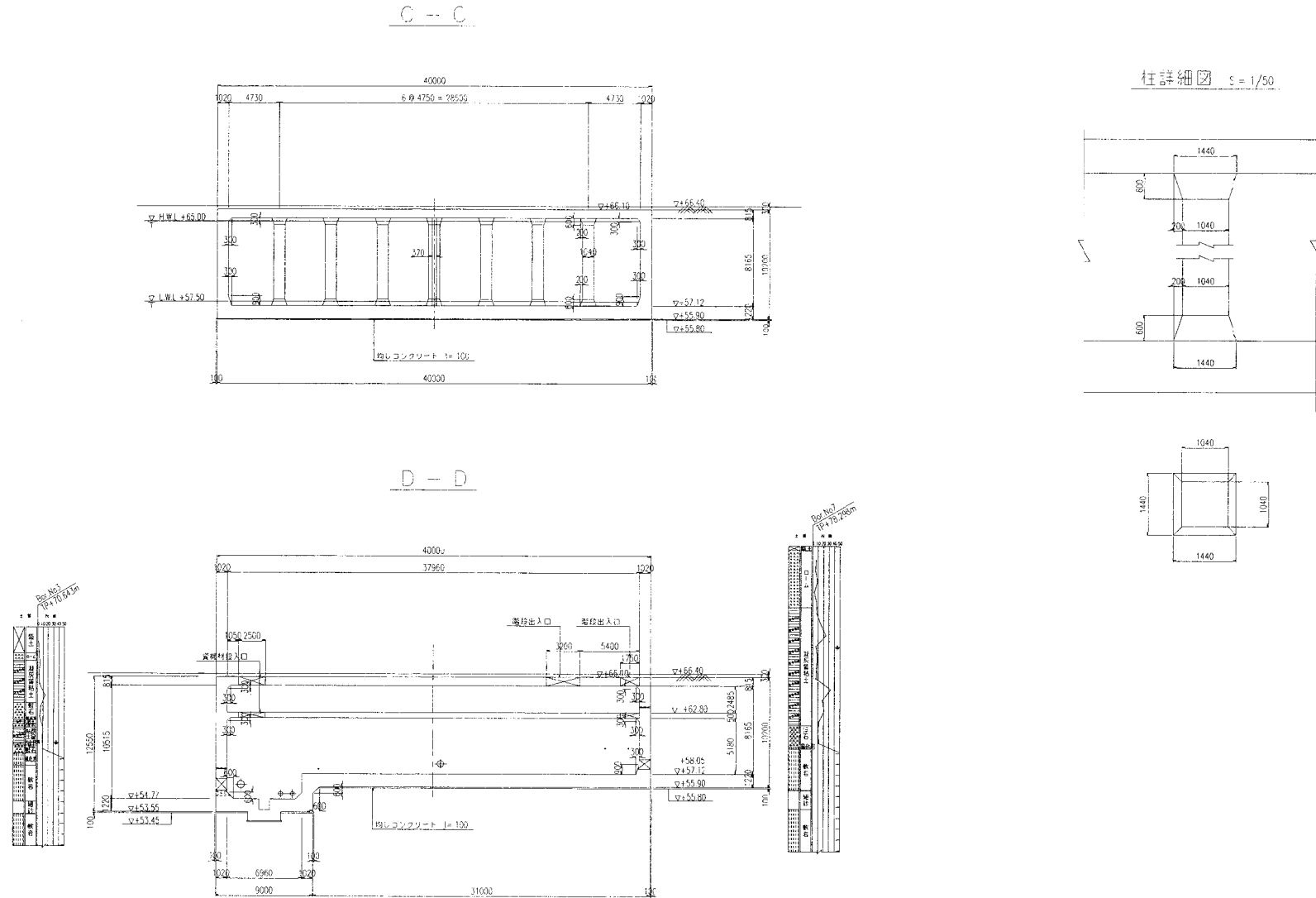


B - B



図面
縮尺 配水池断面図(その1)
S = 1/200

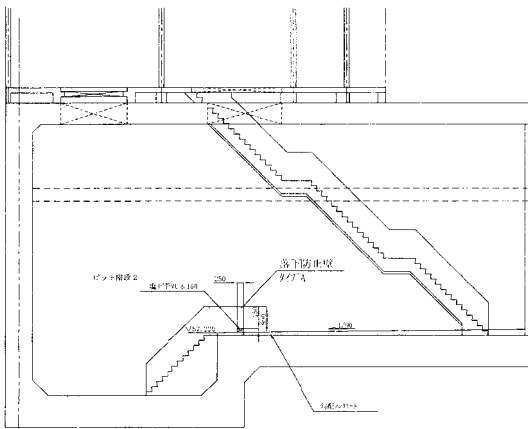
配水池断面図(その2) S=1/200



図面
縮尺 S=1/50・1/200

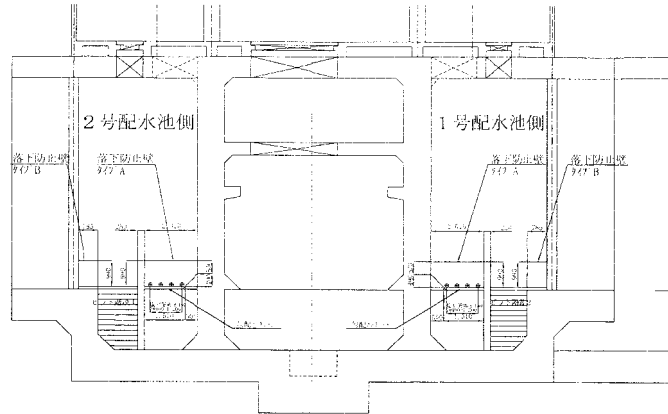
別紙13 配水池参考図 No. 5

東側断面図 S=1/100

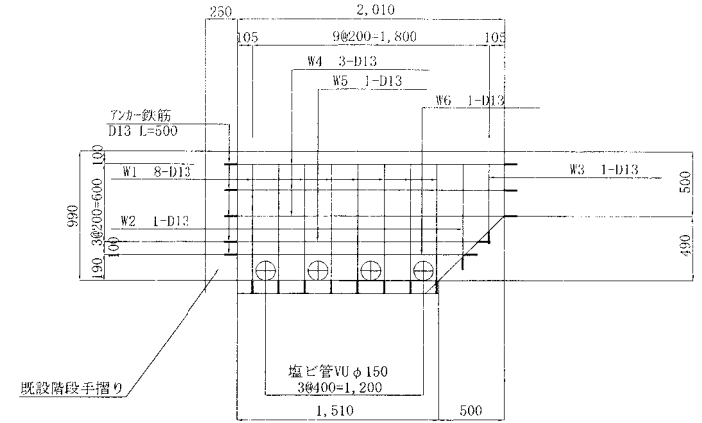


ピット部落下防止壁図

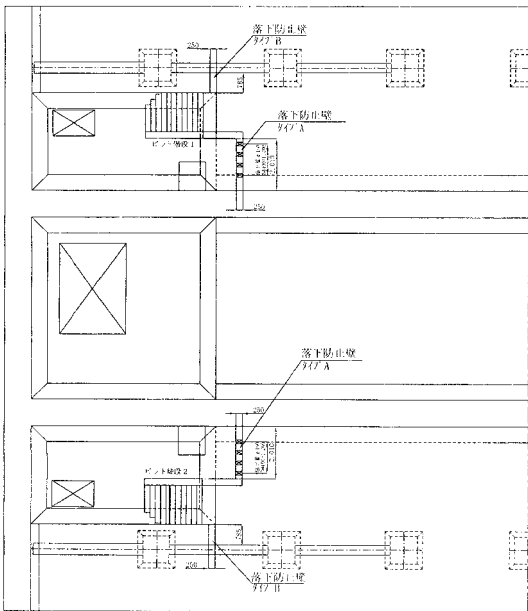
東側断面図 S=1/100



落下防止壁タイプA配筋図 S=1/20



平面図 S=1/100

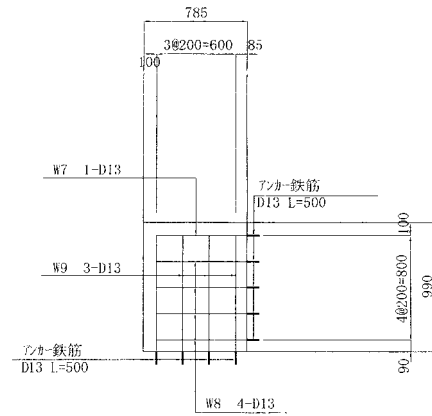


鉄筋材料表

記号	径	形状	形状		長さ (mm)	本数	単位重量 (kg)	1本当り面積 (kg)	重量 (kg)	備考
			a (mm)	b (mm)						
W1	D13	A	850		890	8	0.995	0.886	7.088	
W2	D13	A	715		715	1	0.995	0.711	0.711	
W3	D13	A	515		515	1	0.995	0.512	0.512	
W4	D13	A	2010		2010	3	0.995	2.000	6.000	
W5	D13	A	1810		1810	1	0.995	1.801	1.801	
W6	D13	A	1810		1710	1	0.995	1.701	1.701	
W7	D13	B	685	320	1205	1	0.995	1.199	1.199	
W8	D13	A	685		685	4	0.995	0.682	2.728	
W9	D13	A	850		890	3	0.995	0.886	2.658	
									D13	24.398
									計	48.796
									2箇所合計	35.626

コンクリート配合
(21-12-20高水比)

落下防止壁タイプB配筋図 S=1/20

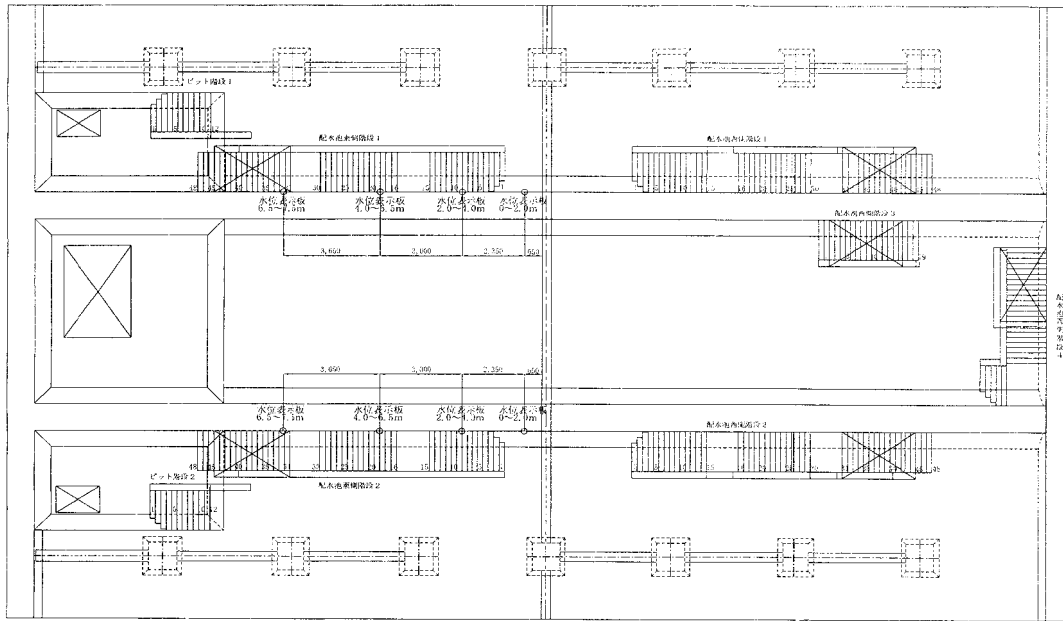


図面
縮尺

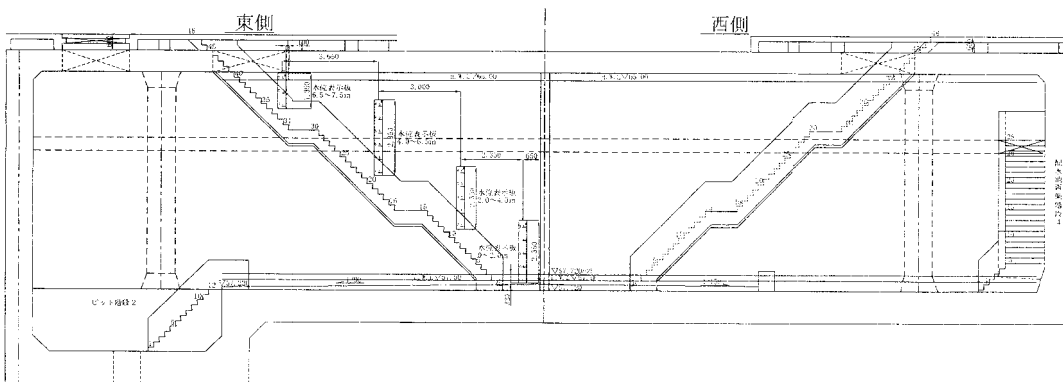
ピット部落下防止壁図
S=1/100, S=1/20

水位表示板図

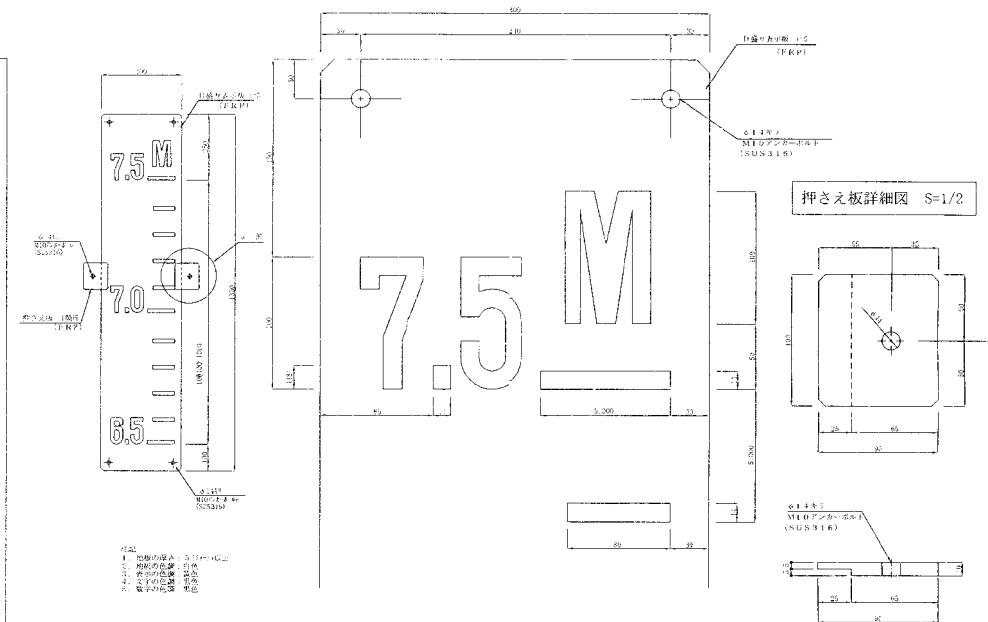
平面図 S=1/100



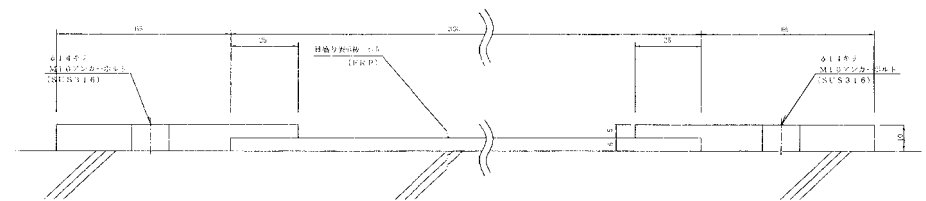
断面図 S=1/100



表示詳細図 S=1/2



a部押さえ板取付詳細図 S=1/1

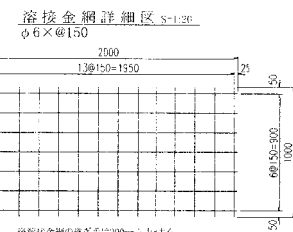
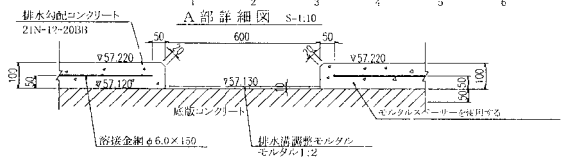
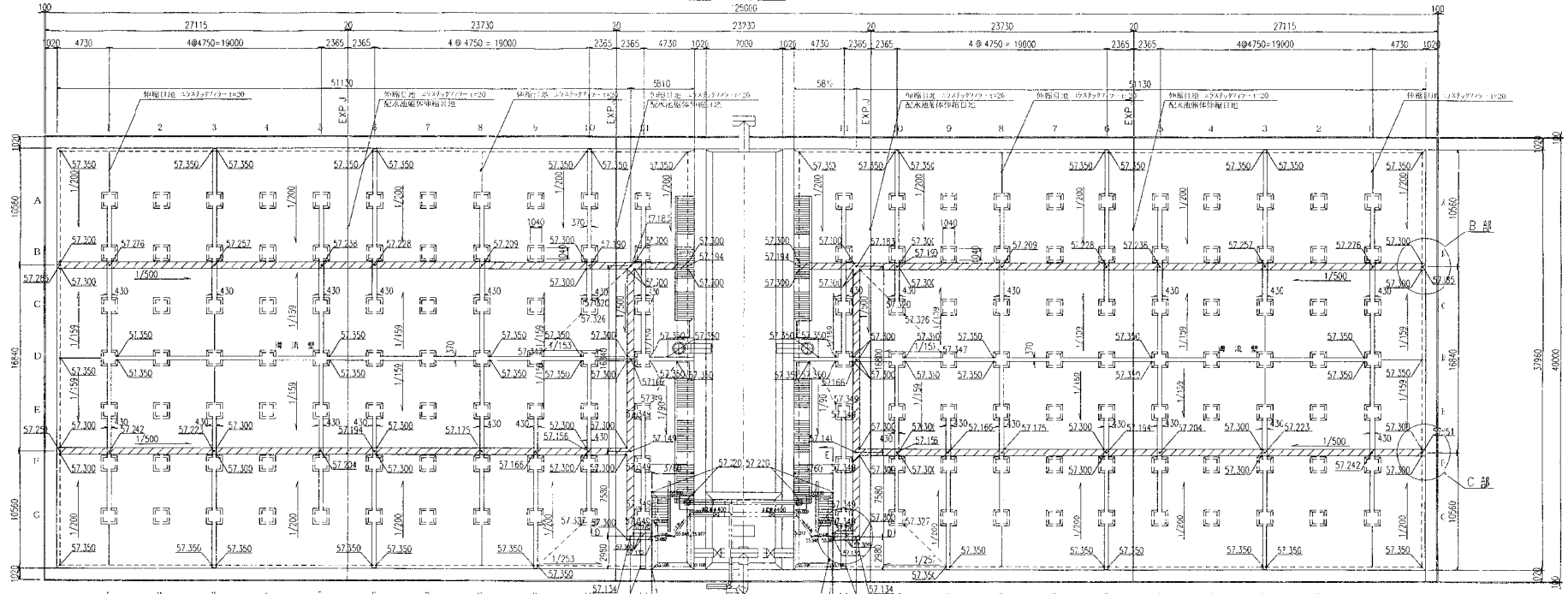


使用材料

- JIS R3411-91 ガラスチョップドストランドマット
- JIS K6919-92 硝子繊維強化プラスチック用液状不飽和ポリエ
ステル樹脂

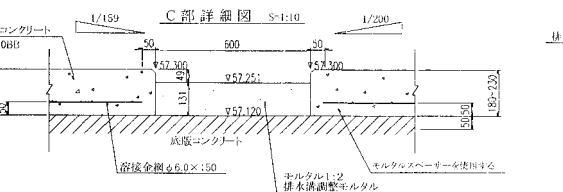
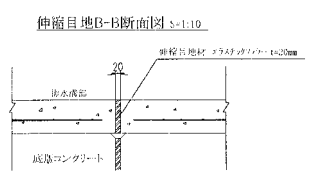
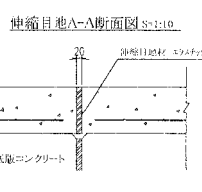
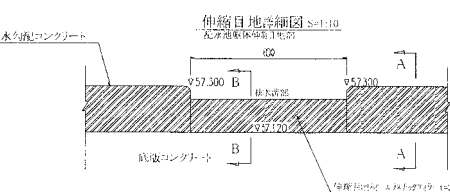
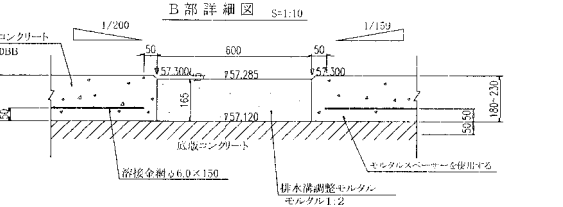
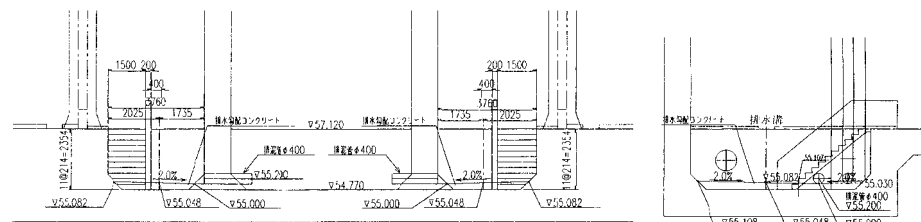
図面 水位表示板図
縮尺 S=1/1・1/2・1/100

平面図 S=1/200



D-D断面図 S=1:100

E-E断面図 S=1:100

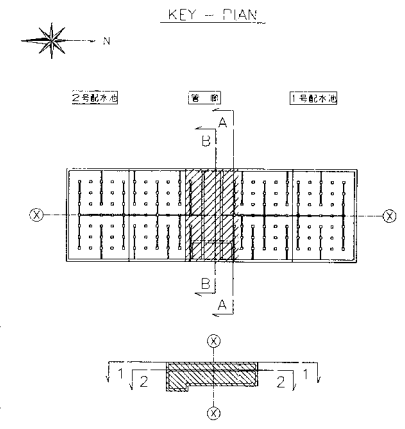
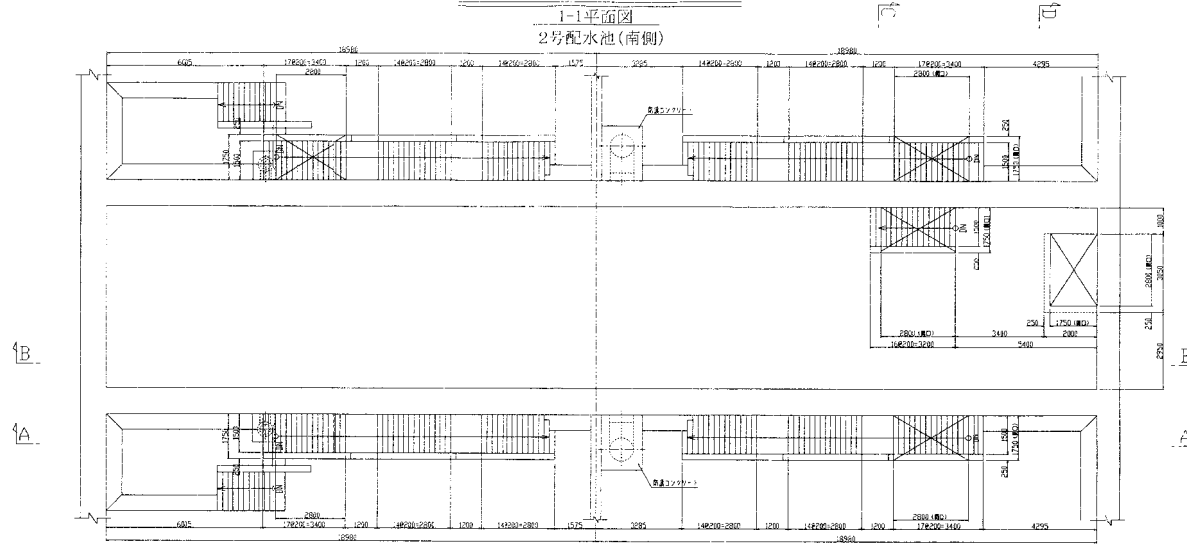


図面縮尺 排水勾配コンクリート構造図 図示

階段構造図(1) 縮尺 1:100

1-1平面図

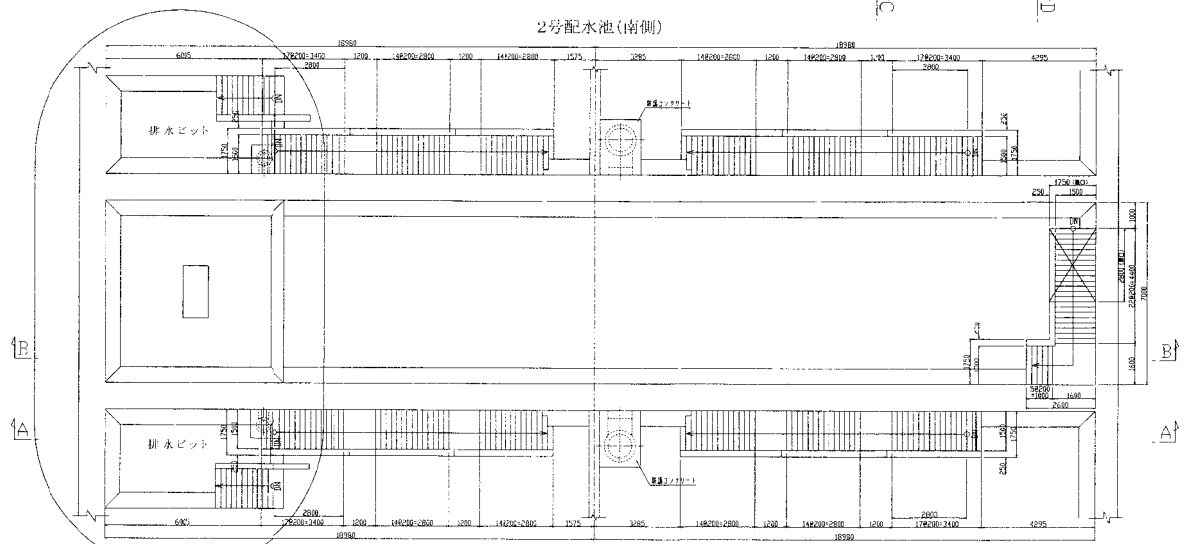
2号配水池(南側)



1号配水池(北側)

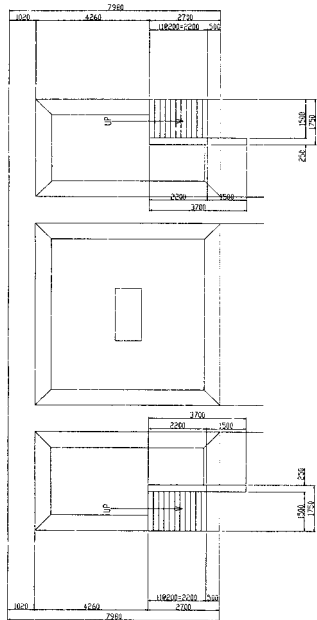
2-2平面図

2号配水池(南側)



1号配水池(北側)

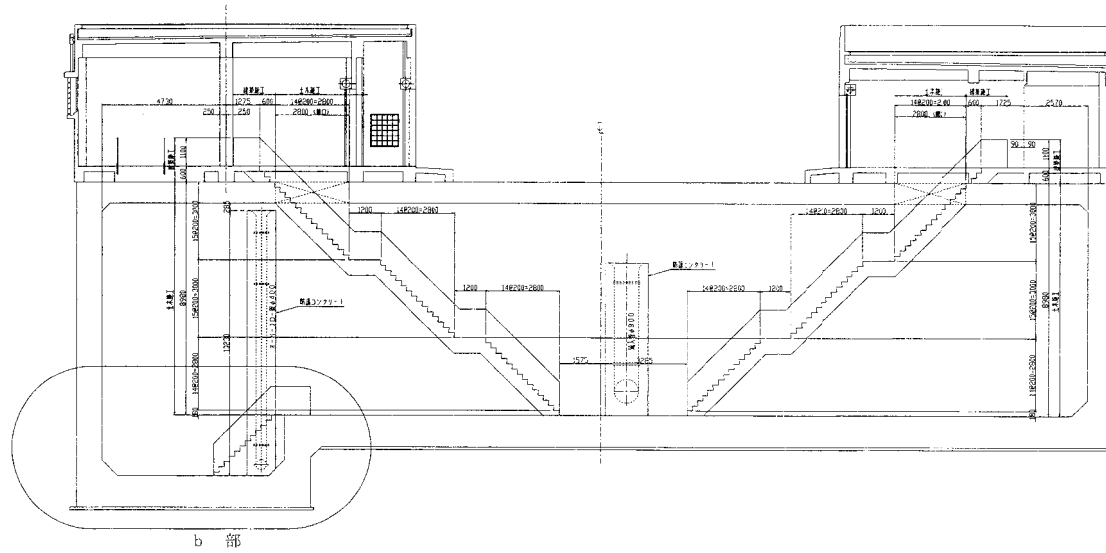
a 部
(排水ピット流路図)



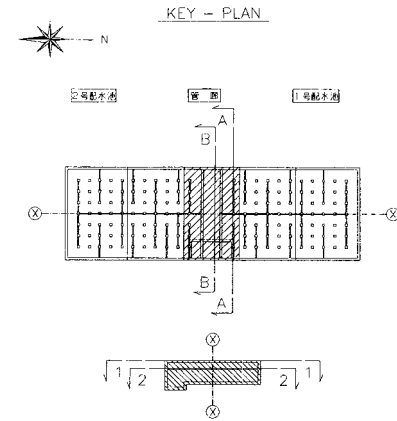
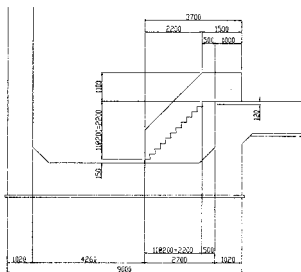
図面 階段構造図(1)
縮尺 S=1/100

階段構造図(2) 縮尺 1:100
(池内断面図)

A-A断面図



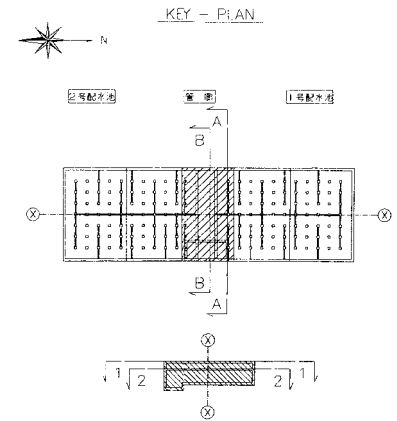
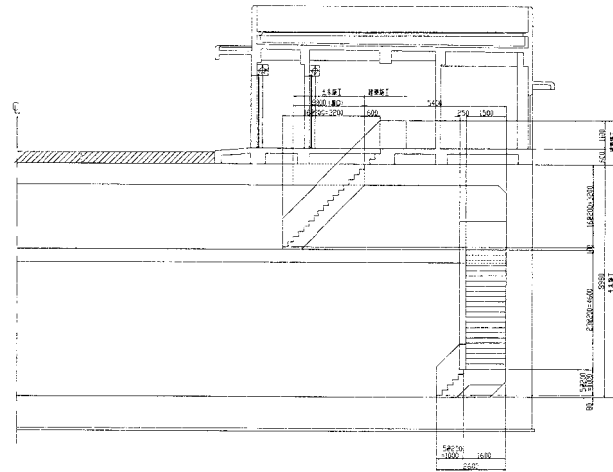
b 部
〔排水口部増設図〕



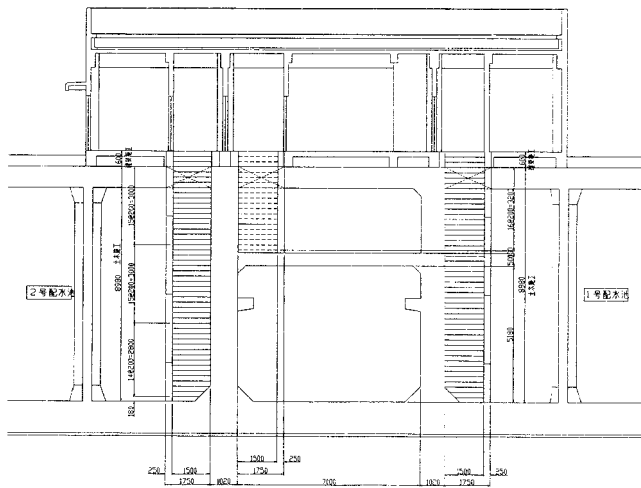
図面 階段構造図(2)
縮尺: S=1/100

階段構造図(3) 縮尺 1:100
(管廊断面図)

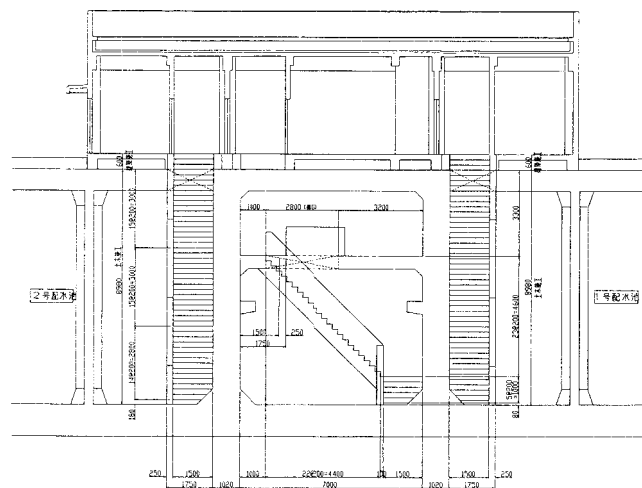
B - B断面図



C - C断面図



C - C断面図



仕 別 編 13 配水池参考図 No. 11

I. 工事概要

- 1. 工事場所 横浜市保土ヶ谷区今井町 1313番地ほか
2. 建物概要

Table with columns: 建物名称, 構造, 階数, 延べ面積(A), 消防施設令別表第一, 備考

3. 工事種目

Table with columns: 建物別及び屋外, 工事種目, 工 事 種 別 (上層棟, 上層階, 管 廊, 屋 外)

4. 指定部分 . 無 . 有 ()

II. 特記仕様

1. 共通事項

- (1) 特記仕様及び図面に記載されていない事項は、すべて建設大臣官庁庁舎管理監督の電気設備工事仕様書(平成9年度版)・電気設備工事標準圖(平成9年度版)及び横浜市建築監督の電気設備工事施工マニュアル(平成10年度版)による。
(2) 機械設備工事及び建築工事を本工事を含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれ工事仕様書を適用する。なお、機械設備工事の工事仕様書は(/) 図による。

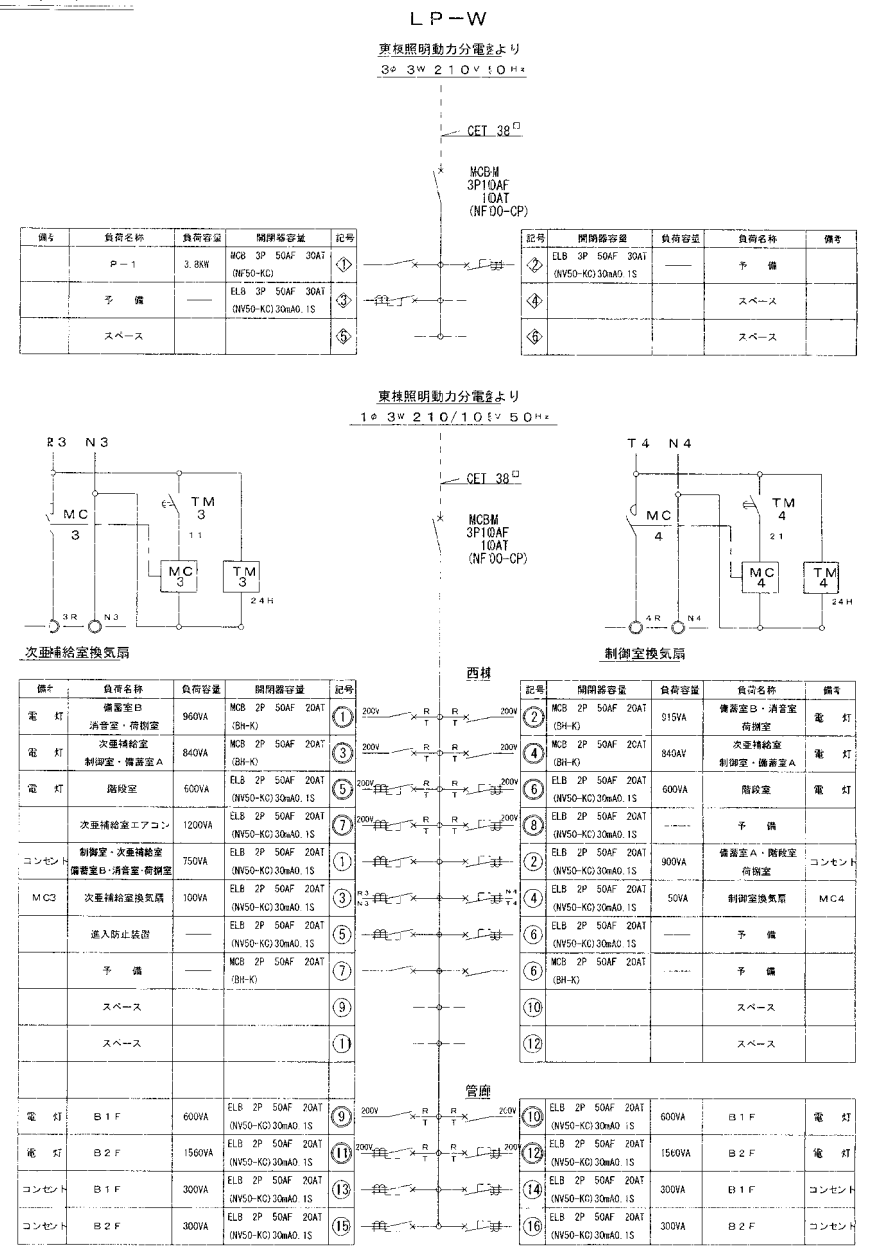
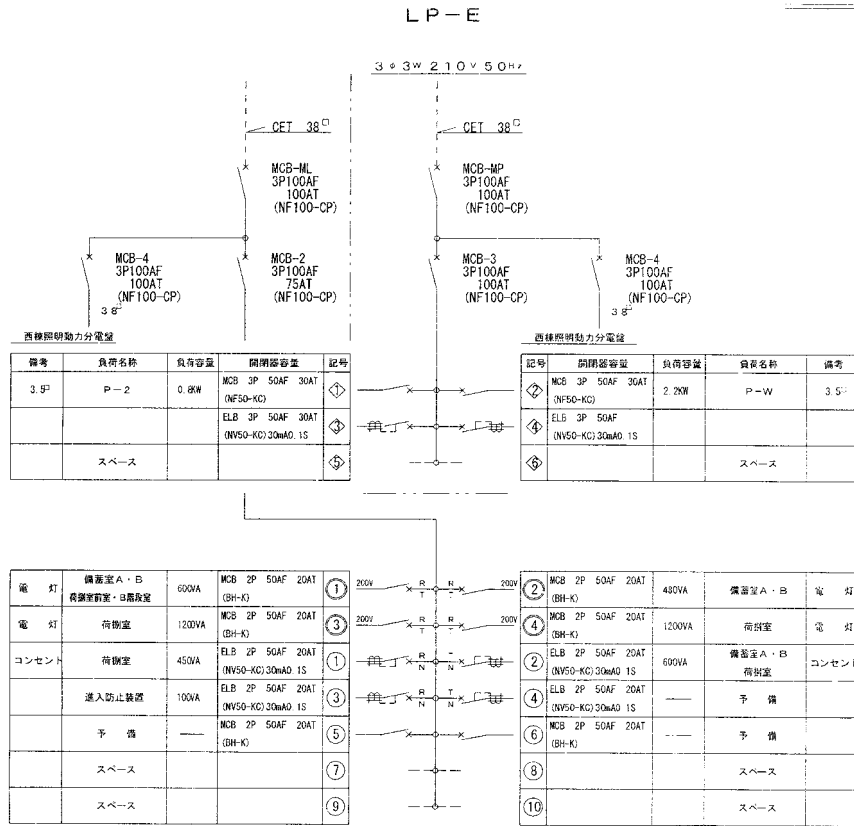
2. 特記事項

- (1) 項目は番号に、印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項において選択する事項(○)・印の付いたものを適用する。

Table with columns: 項 目, 特 記 事 項

Main specification table with columns: 項 目, 特 記 事 項, 項 目, 特 記 事 項, 項 目, 特 記 事 項. Includes sections for materials, electrical equipment, and specific technical requirements.

電灯分電盤結線図



別紙13 配水池参考図 No. 13

動力分電盤結線図





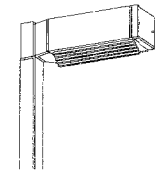
盤名称 キャビネットの 形式と構造 (容量kw)	電線サイズ 主開閉器	負荷				操作・表示及び警報						開閉器容量	備考				
		名称	容量 (kw)	制御回路 インターロック 及び連動	低圧コンデンサ	水位表示		制御盤		外部移報接点							
						満水	減水	故障 表示	発停	運転 表示	水位表示 満水	減水	その他				
P-W-1 屋内露出形 3φ3W210V MCCB 3P 50/30AT		FS-1	給気ファン	1.5	5	40μF			○	○				MCCB 3P 50/30AT	タイマーによる発停1回~10回/日		
		FE-1	排気ファン	1.5	6	40μF			○	○	○				"	FS-1と連動ケーブル組込	
		FS-2	給気ファン	0.4	5	20μF			○	○	○				MCCB 3P 50/20AT	タイマーによる発停1回~10回/日	
		FE-2	排気ファン	0.4	6	20μF			○	○	○				"	FS-2と連動ケーブル組込	
			予備スペース													MCCB 3P 50AFスペース	
P-E-3 屋内露出形 AC 3φ3W210V GAC 3φ3W210V		PU-1	緊急給水用ポンプ	2.2	3	50μF			○	○				ELCB 3P 50/30AT	AC, GAC手動切替え		
P-E-1 屋内露出形 3φ3W210V MCCB 3P 50/20AT		PD-1	汚水用水中ポンプ No.1	0.4	9	20μF				○	○		○	ELCB 3P 50/30AT	自動交互、同相運転		
		PD-1	汚水用水中ポンプ No.2	0.4	9	20μF				○	○		○	"			
			汚水用水中ポンプ No.1							○	○	○					
			汚水用水中ポンプ No.2							○	○	○					
S-1 屋内露出形 発電機電源盤 3φ3W210V			汚水水槽水位				○								電極棒 5P+3P		
			P-W電源												ELCB 3P 50/30AT	電源車側端子 3P 5.5 (蝶ネジ付)	

図面
縮尺

動力分電盤結線図

別紙13 配水池参考図 No. 14

照 明 器 具 表 図

Ⓐ 笠付ステンレス防湿・防雨蛍光灯		Ⓑ 直付コーナー蛍光灯		Ⓓ 笠付ステンレス防湿・防雨蛍光灯		Ⓔ 高耐蝕富士型防湿・防雨蛍光灯		Ⓕ 防雨型 モールライト	
A1	FLR40W×2 (WP)	B	FLR40W×2	D	FL20N×2	E1	FLR40W×2 (WP) チタン製	F	400W×1
A2	FLR40W×2 (蓄電池内蔵・SUSパイプ吊型) 非常時：FL40W×1 25%点灯					E2	FLR40W×2 (蓄電池内蔵・SUS製富士型) 非常時：FL40W×1 25%点灯		
 A1 : FW42271P A2 : FAH42243		 B : NF42512		 C : FWH22270P		 E1 : FE42021K E2 : NFH42044		 F : XY5141 可動式ポール アルミ/イキヤスト製角型	
○		○		○		○		○	
○		○		○					
○		○		○					

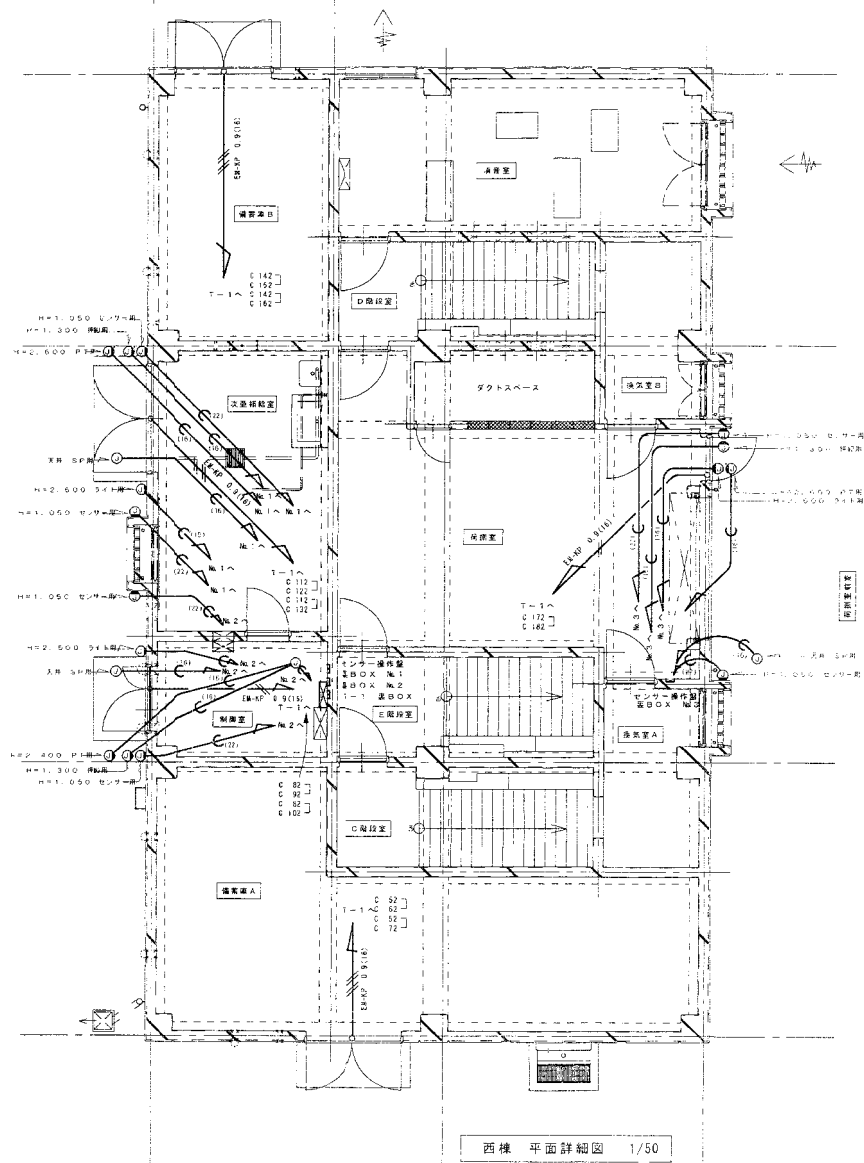
特記

- HID安定器 **高効率形** : 定電力形 : 低始動電流形
- 蛍光灯安定器 : 一般形 **省電力形**
- 蛍光灯ランプ : 一般形 **省電力形** : 三波長形
- 蛍光灯直管形40W以上は高効率形とする、
- 蛍光灯直管形40W以上の点灯方式はラピッドスタートとする。
- 蛍光灯直管形2灯用安定器 : 直列
- 非常用照明 **電池内蔵形** : 電池別置形

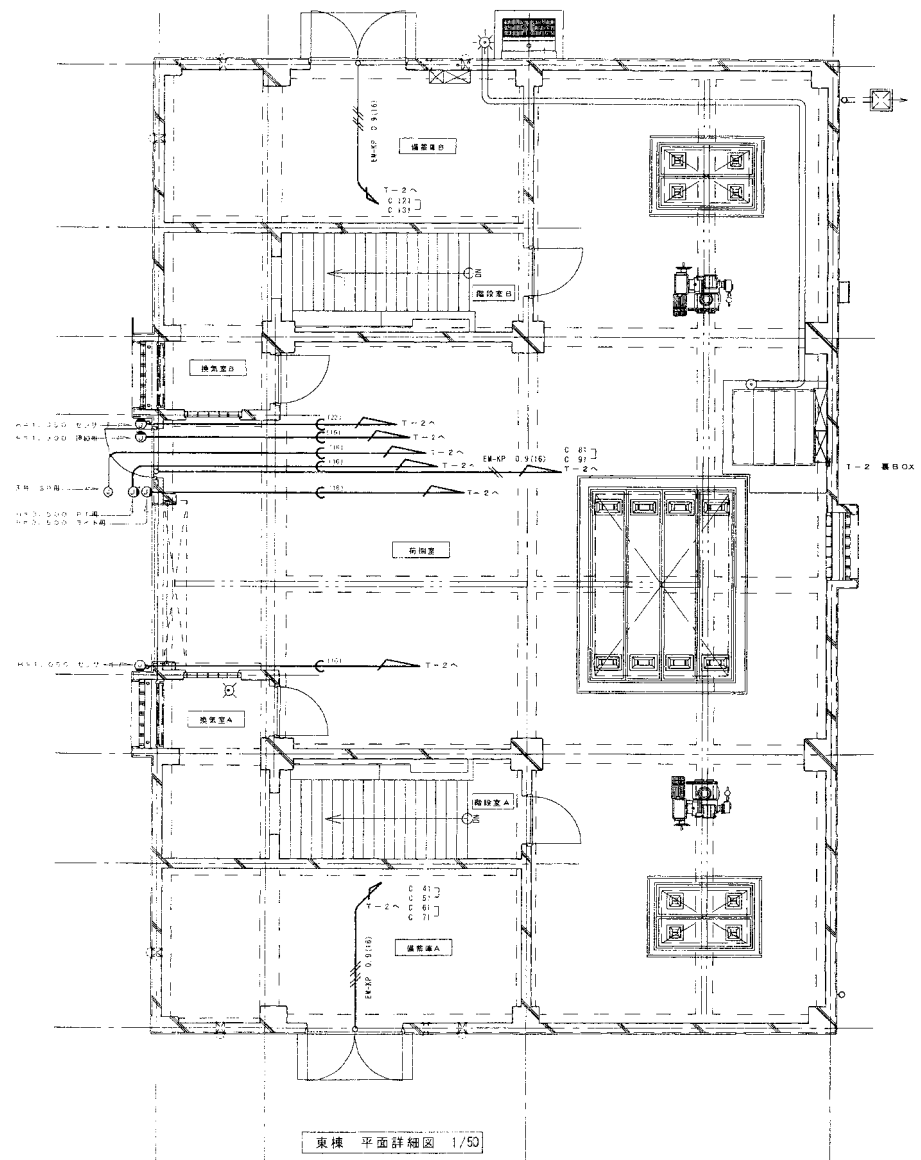
※ 図中の記号番号は「参考」を除き、公共施設用照明器具番号を示す。

別紙13 配水池参考図 No. 15

侵入防止設備図 S=1/50



西棟 平面詳細図 1/50



東棟 平面詳細図 1/50

図面	侵入防止設備図
縮尺	S = 1 / 50

別紙13 配水池参考図 No. 16

記号	名称	仕様	備考
— —	給水管	VL : 球管塩化ビニルライニング鋼管 (一般配管用)	SGP-YB JW/AK116
		VD : 内外重層塩化ビニルライニング鋼管 (埋設配管用)	SGP-VD JW/AK116
		PA : 水道用ポリエチレン樹脂ライニング鋼管 (一般配管用)	SGP-PA JW/AK132
		PD : 水道用ポリエチレン樹脂ライニング鋼管 (埋設配管用)	SGP-PD JW/AK132
		PB : 水道用ポリエチレン樹脂ライニング鋼管 (屋外配管用)	SGP-PB JW/AK132
— —	給湯管	C-VA : 給湯用塩化ビニルライニング鋼管 (一般配管用)	WSP 043
— —	排水管	SGP : 配管用炭素鋼鋼管 (白) (屋内一般用)	JIS G 3452
		CIP : 排水用メカニカル鋼管 (屋内一般用)	HASS 210
		VP : 球管塩化ビニル管 (屋外埋設用)	JIS K 6741
		LP : 排水用鉛管 (屋内一般用)	HASS 203
— —	通気管	SGP : 配管用炭素鋼鋼管 (白)	JIS G 3452
—x—	消火管	SGP : 配管用炭素鋼鋼管 (白)	JIS G 3452
—g—	ガス管	ガス供給会社指定品	
— — — — — —	ゲート弁	GV : 青銅仕切弁 (50A以下 直結部 JIS10K 流注部 JIS5K)	JIS B 2011
		GV : 鋼鉄仕切弁 (65A以上 直結部 JIS10K 流注部 JIS5K) ライニング弁	JIS G 2031
		SV : 青銅玉型弁 (50A以下 直結部 JIS10K 流注部 JIS5K)	JIS B 2011
		SV : 鋼鉄玉型弁 (50A以上 直結部 JIS10K 流注部 JIS5K)	JIS B 2031
		*50A以下流注部は管端コア付きとする	
— —	逆止弁	CV : 青銅逆止弁 (50A以下 JIS10K)	
		CV : 鋼鉄逆止弁 (65A以上 JIS10K) ライニング弁	
		*50A以下流注部は管端コア付きとする	
— —	フレキシブル継手	FJ : SUS 304 25A以下 L=300 32A~50A 300 65A~150 750	クランク継手
		FJ : 球形ゴム製 鋼製フランシ付	ポンプ継手
		BT : 20A以下 単式 25A以上 複式	
— —	床上接続口	CDA : 床上接続口 (防水面無し)	
		COB : 床上接続口 (防水面付き)	
— —	床上接続口	T5A : 床排水金物 (防水面無し)	
		T5B : 床排水金物 (防水面付き)	
— —	矩形タクト	○ : 垂鉛線板製 (アングル工法)	
		○ : 垂鉛線板製 (コーナーホルト工法)	
— —	ダンパー箱		
— —	チャンパー		
— —	チャンパス継手		
— —	スパイラルタクト		
— —	ヘントキャップ		

使用機器表

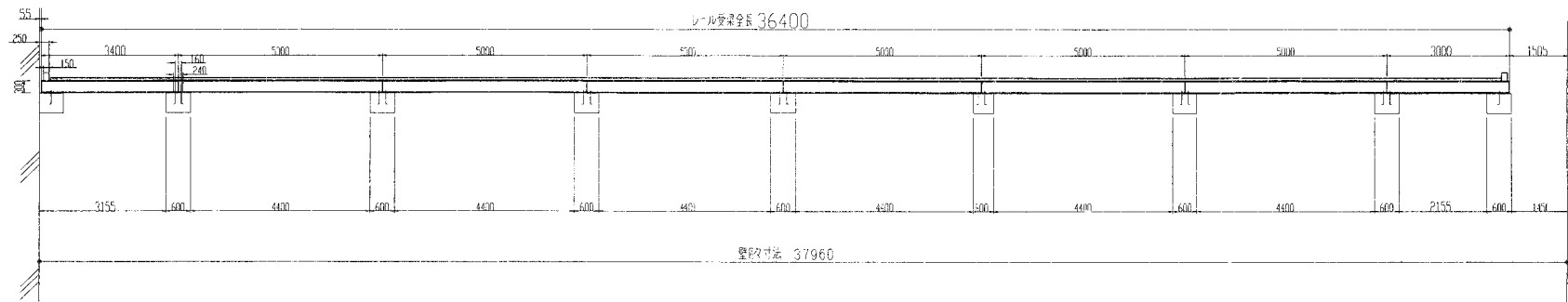
記号	機器名称	仕様	電源	台数	設置場所	備考
PU-1	ポンプ 応急給水	型式 : ラインポンプ 能力 : 6.5A X 18.6m X 400L/min	3φ-200V-2.2KW	1	8F2 管廊	
PD-1	汚水用水中ポンプ	型式 : 自動交互運転形排水水中ポンプ 能力 : 50A X 14.6m X 30L/min 付属品 : 制御盤, フロートスイッチ, ケーブル30m 50Aアイロンコーティングチェック弁X2 他標準付属品共	3φ-200V-0.4KW	1	8F2 管廊	
FS-1	給気ファン	型式 : 床置形片吸込シロッコファン 能力 : #2X4200m ³ /h X 300Pa 付属品 : 防塵ヘース, 他標準付属品共	3φ-200V-1.5KW	1		コンクリート基礎 1200X500X250H
FS-2	給気ファン	型式 : 床置形片吸込シロッコファン 能力 : #1X1000m ³ /h X 200Pa 付属品 : 防塵ヘース, 他標準付属品共	3φ-200V-0.4KW	1		コンクリート基礎 800X500X250H
FS-3	給気形有圧換気扇	型式 : 風扇形 能力 : #20m X 400m ³ /h X 30Pa 付属品 : 風圧式シャッター, ウェザーカバー, 取付P コントロールスイッチ, 他付属品共	1φ-100V	1		
FE-1	排気ファン	型式 : 床置形片吸込シロッコファン 能力 : #2X4200m ³ /h X 300Pa 付属品 : 防塵ヘース, 他標準付属品共	3φ-200V-1.5KW	1		コンクリート基礎 1200X500X250H
FE-2	排気ファン	型式 : 床置形片吸込シロッコファン 能力 : #1X1000m ³ /h X 200Pa 付属品 : 防塵ヘース, 他標準付属品共	3φ-200V-0.4KW	1		コンクリート基礎 800X500X250H

図面
縮尺
凡例・機器表

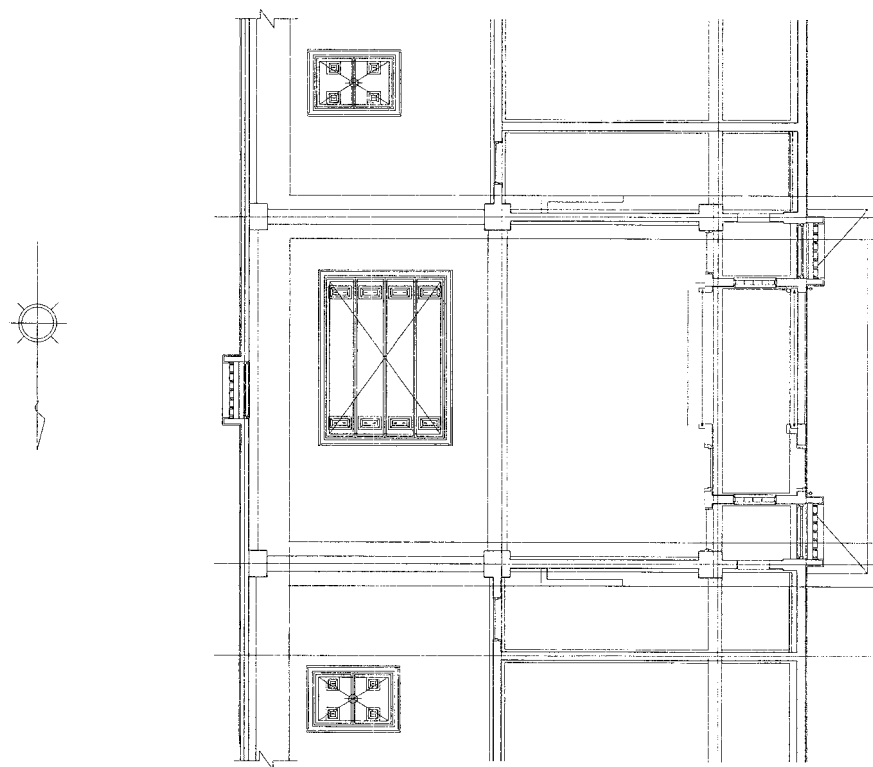
別紙13 配水池参考図 No. 17

クレーン設置図(その1)縮尺 1/60

レール受測断面図



クレーン平面図



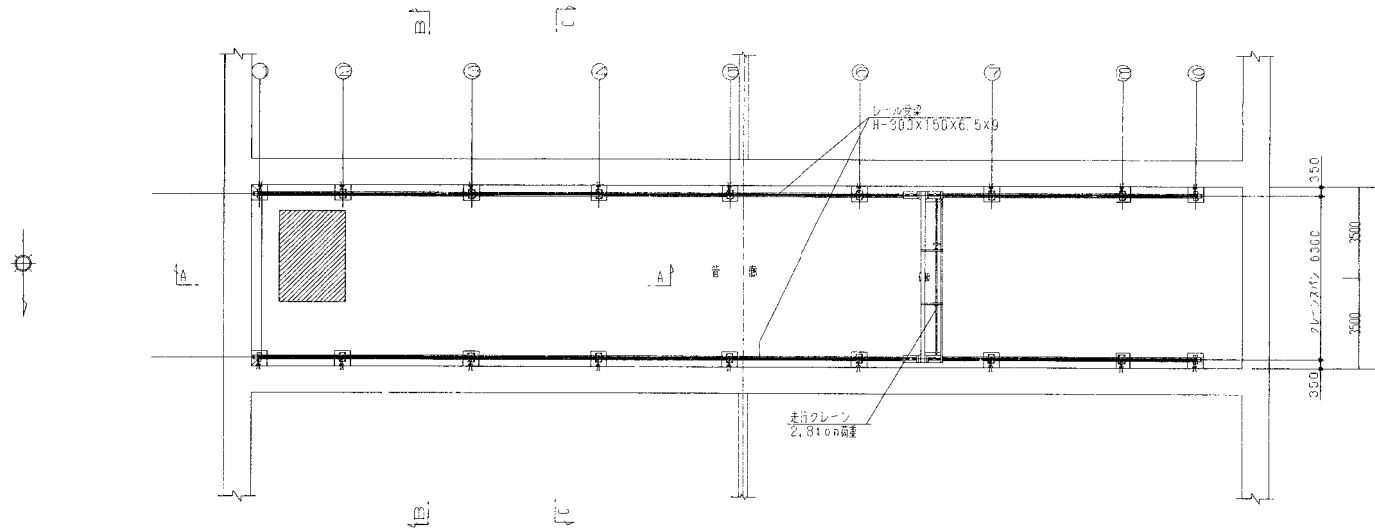
図面
縮尺 S=1/60

クレーン設置図(その1)

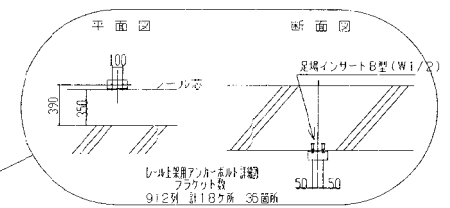
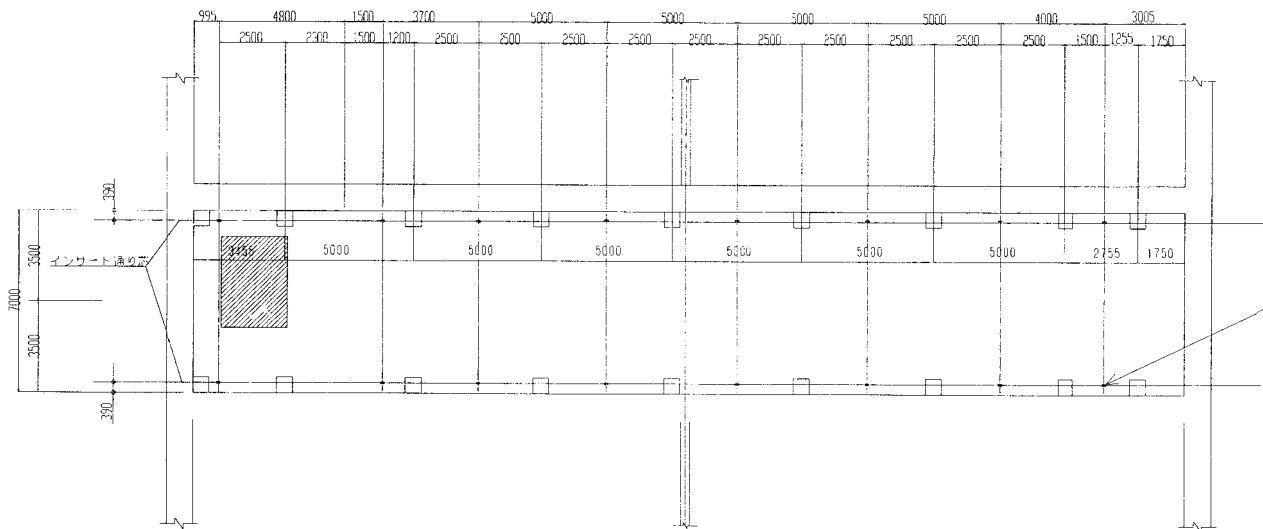
別紙13 配水池参考図 No. 18

クレーン設置図(その2) 縮尺: 1/100

レール受梁平面図



インサート柱位置平面図

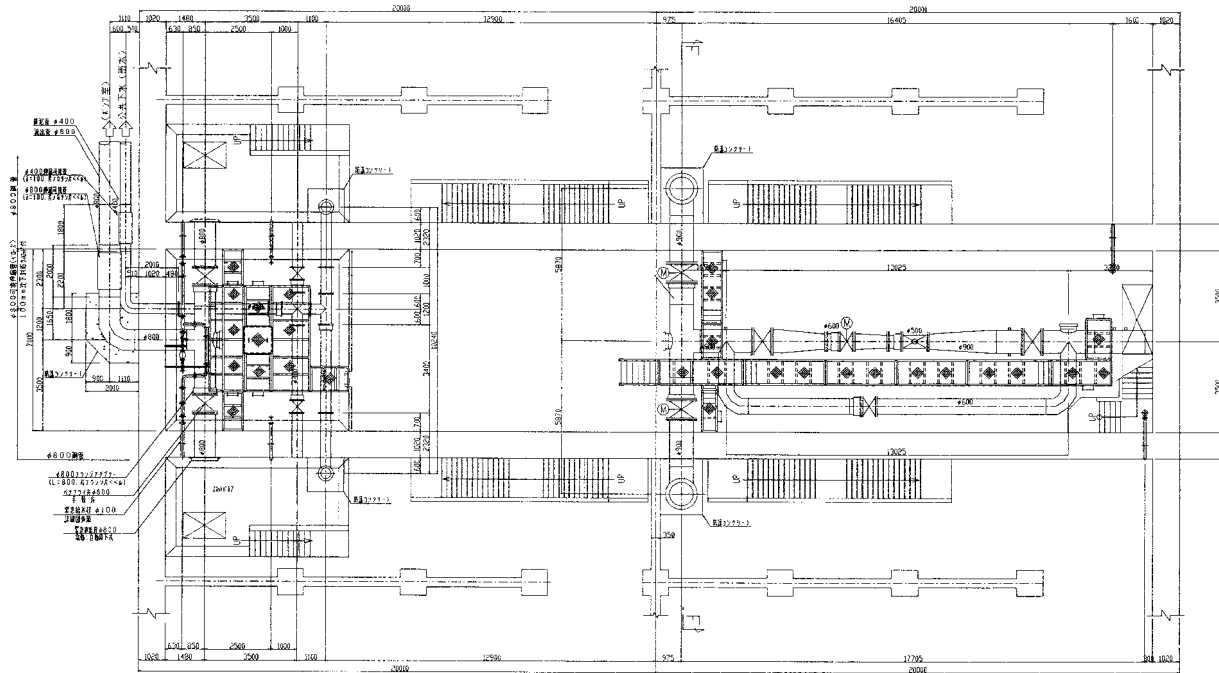


図面
縮尺 クレーン設置図(その2)
S=1/100

点検歩廊配置図 縮尺 1:100

B2F部平面図

2号配水池(南側)



1号配水池(北側)

図面	点検歩廊配置図
縮尺	S=1/100

別紙13 配水池参考図 No. 20

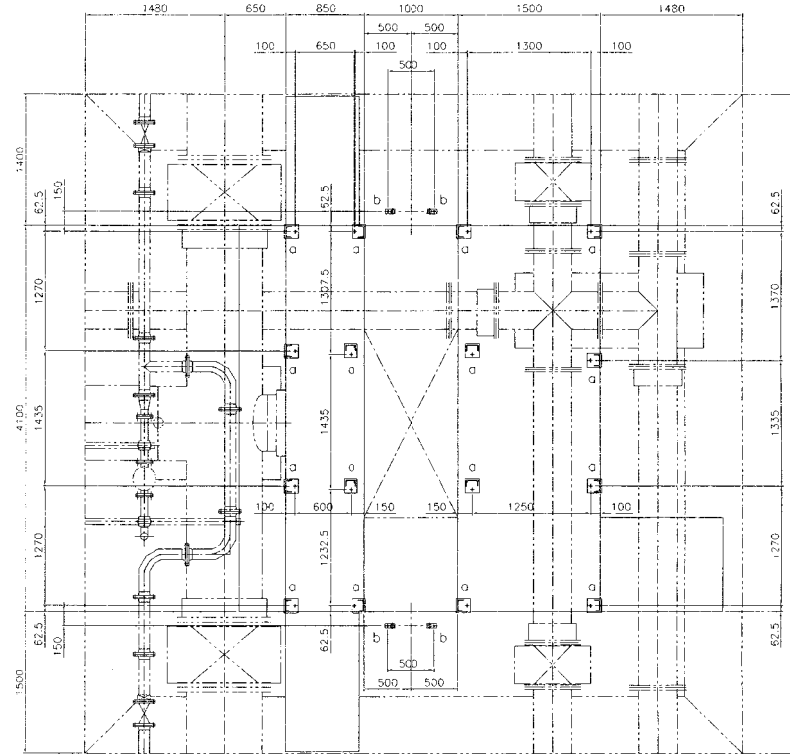
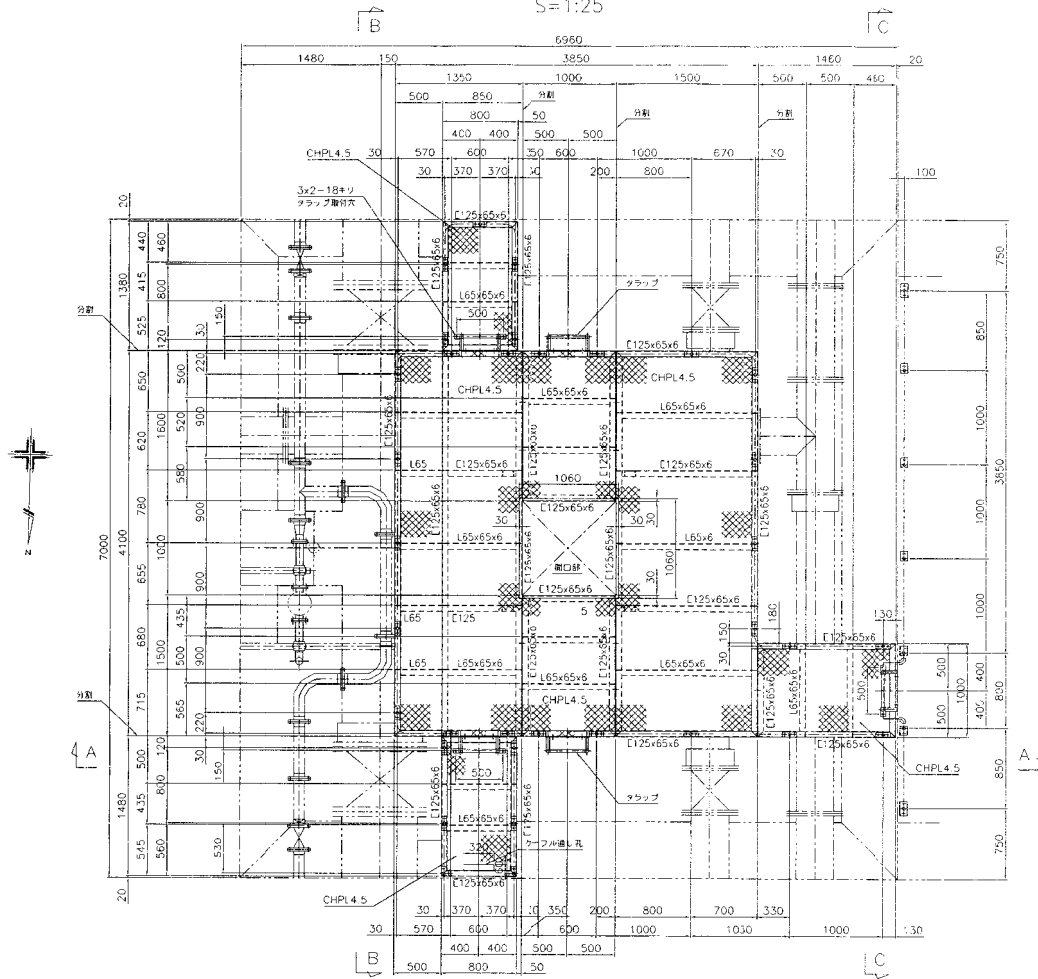
平面図(歩廊上面)

S=1:25

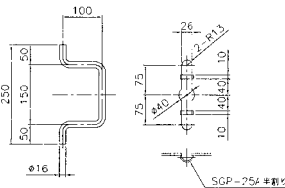
東側点検歩廊詳細図(その1)

平面図(基礎)

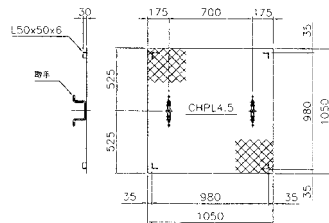
S=1:25



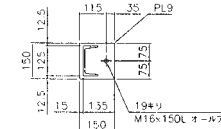
フタ取手、取手穴詳細
S=1:6



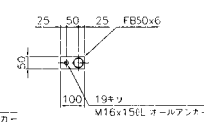
開口部フラット詳細
S=1:20



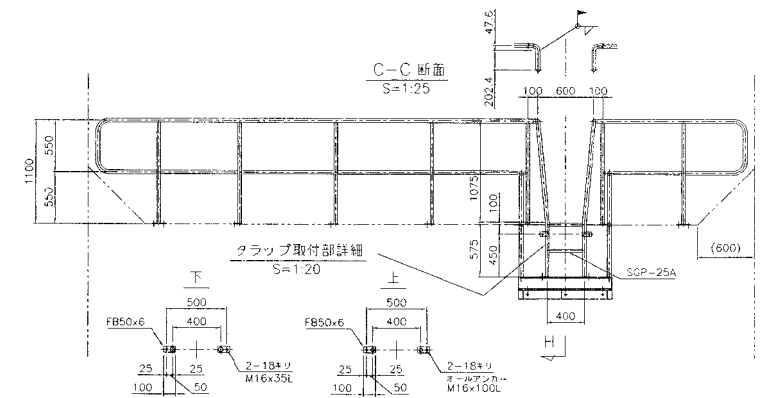
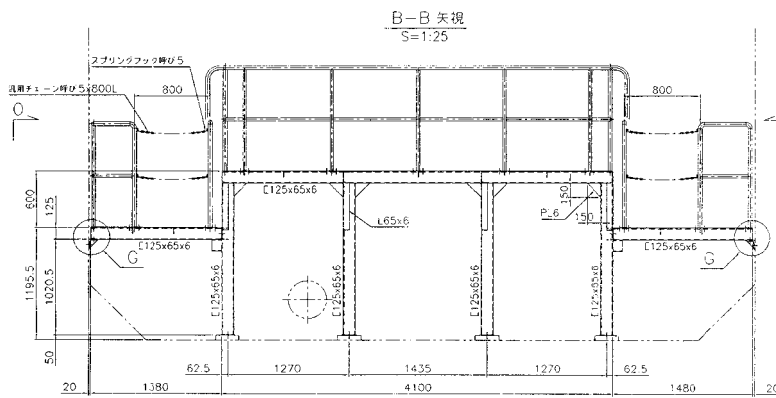
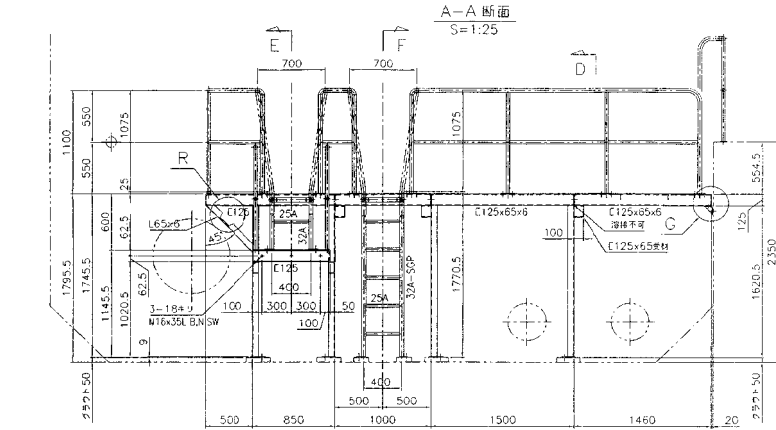
歩廊ベース板詳細(a印)
S=1:10



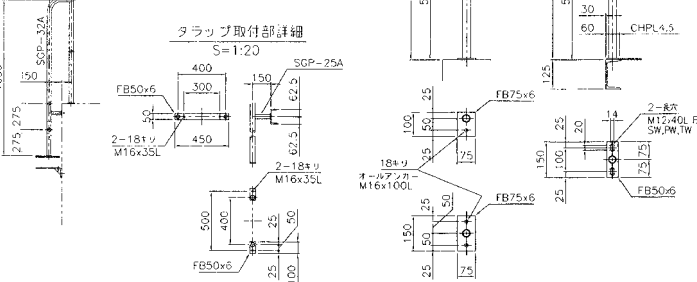
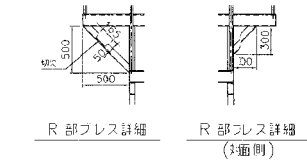
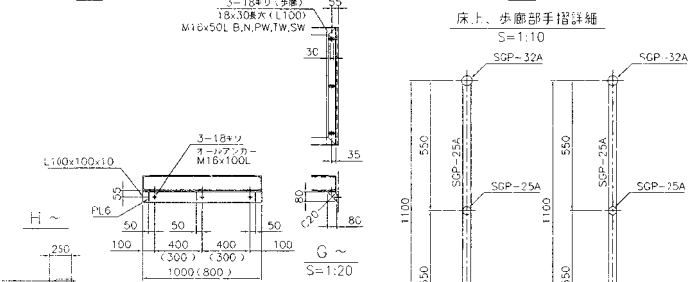
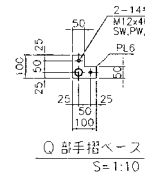
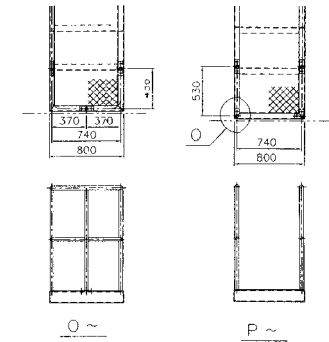
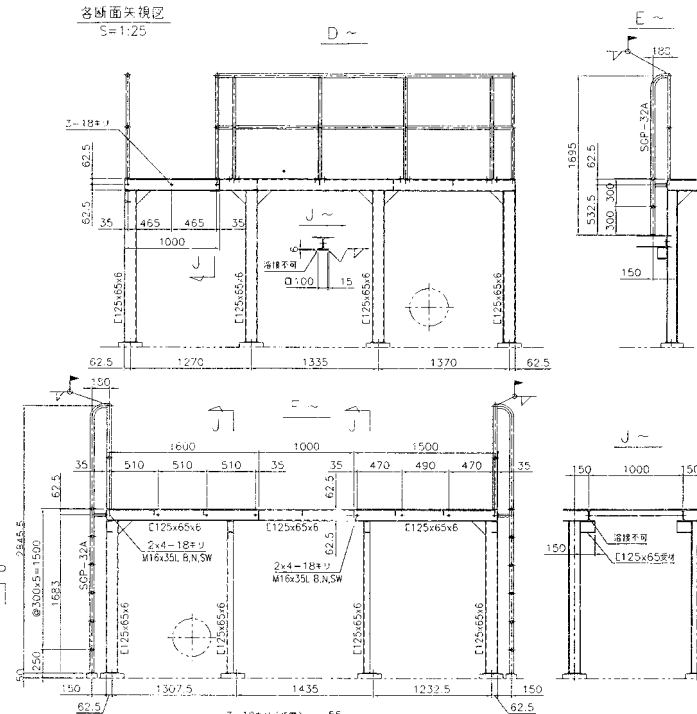
タラップベース板詳細(b印)
S=1:10



別紙13 配水池参考図 No. 21



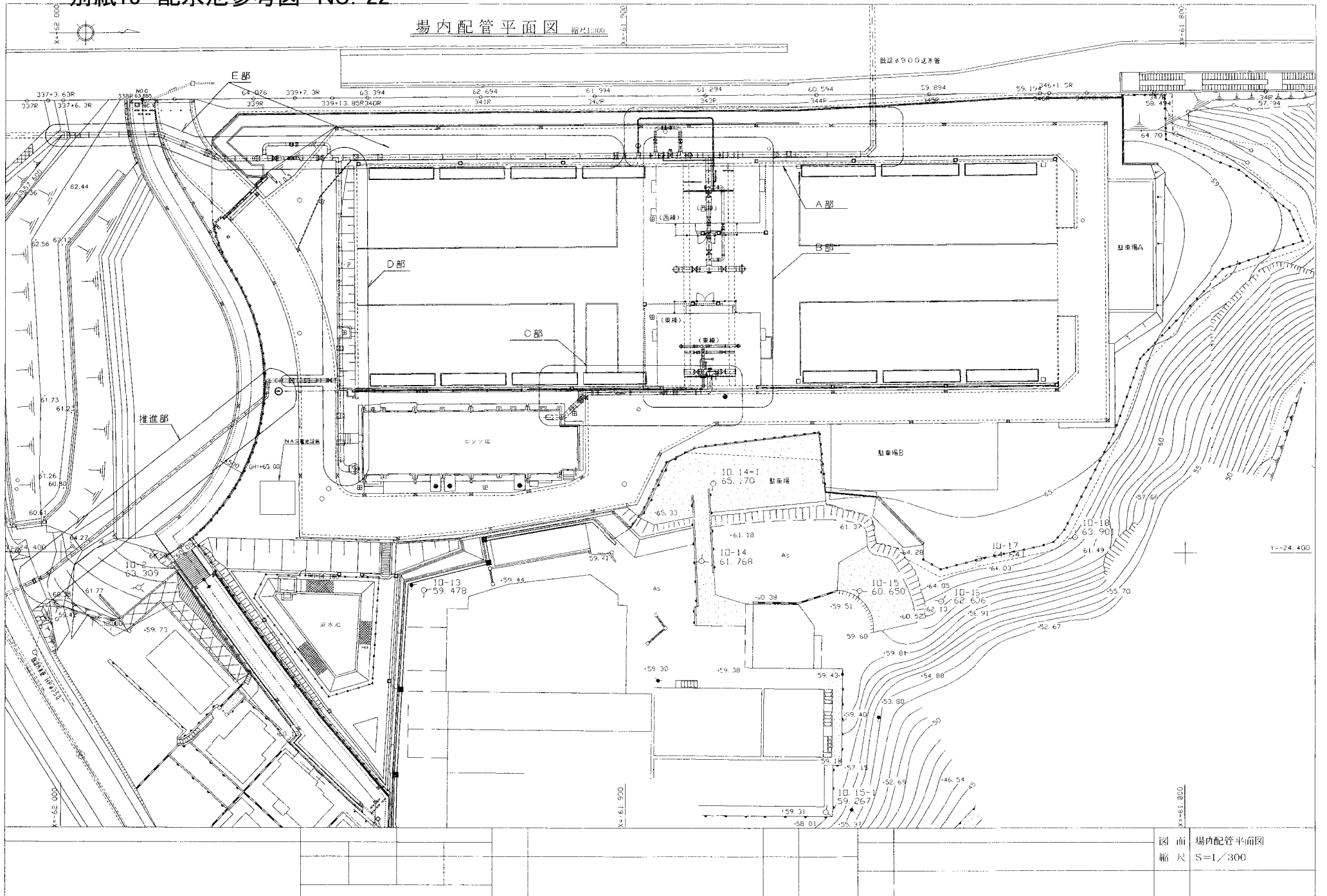
東側点検歩廊詳細図(その2)



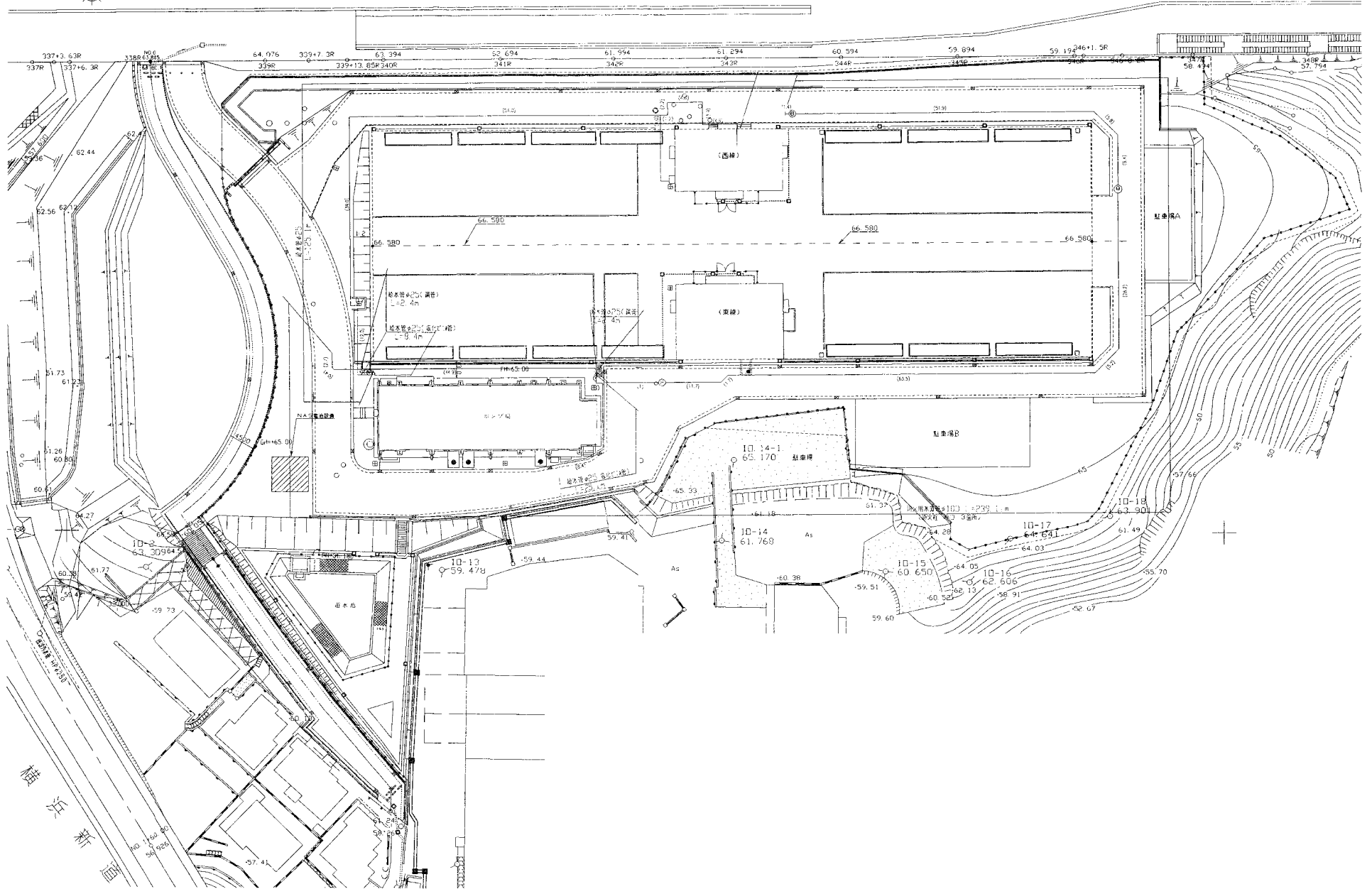
図面 東側点検歩廊詳細図(その2)
縮尺 S=1/25

別紙13 配水池参考図 No. 22

場内配管平面図 縮尺1/300



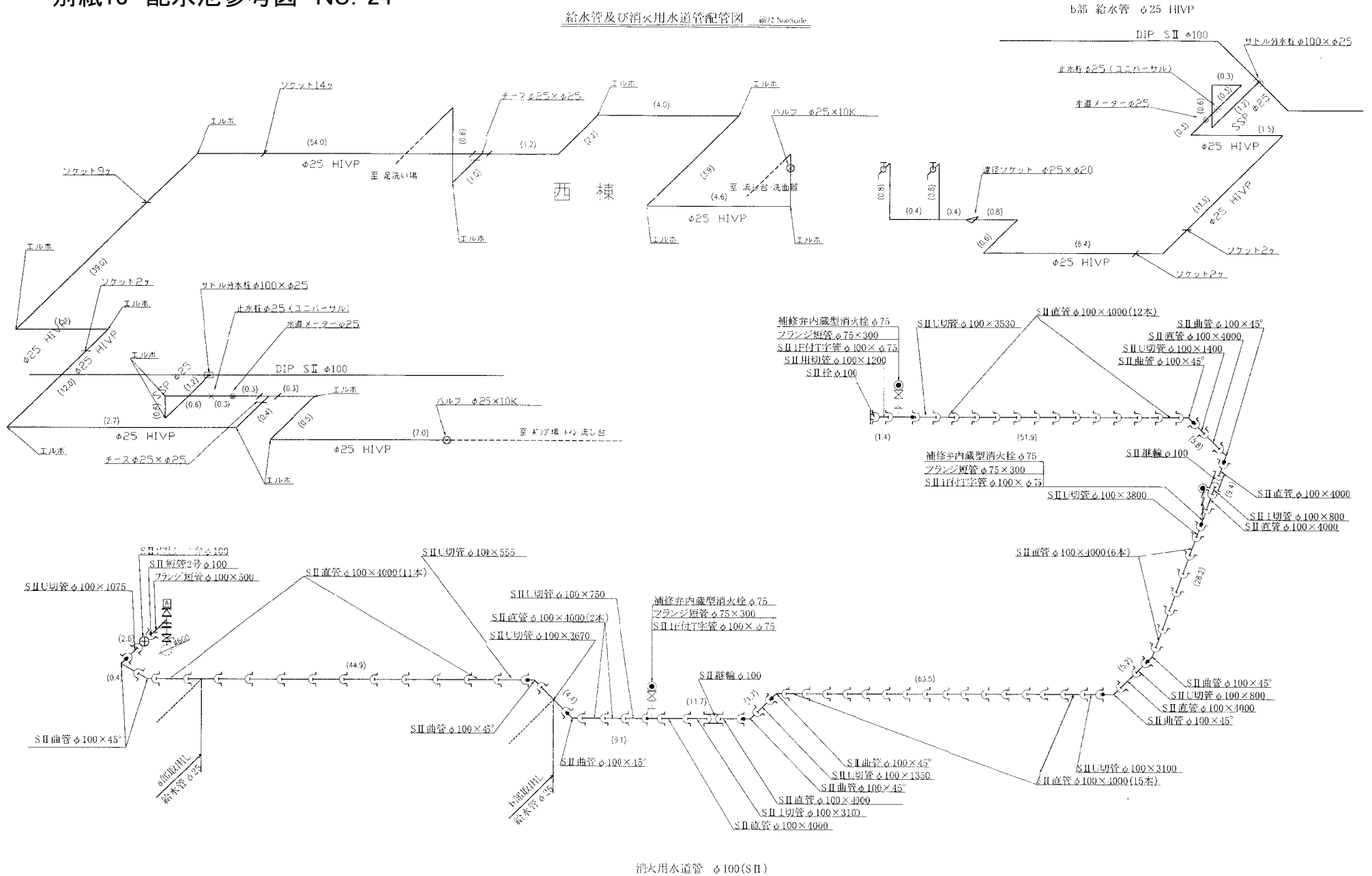
図面
縮尺 S=1/300



図面 給水管及び
縮尺 消火用水道管平面図
S=1/300

別紙13 配水池参考図 No. 24

給水管及び消火用水道管配管図 縮尺 NonScale

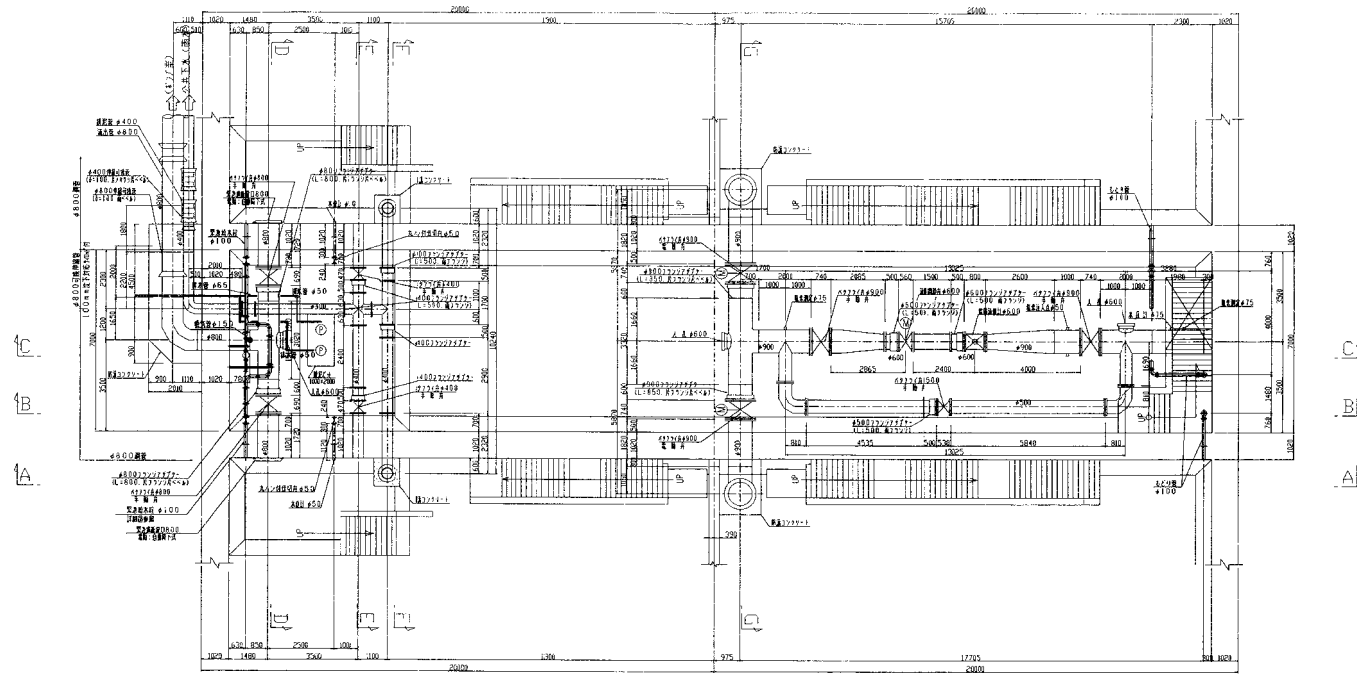


消火用水道管 φ100 (SII)

図面
縮尺 給水管及び
消火用水道管配管図
S=1/Non

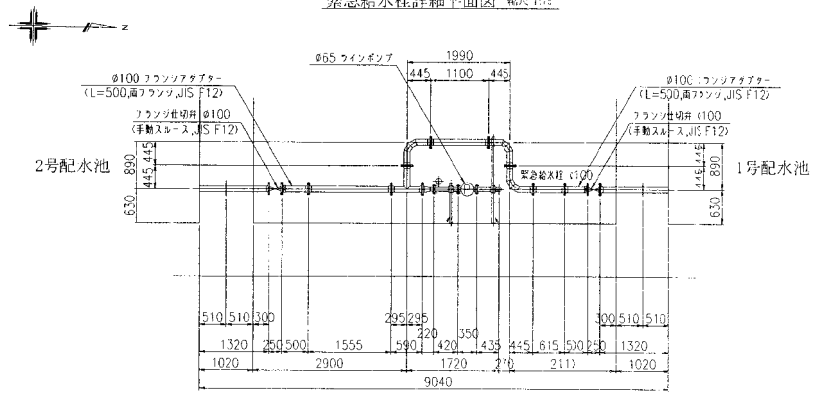
B2F部平面図

2号配水池(南側)



1号配水池(北側)

緊急給水栓詳細平面図 縮尺:1/75

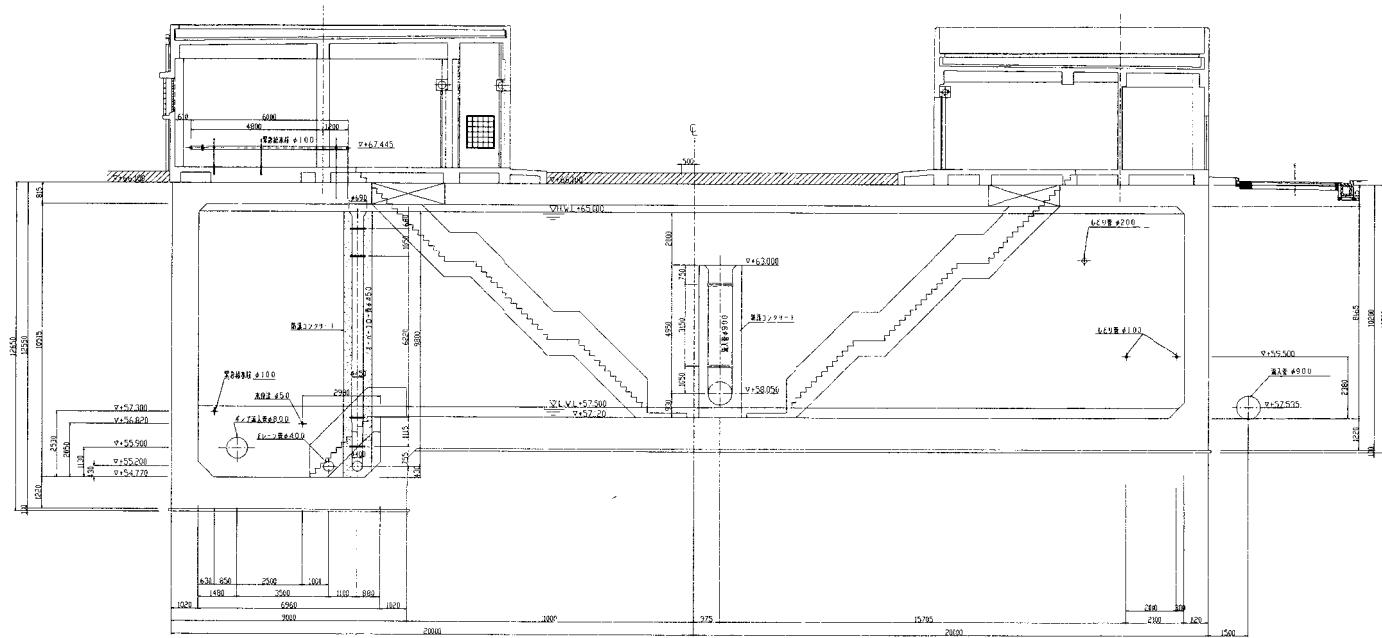


塗装仕様

- | | | |
|------|-------|-----------------------|
| 配水池内 | 内面:工場 | 水道用液状エポキシ樹脂塗装 0.5mm以上 |
| | 外面:工場 | 水道用液状エポキシ樹脂塗装 0.5mm以上 |
| 管案内 | 内面:工場 | 水道用液状エポキシ樹脂塗装 0.5mm以上 |
| | 外面:工場 | 塩化ゴム系塗装 |
| 埋設部 | 内面:工場 | 水道用液状エポキシ樹脂塗装 0.5mm以上 |
| | 外面:工場 | ポリウレタン被覆 3.0mm以上 |

B部配管詳細図(その4) 縮尺 1/100

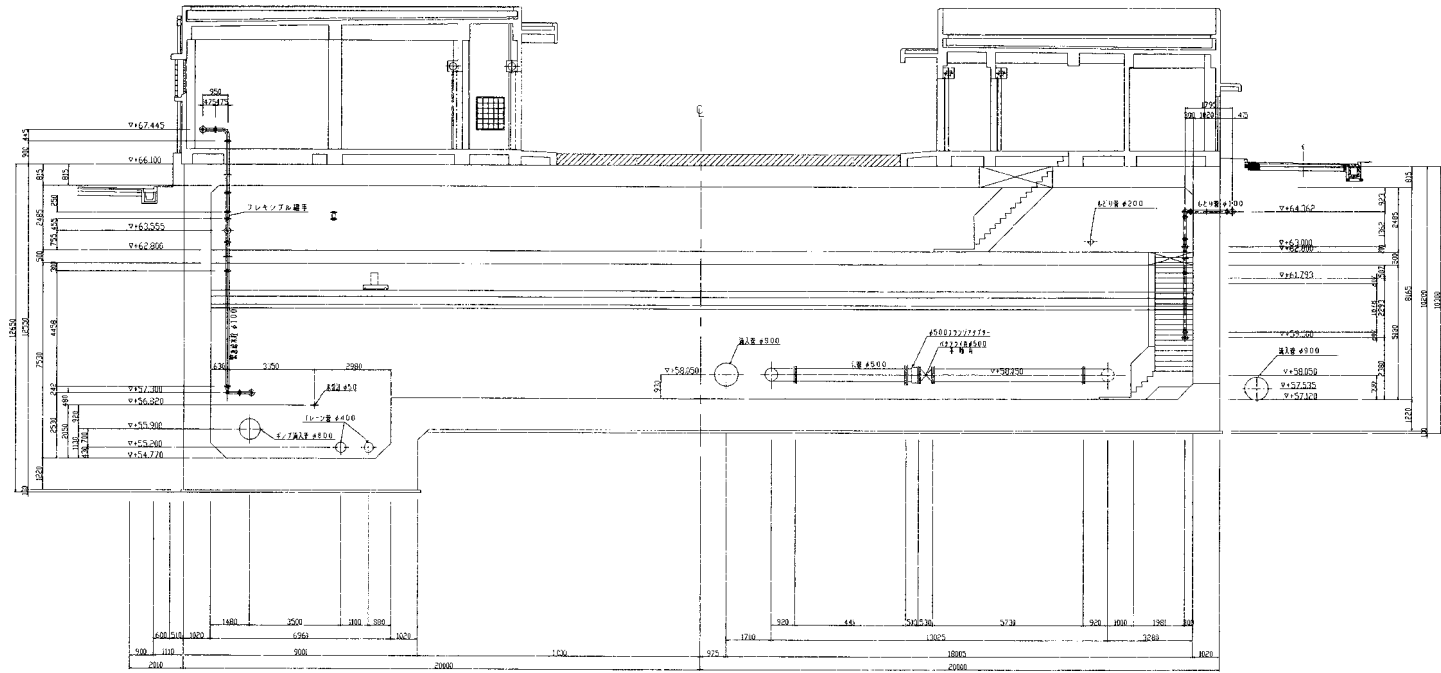
A-A断面図



図面
縮尺 B部配管詳細図(その4)
S=1/100

B部配管詳細図(その5) 縮尺 1:10

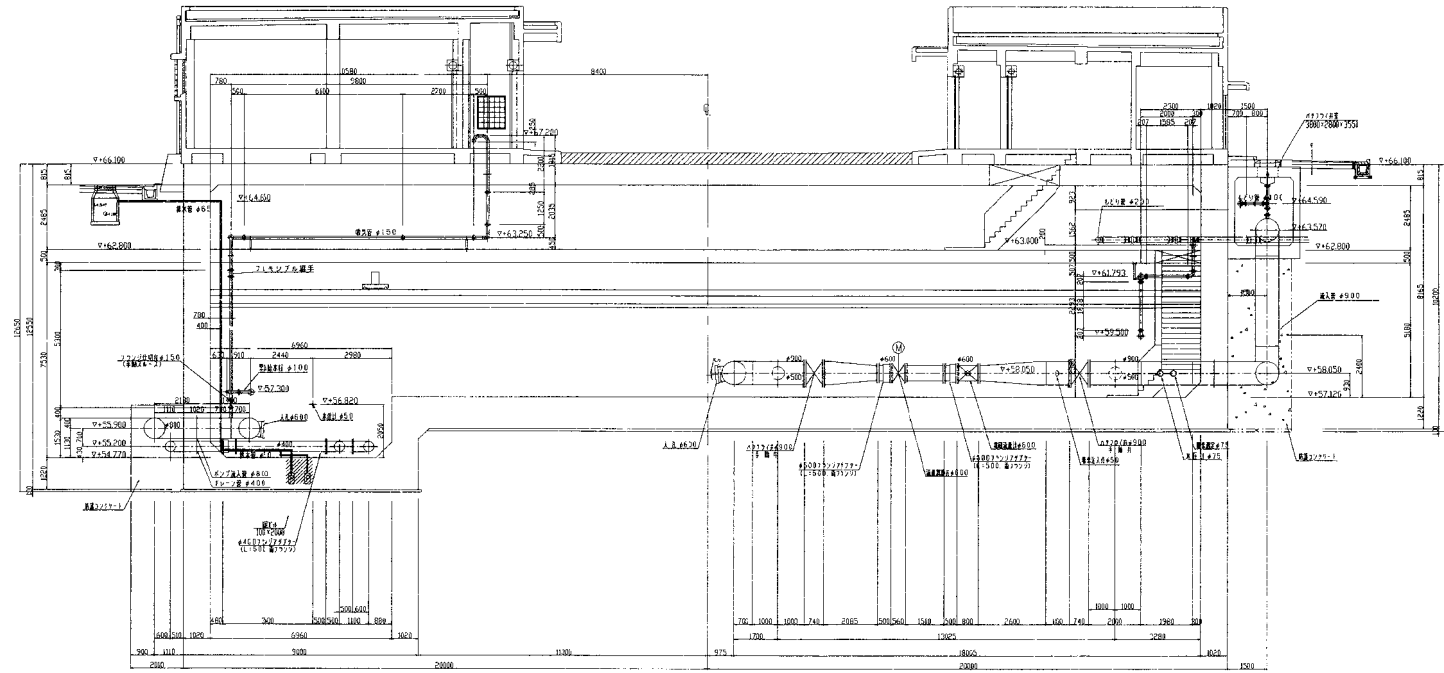
B-B断面図



図面	B部配管詳細図(その5)
縮尺	S=1/100

B部配管詳細図(その6) 縮尺 1/150

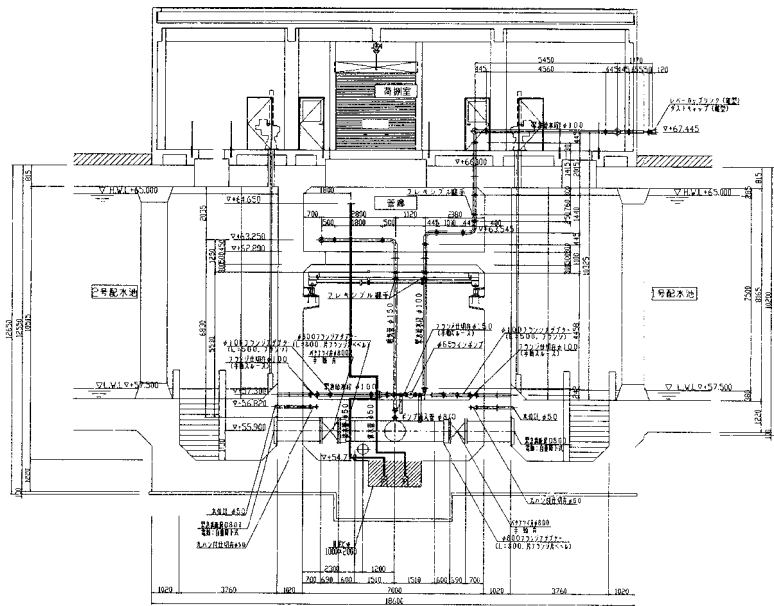
C-C断面図



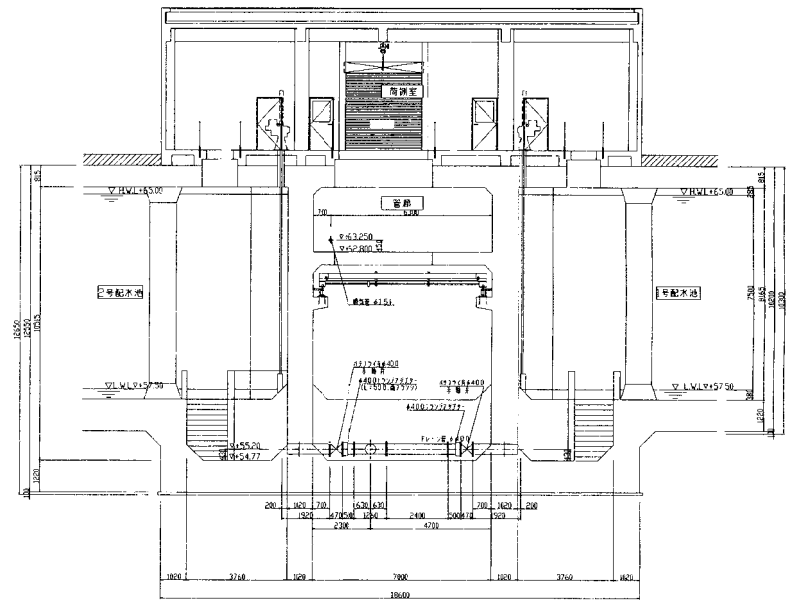
図面	B部配管詳細図(その6)
縮尺	S=1/150

B部配管詳細図(その7) 縮尺 1/100

D-D断面図



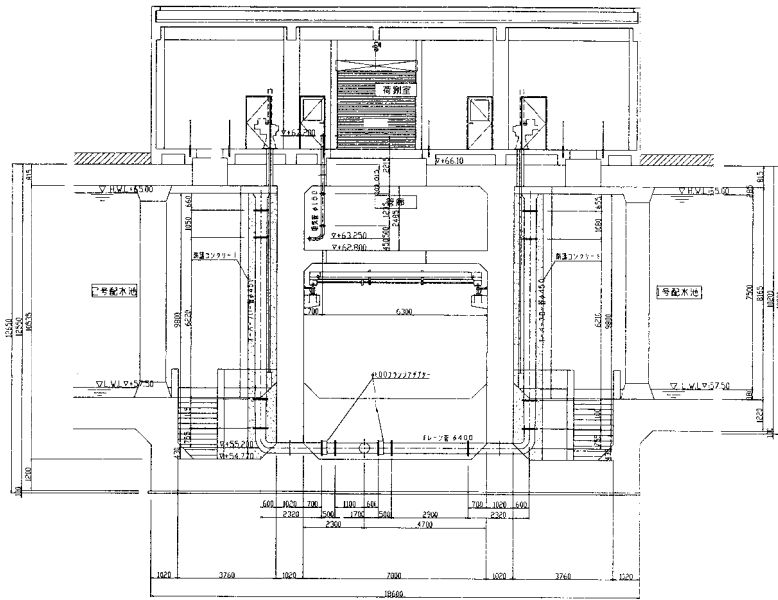
E-E断面図



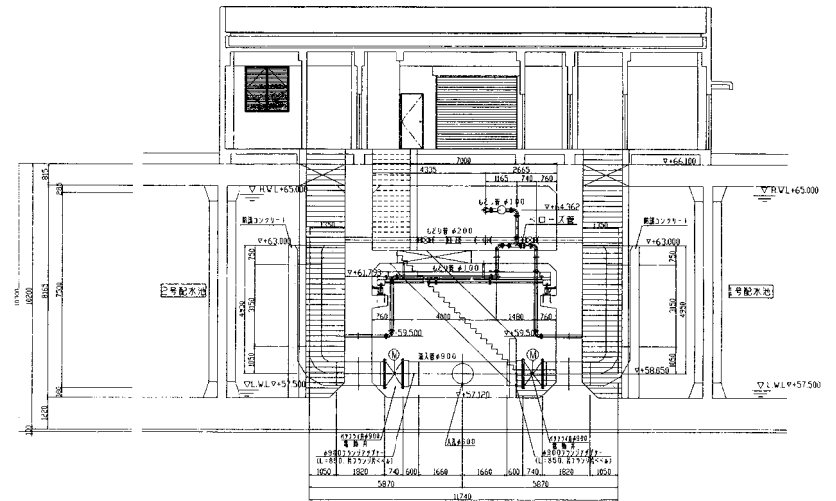
図面
縮尺 B部配管詳細図(その7)
S=1/100

B部配管詳細図(その8) 縮尺:1/100

H-I断面図



G-C断面図

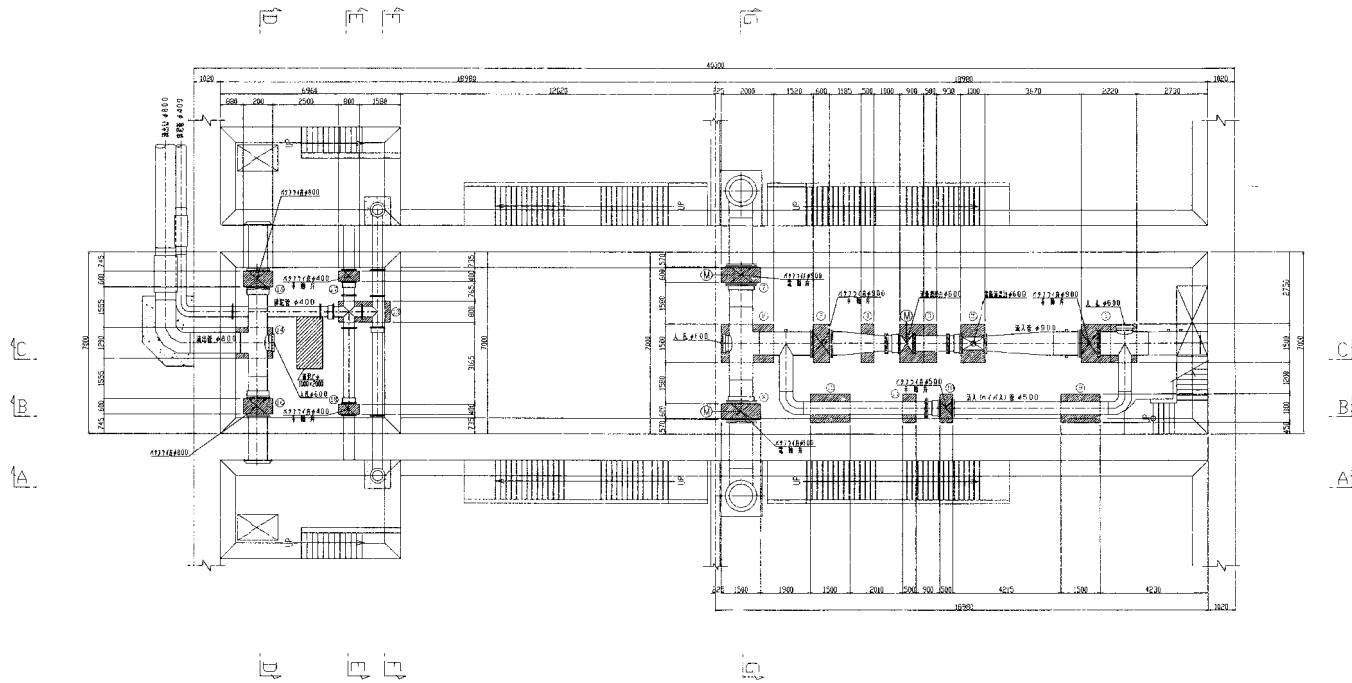


図面	B部配管詳細図(その8)
縮尺	S=1/100

管廊部弁管類受台基礎平面図(その1) 縮尺 1/100

B2F部平面図

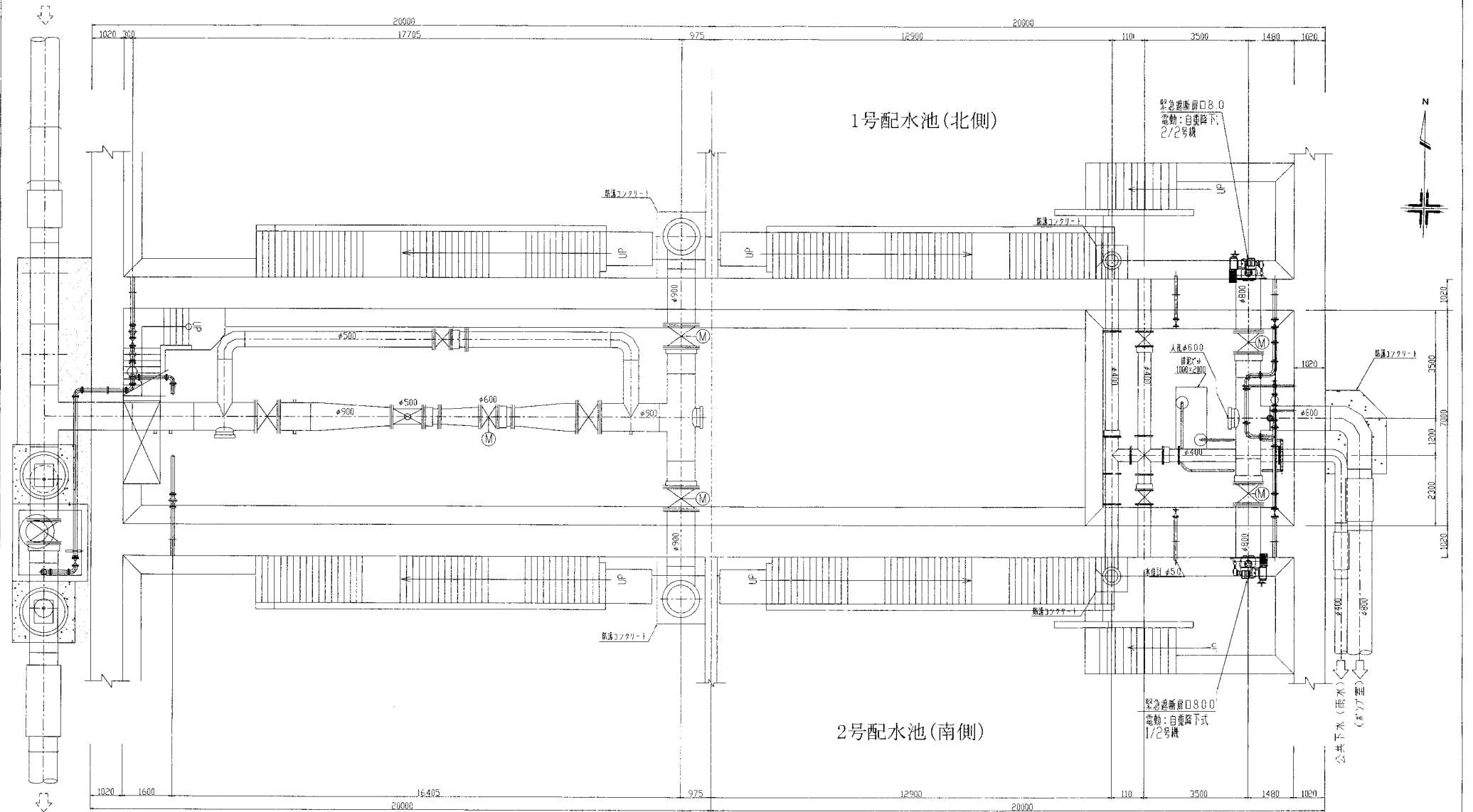
2号配水池(南側)



1号配水池(北側)

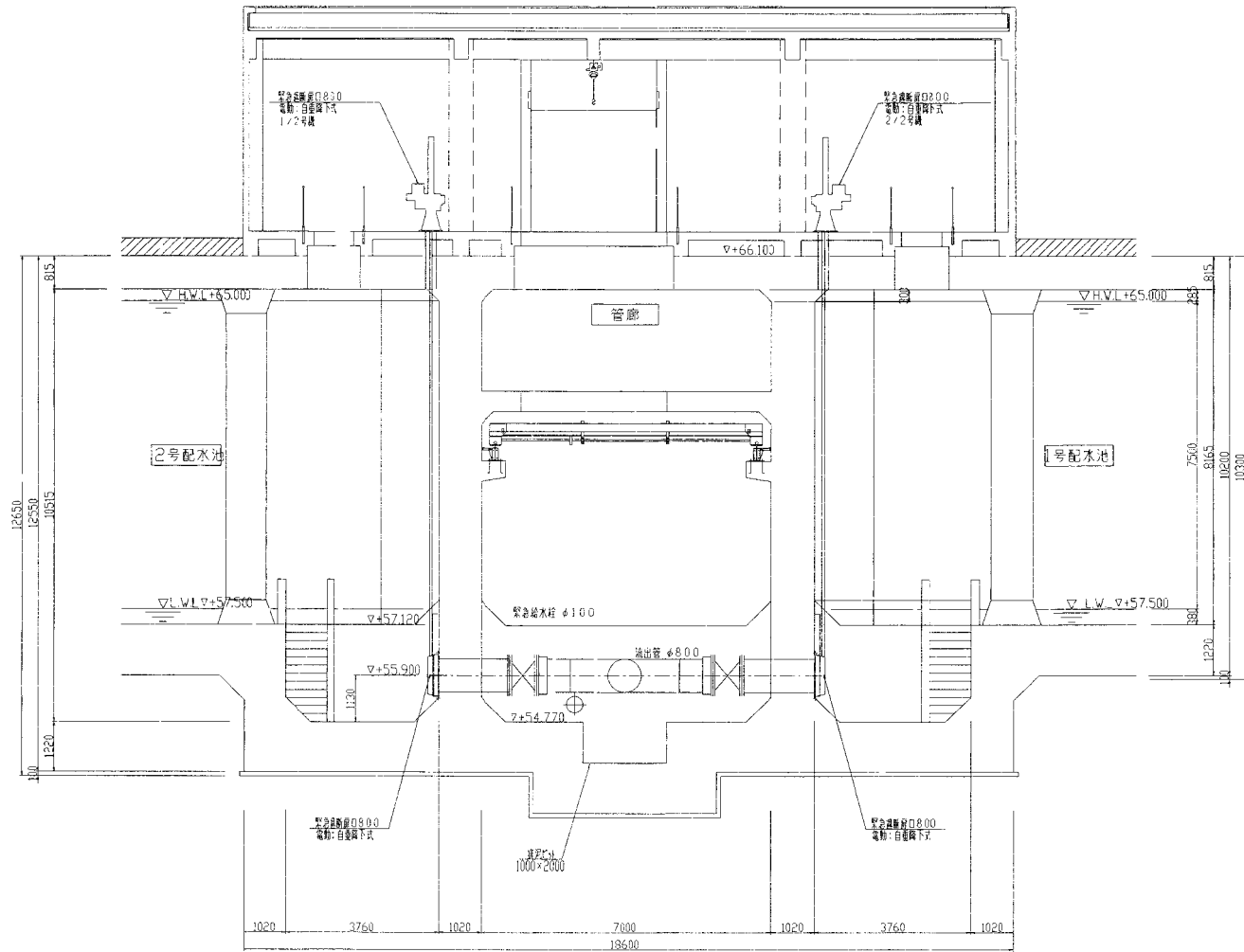
図面
縮尺
管廊部弁管類
受台基礎平面図(その1)
S=1/100

緊急遮断扉設置平面図



図面 緊急遮断扉設置平面図
縮尺 S=1/60

緊急遮断扉設置断面図



図面
縮尺 緊急遮断扉設置断面図
s=1/60

仕様書

主	品名	電動開閉機付 角形制水扉	立金検査・水漏検査・柱内検査 開閉動作・寸法・外觀・塗装膜厚検査 材料試験成績表 漏れ量検査(水強試験) 開閉動作試験(無負荷動作)					
	形式	角形外ねじ式						
	呼び径	800×800mm						
	数量	2 門						
	揚程	840 mm						
	逆圧の有無	無						
	設計水深	前面 9.5 m 後面 0 m						
	操作水深	前面 9.5 m 後面 0 m						
	使用流体	上水 風度 常温						
	開閉機	別紙塗装仕様書参照						
要	開閉機形式	MEG-6/JMB-GO	塗					
	開閉方向	右回り開き						
	指示目盛	mm						
項	目		備					
主要部材質	戸当り	FCB450-10	考					
	扉体	FCB450-10						
	戸当り止水板	SUS316						
	扉体止水板	CAC406						
	ねじ種	SUS316						
付属品	ロッド	SUS316						
	ネジナット	SUS316						
備考	基礎ボルトナット一式							
仕様	00YSP0363	工番		図番	MP0033247X4	A13	改訂	1

電機品仕様書(急閉用)

1. 電動操作機仕様

電動操作機形式	JMB-00	モータ電源	AC200V 50Hz 三相
製作所	日本ギア工業株式会社	制御電源	AC100V 50Hz 単相
開閉時間(速度)	約 2.58 (0.325a/min)	ヒータ電源	AC100V 50Hz 単相
緊急時開閉時間(速度)	約 0.42 (2.2a/min)	受信機電源	AC100V 50Hz 単相
開度指示	現場・遠方	状態	AC100V 50Hz 単相
指示目盛	mm		
モータ仕様	屋外防じん防噴炭形(JP85), 外被表面自冷形(JCN4) 0.75kW E種 絶縁 4 極 30 分定格 ブレーキ 有 記動電流 18.65A 定格電流 4.25A		

2. 電気接点リスト

用途名	品名	個数	負荷容量 接点容量	接点 構成	動作様式 (仕様)	メーカー 形式		
全開検知	リミット スイッチ	1	AC115V 6A DC115V 2.2A	1a1b	全開で ON-OFF	日本ギア工業(株) ZTR		
全閉検知	リミット スイッチ	1	AC115V 6A DC115V 2.2A	1a1b	全閉で ON-OFF	日本ギア工業(株) ZTR		
開方向過 トルク検知	トルク スイッチ	1	AC115V 6A DC115V 2.2A	1a1b	過トルクで ON-OFF	日本ギア工業(株)		
閉方向過 トルク検知	トルク スイッチ	1	AC115V 6A DC115V 2.2A	1a1b	過トルクで ON-OFF	日本ギア工業(株)		
電動・手動 インタロック	インタロック スイッチ	1	AC115V 6A DC115V 2.2A	1b	電動で ON	日本ギア工業(株)		
ヒータ	ヒータ	2	容量 20W		電源入で 常時 ON	(株)線調器 OCP-6		
開度発信機	ポテンショ メータ	1	抵抗値 9~500Ω/355°					
現場一遠方 操作位置選択	切換スイッチ	各 1						
開・閉・停止 急閉	押しスイッチ	各 1						
全開・全閉 過トルク表示	表示灯	1						
仕様	00YSP0363	工番	11111	図番	MP0033247X4	A14	改訂	1

塗装仕様書

1. 塗装基準

① 水中部

- * 素地調整 ~ 1種ケレン(ただし錆蝕部分は2種ケレンとする。)
- * 塗装方法 ~ ハケ塗り
- * ゲート非接触部(モルタル接触面)は、損傷塗とする。

工程	塗料名	色調	回数	標準 膜厚	場所
上塗	水運用液状エポキシ樹脂塗料	グレー		500 μm	工場

② 水上部

- * 素地調整 ~ 1種ケレン(ただし錆蝕部分は2種ケレンとする。)
- * 塗装方法 ~ ハケ塗り

工程	塗料名	色調	回数	標準 膜厚	塗装間隔		場所
					夏(30℃)	冬(5℃)	
プライマ	ジンクリッチ プライマ(有機)	灰色	1	20 μm	16 ^H ~4 ^M	35 ^H ~4 ^M	工場
第1層(下塗)	塩化ゴム塗料	赤錆	1	40 μm	10 ^H ~1 ^M	24 ^H ~1 ^M	工場
第2層(下塗)	塩化ゴム塗料	錆	1	40 μm	10 ^H ~1 ^M	24 ^H ~1 ^M	工場
第3層(中塗)	塩化ゴム塗料	U69-50T 白色の減色	1	30 μm	10 ^H ~1 ^M	24 ^H ~1 ^M	工場
第4層(上塗)	塩化ゴム塗料	U69-50T	1	30 μm	10 ^H ~1 ^M	24 ^H ~1 ^M	工場

③ 注記

- * H: 時間, D: 日, M: 月
- * 塗装間隔は、記入した時間の範囲で塗り重ねる。
- * U69-50T は、マンセル 10D 5/10

仕様	00YSP0363	工番	00E-0492	図番	MP0033247X4	A17	1/1	改訂	1
----	-----------	----	----------	----	-------------	-----	-----	----	---

図面縮尺 仕様書
電機品仕様書(急閉用)
塗装仕様書